

第3回「大阪府における部活動の地域移行に関する検討会議」兼

令和6年度 第2回大阪府部活動の在り方に関する研修会

配付資料



# 令和6年度 第2回大阪府部活動の在り方に関する研修会

日時：令和7年1月23日（木）13時30分

会場：ホテルアウィーナ大阪 4階 金剛

## 次 第

1 あいさつ 大阪府教育庁教育振興室保健体育課長 木原 哲也

2 全体会

講 演 「To You が生み出す Good コミュニケーション」  
Ino sun Act 代表 井上 恭治 氏

成果発表 ①「地域クラブ活動体制整備事業における実践発表について」  
門 真 市  
八 尾 市

---

大 阪 府（紙上発表）  
豊 中 市（紙上発表）  
池 田 市（紙上発表）  
箕 面 市（紙上発表）  
守 口 市（紙上発表）  
枚 方 市（紙上発表）  
大 東 市（紙上発表）  
泉大津市（紙上発表）  
岸和田市（紙上発表）

②「部活動大阪モデルにおける実践発表について」  
府立信太高等学校

3 分科会

I <<府立学校関係者・市町村立中学校等部活動指導員向け>> 金剛（中・西）

講 演 「身体の動きを観察し、ケガの予防を考える。」  
大阪体育大学 スポーツ科学部 准教授 有吉 晃平 氏

II <<市町村教育委員会保健体育・部活動担当指導主事向け>> 金剛（東）

講 演 「学校部活動・地域クラブ活動指導者における質の向上方策について」  
アスフィール株式会社 主任 伊藤 晋平 氏

行政説明 「令和7年度国委託事業（実証事業）・部活動指導員配置支援希望市町への伝達事項」  
府教育庁教育振興室保健体育課・市町村教育室小中学校課

4 アンケート

回答フォーム：<https://forms.gle/YWhxHE3USzwwgqJdQ7>

※府立学校関係者・市町村立中学校等部活動指導員のみ対象





### 第3回「大阪府における部活動の地域移行に関する検討会議」兼 令和6年度 第2回大阪府部活動の在り方に関する研修会 実施要項

1 目的 令和5年8月に策定した「大阪府における部活動等の在り方に関する方針」の趣旨を踏まえ、より一層、生徒の満足度の向上及び教員の負担軽減の両立をめざしていく必要がある。本研修会では、今後の部活動の在り方を考えるとともに部活動顧問及び部活動指導員の資質と指導力の向上を図ることを目的とする。

2 主催 大阪府教育委員会

3 日時 令和7年1月23日（木） 13：30～16：30（13：00より受付開始）

4 会場 ホテルアウリーナ大阪 4階「金剛」  
〒543-0031 大阪府大阪市天王寺区石ヶ辻町 19-12  
近鉄「大阪上本町」駅 14番出口より南へ約300m

5 対象 府立学校の管理職  
府立学校の部活動顧問  
府立学校の部活動指導員  
市町村教育委員会保健体育・部活動担当指導主事および部活動指導員

(定員 146名)

- ※ 府立学校における今年度部活動指導員配置校については悉皆研修としますので、1名以上の出席をお願いいたします。
- ※ 市町村教育委員会は1名以上の出席をお願いいたします。
- ※ 参加者が多数の場合は調整を行うことがあります。

6 時程

13:00	13:30	14:30	14:40	15:40	15:50	16:30
受付	講演 (質疑応答含む)	休憩	成果発表 (質疑応答含む)	休憩	分科会 (質疑応答含む)	

7 講演内容 講演 「To You が生み出す Good コミュニケーション」  
講師 Ino sun Act 代表 井上 恭治 氏  
※コーチング（スポーツコミュニケーション等）に関する内容となります。

8 成果発表 ① 発表内容 「地域クラブ活動体制整備事業における実践発表について」  
発表者 門真市教育委員会 学校教育課 副参事 山口 廣倫  
八尾市教育委員会 教育政策課 係長 福井 智恵子  
学校教育推進課 指導主事 氏田 陽介

② 発表内容 「部活動大阪モデルにおける実践発表について」  
発表者 府立信太高等学校 教頭 上村 厚貴  
教諭 山中 祥祐己

- 9 分科会
- I ≪府立学校関係者・市町村立中学校等部活動指導員向け≫
- 講演 「身体の動きを観察し、ケガの予防を考える。」
- 講師 大阪体育大学 スポーツ科学部 准教授 有吉 晃平 氏
- II ≪市町村教育委員会保健体育・部活動担当指導主事向け≫
- ①講演 「学校部活動・地域クラブ活動指導者における質の向上方策について」
- 担当 アスフィール株式会社 主任 伊藤 晋平 氏
- ②行政説明 「令和7年度国委託事業（実証事業）・部活動指導員配置支援希望市町への  
伝達事項」
- 担当 府教育庁教育振興室保健体育課・市町村教育室小中学校課
- 10 その他
- ・参加を希望される場合は、別添「研修会申込書」をご提出ください。
  - ・本研修は「研修受講履歴」の対象となります（府立学校管理職・部活動顧問のみ）。

# 「To Youが生み出す Goodコミュニケーション」

令和7年(2025)1月23日  
(一般社団法人)日本スポーツコーチング協会認定  
スポーツコミュニケーションアドバイザー&コーチ  
Ino sun act代表 井上恭治

+

## ホームの条件

(人の精神を安定させる)

### ※ホームの大原則

- 1 身の安全 (危害を受けない人・場所)
- 2 心の安心 (落ち着ける人・場所)
- 3 事の報告 (自由な会話ができる人・場所)  
(土産話もわがままも理不尽な話も)

ホームと言える**人**、そこに行けばその人に会える**所**

引用:「コーチ52選」名鑑 井上恭治 PHPエディターズ・グループ  
参考:「愛着障害」は何歳からでも必ず修復できる 米澤好史 合同出版

## 愛着障害 (アタッチメント)



愛着障害とは

- 幼少期にホーム条件である3つの項目が満たされないと、少年期から青年期にかけて障害があらわれる。
- 後天的な障害の為、欠けたところを満たすことで治る。

引用:「コーチ52選」名鑑 井上恭治 PHPエディターズ・グループ  
参考:「愛着障害」は何歳からでも必ず修復できる 米澤好史 合同出版

## ホームの条件が崩れると

症状

- 大人をからかう。・切れる。・嘘をつきとおす。・あおる。
- 指導に対して逆上する。
- 聞こえないように口だけぶつぶつ言っている。
- 自分が悪いのに人のせいにする。
- お金はあるのに万引きする
- 派手な悪さをする。
- 部屋に閉じこもってしまう。

○無意識に「見て見て行動」「気にして行動」「存在行動」をする

## To Me を見抜くジュニア期

### 自己変革

To Me ⇒ To Youへ

自分が変わるしかない。

1

相手に実力が及ばなくても勝てる公式がある!?

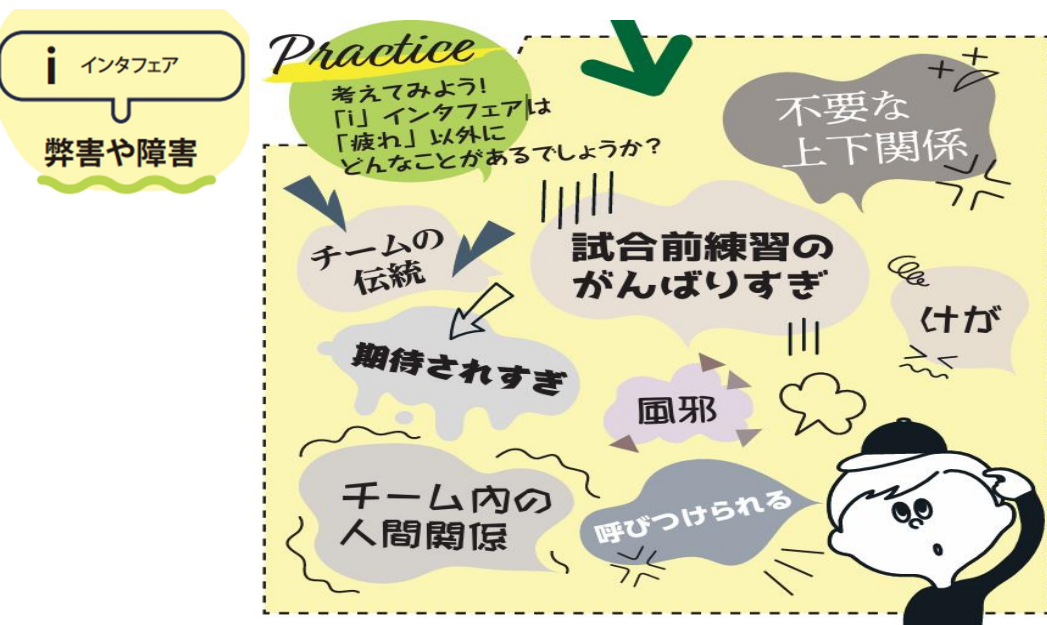
$$\begin{array}{c} \text{P} \text{ パフォーマンス} \\ \text{試合の結果} \end{array} = \begin{array}{c} \text{po} \text{ ポテンシャル} \\ \text{持っている実力} \end{array} - \begin{array}{c} \text{i} \text{ インタフェア} \\ \text{弊害や障害} \end{array}$$

	<P>	=	<po>	-	<i>
Aチーム	50	=	100	-	50
Bチーム	60	=	70	-	10

相手の実力に及ばなくても勝てる場合もあるということです!



-2-



2

## GROWモデルとオートクライン

- 1 目標 Goal  
どうなりたいの?
- 2 現状 Real  
いまはどうなの?
- 3 選択肢 Option  
どうやればやりたことに近づくの?
- 4 意思 Will  
これからどうやっていくつもり?



## 「GROWモデル」で会話しよう！

・バレーボール教室に通う子どもが悩んでいます。親のところにやってきました。



子ども（クライアント）の発言



保護者（コーチ）の発言



①アタックをうまく打ちたいよー。

R ②あなたの今のアタックは？

③うまく打てんのよ。

G ④うまく打てるって  
どういうこと？

イラストは、MicrosoftCopilotの描画を使用しています



## 「GROWモデル」で会話しよう！



O ⑩その打ち方、  
あなたはできるの？

⑪練習すればできるよ。

W ⑫うまくできそう？

⑬やってみるね。

W ⑭うまくいくといいね。

⑮うん。



イラストは、MicrosoftCopilotの描画を使用しています

## 「GROWモデル」で会話しよう！

子ども（クライアント）の発言



⑤一番高いところで  
ボールを打つことなんよ。

保護者（コーチ）の発言



R ⑥あなたは？

⑦高く飛ばないから  
ブロックに当たるんよ。

O ⑧ブロックに当たったら  
よくないの？

⑨当たっても相手のコートに  
入れればOKなんよ。

## 練習前の質問

G ○ 今日、自分がやりたいプレーはどのような、どんな  
感じのプレーですか？

R ○ そのやりたいプレーから考えると、今現在のあなたの  
プレーは100点満点で何点になりますか？

O ○ 何をやれば、100点満点に近づくのか、一番大切なこ  
とから3つ教えてください。

W ○ 今日はその練習に取り組んでいくのですね。

☆ それでは、その計画をやっていきましょう。

## 練習後の質問

- G ○今日のやりたかったプレーのできぐあいや練習の達成度に点数をつけるとしたら、100点満点で何点をつけますか？
- R ○とれた点数( 点)は、何をやったからそうなったのですか？
- O ○とれなかった点数( 点)は、何が不足したらからですか？
- O ○次回の課題を設定するなら、それは何ですか？
- W ☆それが達成できるよう、最善を尽くすと約束してくれますか？

ト

手を挙げてください

- A 歌詞を聞く事で、前向きでない生き方が伝わった方  
(聞く系)
- B 表示した歌詞を読む事で、内容が伝わった方  
(文字・ことば系)
- C リズムやノリの良い曲と感じた方  
(やってみる系)
- D 歌っている人物や振り付けを見てみたいと思った方  
(見る系)

## 学習優位性

この曲からあなたに伝わったことを教えてください。

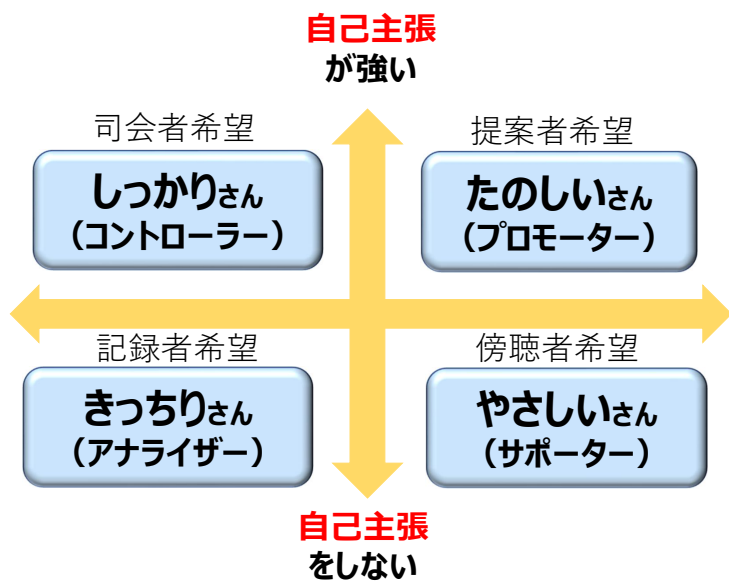
## コミュニケーションタイプ

タイプ別個性診断

部活動の試合で、良い結果が出たので、「お楽しみ会」を行うことになり、ミーティングを行います。  
あなたはどの役割に立候補しますか？

- A 司会者 B 提案者 C 傍聴者 D 記録者

感情表現が表に出にくい



感情表現が表に出やすい

## 全てのタイプの人に、通用する対応

- ①具体的な内容を示す (きっちりさん)
- ②一緒に盛り上がる (たのしいさん)
- ③行動や発言をほめる (やさしいさん)
- ④任せる場面も持つ (しっかりさん)

5

本日の解説内容すべてが、

○To Youが生み出すGoodコミュニケーション

のためです。

私の連載記事をまとめた  
資料をダウンロードできます。PDF版  
是非部活動にご活用ください。



今日からあなたも  
**名コーチ**

簡単コーチング法 Ver.7 (2022.12~2024.12)

やさしい  
ジュニア  
コーチング教室  
いのさん  
Junior coaching classes  
子どもの  
能力を高める  
方法を学ぶ

スポーツコミュニケーションという  
コーチング方法を、わかりやすく解説

スポーツコミュニケーションの目的は、  
①スポーツを楽しむことと選手の成長を促すこと  
②選手とコーチの間に「信頼感」を築くこと  
③選手とコーチの間に「関係性」を築くこと  
④選手とコーチの間に「絆」を築くこと  
⑤選手とコーチの間に「愛」を築くこと  
⑥選手とコーチの間に「情」を築くこと  
⑦選手とコーチの間に「義」を築くこと  
⑧選手とコーチの間に「信」を築くこと  
⑨選手とコーチの間に「仁」を築くこと  
⑩選手とコーチの間に「徳」を築くこと

・日本スポーツコーチング協会認定コーチ  
・元小学校保健体育科教師  
・日本陸上競技連盟公認コーチ  
Ino Sun Act 代表  
**井上 恭治**

スポーツは、世界を変える力がある

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格更新研修

# スポーツコミュニケーションBASIC1研修

スポーツ界は今、指導者のコミュニケーションの取り方に大きな注目をしています。

$$P \text{ (結果)} = P \circ \text{ (実力)} - i \text{ (弊害)}$$

この公式がスポーツ業界を変える！

この研修の参加により、公認指導者日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したこととなります。ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。  
(認定資格は別添付資料)

- 水泳
- フットサル
- バレーボール
- バドミントン
- 剣道
- 空手道
- バレーボール
- エアロビクス(ロー・中高)
- チアリーディング(ロー・中高)
- 柔道(少年)
- プロゴルフ
- バレーボール
- バレーボール
- バレーボール
- バレーボール
- バレーボール
- バレーボール
- バレーボール
- バレーボール
- バレーボール

自ら考える選手に育てる  
**質問の仕方**

理想で使える  
身体例が満載！

選手のモチベーションをアップさせる  
**声のかけ方**

選手の潜在能力を引き上げるための  
**具体的なコミュニケーション**

全国の会場で実施中！


更新研修  
以外の方も大歓迎  
ビジネス・家庭でも  
活用できずば

参加費 **3,000円**

お申込み  
WEBで申し込み



主催 一般社団法人日本スポーツコーチング協会 中国支部  
 講師 日本スポーツコミュニケーションアドバイザー 井上恭治 (いのさん)  
 連絡先 ☎090-2800-4504 ✉info@ino-sun-act.com



## 門真市部活動地域移行事業

生徒のスポーツ・文化活動の機会  
の確保をめざして



## 目次

1. はじめに（門真市の概要）
2. 部活動地域移行の経緯
3. 門真市の方向性について
4. 門真市の取組みについて
5. 成果と課題
6. 今後に向けて



## 1. はじめに

### 門真市の概要

令和5年8月1日 市政施行60周年

**人口**  
116,268人（R 6.12.1）

**学校**  
13小学校【在籍児童数：4,154人】  
6中学校【在籍生徒数：2,228人】

門真市は大阪府の北東部にあり、もともと穀倉地帯で、よく知られている河内蓮根が特産物でしたが、宅地造成により、農村地帯から産業都市へと移行、現在は東大阪工業地帯の重要な位置を占めています。



※外観イメージ（基本設計完了時点）株式会社石本建築事務所提供

## 2. 部活動地域移行の経緯

### 門真市の部活動について

About our club activities

#### 部活動のこれまでの役割

- 1 生徒の心身の成長
  - コミュニケーション能力
  - 継続力
  - 主体性
  - 協調性

など

- 2 生徒の放課後の居場所



## 2. 部活動地域移行の経緯

### 門真市の部活動について

About our club activities



約80%の中学生が入っています！

**文化部** 21クラブ

**運動部** 68クラブ

しかし、生徒数の減少に伴い…

6中学校合計 (R6.7月現在)

“もはや学校だけの部活動の存続は不可能”

**部活動の廃部が進む**  
(H29～R4で16部活が廃部)  
▶生徒が入りたい部活動がない

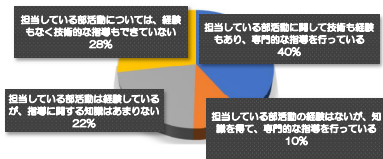
**教職員数も減少する**  
▶専門的な指導が受けられない  
▶教職員の心理的負担が大きい

## 2. 部活動地域移行の経緯

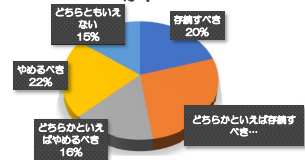
### 門真市の教職員の意見

Opinions of teachers and staff

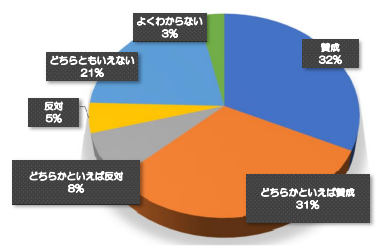
現在担当している部活動に関する専門性(経験)はありますか？



中学校で部活動を存続すべきだと思いますか？



休日の部活動を地域活動に移行することに対するあなたの考えを教えてください。



部活動は大切でも負担は軽減したい

## 3. 門真市の方向性について

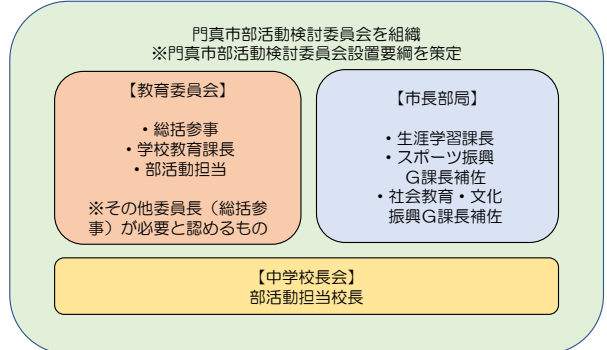
### 子どもたちの活動場所(居場所)構築をめざして

R5年度  
**門真市部活動検討委員会**で方針決定

令和6年度  
○文化・スポーツ部活動における休日の地域移行  
・**モデル校区(第四中学校)**を設定し、休日の地域移行を段階的に推進

・まずは**既存の部活動を地域移行**していく

令和7年度以降  
○平日の地域移行や対象部活動を拡大  
○生徒や保護者のニーズの高い**地域クラブ活動**の創設



をめざす



- 対象の部活
- 軟式野球
  - サッカー
  - 卓球
  - 吹奏楽部
  - バドミントン
  - ソフトテニス
  - バスケットボール
- (合計7部活動)

## 4. 門真市の取組みについて

### 地域クラブ活動団体との連携

■関係協力団体(令和6年度当初)■

**門真市軟式野球連盟**

大阪府門真市に在任・在職している社会人を中心として、軟式野球を通じて地域社会やメンバーの親睦とアマチュアスポーツの健全、発展を図ることを目的に活動している。

**バドミントン教室「Y・Bears」**

初級者から中級者の大人対象のバドミントン教室であり、実業団や全国大会などで活躍した経験豊富なコーチが指導を行っている。

**門真はすねクラブ**

門真市初の「総合型地域スポーツクラブ」として設立され、子どもから高齢者に対して、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツ活動に参加できる環境を目指し、健康で活力ある地域づくりに寄与することを目的とする。

**クラブチーム「クローバー歯科カスピズ」**

日本卓球リーグ実業団連盟に所属するクラブチーム。令和4年度には全日本実業団卓球選手権を制覇するなど、積極的に活動している。

**子どものバスケ教室「コドバス」**

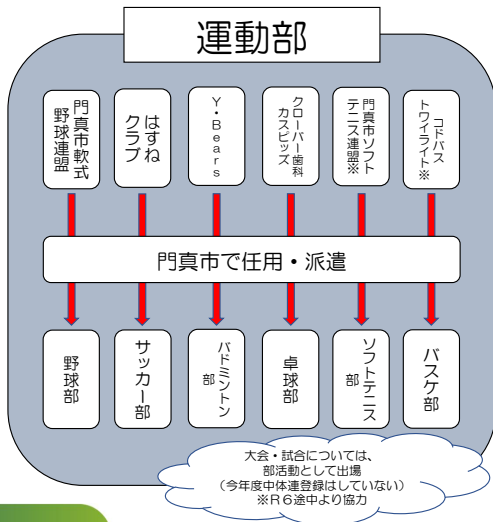
バスケットボール大好き芸人田村裕さんプロデュースのバスケットボールスクール。バスケットボールを通してのスポーツの楽しさ、努力の大切さ、礼儀礼節など、様々なことも教えてくれる団体。

**NPO法人「トイボックス」**

現在門真市民文化会館「ルミエールホール」の指定管理委託を請け負っている。R6に吹奏楽部の部活動地域移行を本市より事業委託し、関西フィルハーモニー管弦楽団等の指導者を派遣し、取組を実施している。

## 4. 門真市の取組みについて

### 地域クラブ活動団体との連携



09

## 4. 門真市の取組みについて

### 運動部について

#### 指導者

- 卓球  
クローバー歯科カスピッツ
- 野球  
門真市軟式野球連盟
- バドミントン  
Y-Bears
- 男子バスケ  
コドバス



10

## 4. 門真市の取組みについて

### 吹奏楽部について

#### 指導者

関西フィルハーモニー管弦楽団

#### チューター

門真市吹奏楽団 こもれびWind



11

## 5. 成果と課題

### 取組みの成果

現在、5つの部活動で休日の地域移行を実現 (残り2部活についても調整中)

- 専門的な指導を受けることができ、生徒の肯定的な感想も多い。
- 生徒の運動、文化活動の機会確保につながった。
- 保護者からも肯定的な感想を聞いている。
- 教職員の時間外在校等時間も減少傾向にある。
- 取組みの進捗を聞き、他の中学校からも参加したいとの要望がある。

【生徒】  
専門的な指導が受けられるので、これまで以上に技術が向上しました。指導員の教え方が上手で、自分のプレーに自信が付き、試合のときも頼もしいです。

【指導者】  
市立中学校の吹奏楽部員が減少していると同じコーチを引き受けました。練習や本番を経験する中でまとまりのある演奏に変化してきました。将来プロ奏者になる生徒が生まれると嬉しいです。

【部活動顧問】  
技術面はもちろん、練習メニューも提案いただき、生徒たちが生き生きと活動していると感じています。

#### 門真市として考えること

- 地域移行において中心的な役割を担う人材を配置するなど、組織内の業務分担を明確にしないと、スピード感をもった対応につながらない。
- 教育委員会だけでなく、市長部局 (社会教育担当等) も参画してもらう。
- 制度を前進させるためには、完璧な形でスタートにこだわらず、「まずやってみる」姿勢で取り組むことが重要。  
(うまくいかないことは、きっと出てくる)
- 校長会と密な連携を行う

12

## 5. 成果と課題

### 取組みの課題

#### 市教委がマネジメントを行うことの限界

- ・ 休日の地域活動ということで、学校を挟んでの運営が困難
- ・ 任用、支払、シフト調整、研修等の業務

#### → 運営体制の見直し が不可欠

- マネジメント団体が請け負うシステムづくり
- ・ 市独自予算や国府の委託費だけに頼らない持続可能な仕組みとするための予算確保（企業協賛、ふるさと納税、クラウドファンディング等）

#### 平日の地域移行の実施

- ・ 指導者の確保（部活動を実施する時間帯に勤務できる指導者）
- ・ 学校間移動に係る自転車の携行や管理

#### 中体連登録の問題

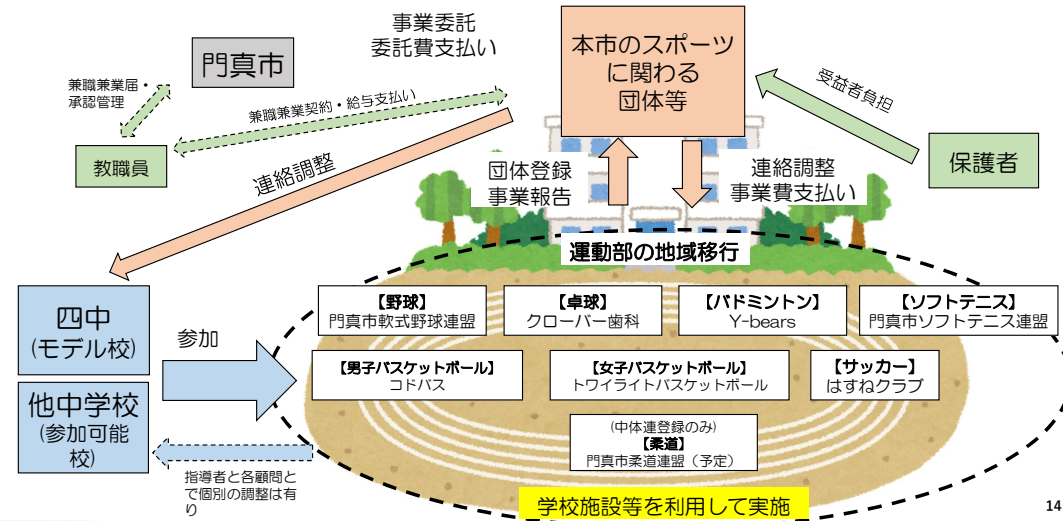
- ・ 1団体での出場者数の制限
- ・ 休日の大会引率を行うための課題

#### 受益者負担のシステムづくり

- ・ 持続可能な収支構造構築の難しさ
- ・ 保護者の理解を得るための働きかけ

13

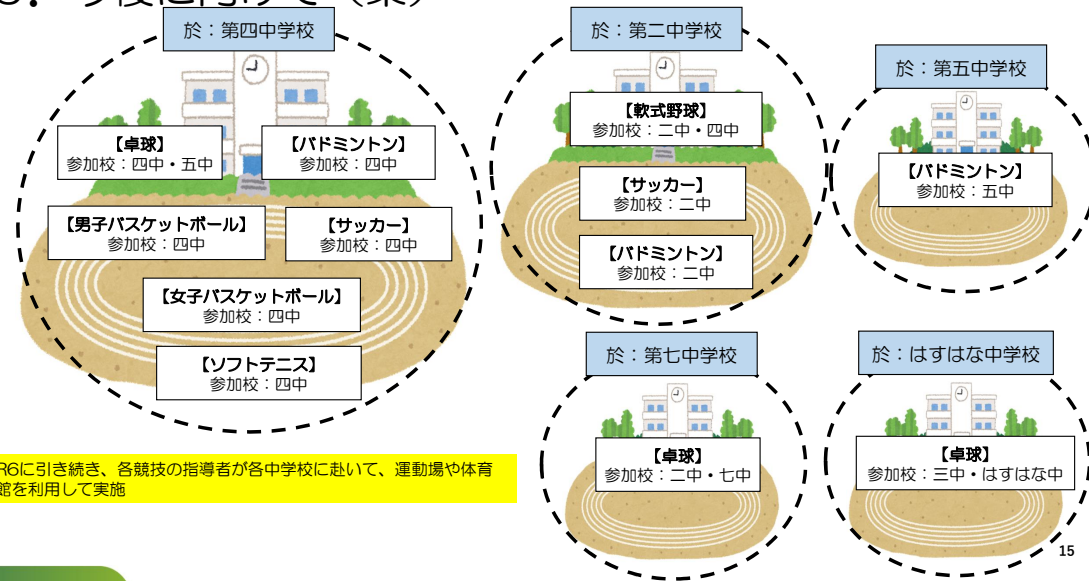
## 6. 今後に向けて（案）



14

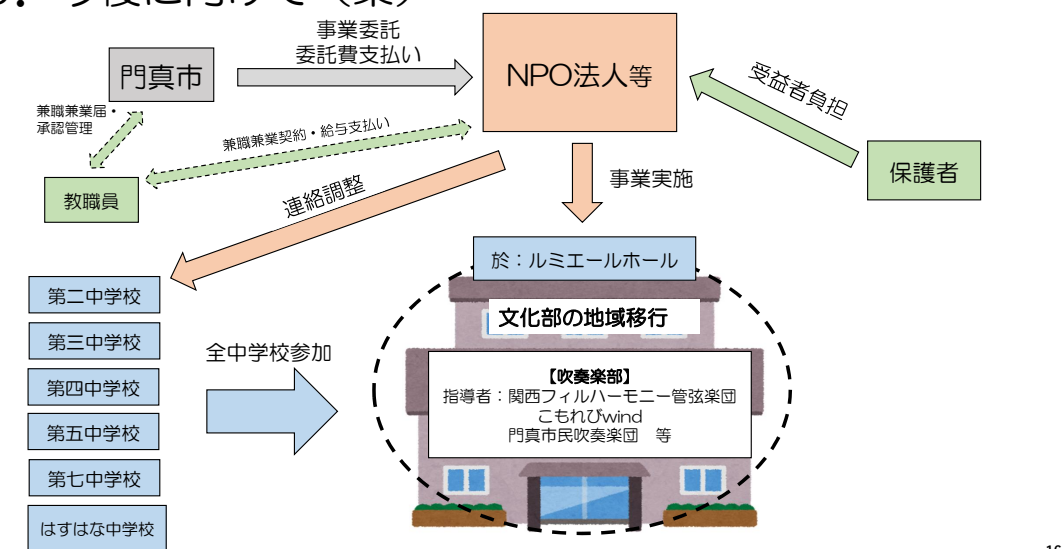
10

## 6. 今後に向けて（案）



15

## 6. 今後に向けて（案）



16

R6に引き続き、各競技の指導者が各中学校に赴いて、運動場や体育館を利用して実施



子どもを  
主人公にした

# 新しい部活動のカタチへ

学校部活動の地域連携・地域移行



令和7年1月23日(木)  
八尾市教育委員会事務局  
教育政策課・学校教育推進課



## <報告内容>

1. 実施にあたって

2. 実施状況について

3. 今後に向けて

1

## 実施にあたって

はじめに

八尾って  
どんなまち?



人口 259,158人 <令和7年1月1日現在>

面積 41.72平方キロメートル

▶大阪府の中央部東寄りに位置し、西は大阪市に、北は東大阪市に、南は柏原市・松原市・藤井寺市に、東は生駒山系を境にして奈良県に接しています。

### 学校情報

公立中学校 15校  
<義務教育学校1校含む>

中学校生徒数 5,992人  
<令和6年5月1日現在>

部活動数 144部活

入部生徒数 4,975人

入部率 83%



①少子化による影響

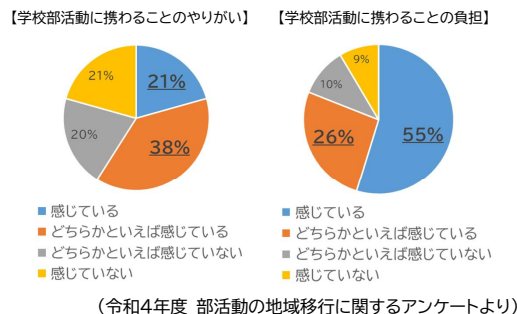
生徒数の減少により、運動部において単独校でチームが組めず合同チームで活動している状況や、参加者が見込めず設置ができない種目がある。

②生徒のニーズとの乖離

ニーズが高い種目についても、すべての学校で設置できてはならず、現在はどの学校にも設置されていない種目(ダンス・マンガ・アニメなど)もあり、それぞれの生徒のニーズに必ずしも応えることができていない状況にある。

③教職員の負担と指導者の不足

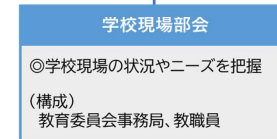
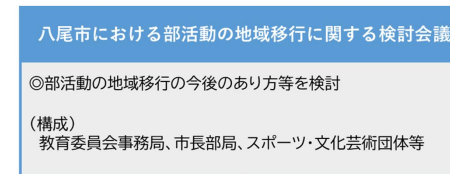
学校部活動の価値や意義を感じている一方で、学校部活動に携わることに負担を感じている教職員が存在している。また、少子化に伴う学校規模の縮小に伴い、教職員数の減少により、現状の学校部活動の維持に必要な部活動顧問が不足している。



八尾市の動き

- 令和4年10月に検討会議と、下部組織としての学校現場部会を設置し、本市における部活動の地域移行の形について検討を開始
- 令和5年11月～、スポーツ・文化芸術団体等が、アドバイザーとして検討会議に出席し、専門的な見地からの助言を得る。
- アンケートなどを通じて、生徒・保護者等へのニーズ把握を行うとともに、全中学校の校長との意見交換を行うなど学校現場と協議・調整のうえ検討

【推進体制】



令和6年1月「八尾市における部活動等のあり方に関する方針」策定

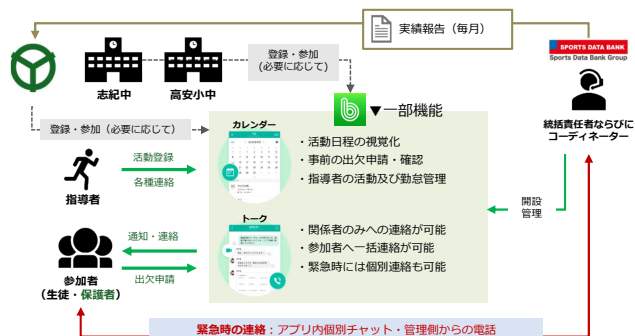


令和6年度の実証事業の実施内容

実施概要

- 実施形態: 地域クラブ活動(学校管理下外の活動)
- 運営団体: スポーツデータバンク株式会社
- 実施期間: 9月～3月末
- 活用曜日・回数: 各クラブ 土日・祝日 25回程度
- 活動時間: 3時間程度/回
- 活動場所: 学校
- 運営管理: BANDアプリを活用した出欠確認等
- 加入保険: スポーツ安全保険(生徒・指導者)
- 参加費: 徴収なし

例) 軟式野球クラブ



令和6年度の実証事業の実施内容

種目・指導者等

種目	サッカー	軟式野球
対象校	南高安中学校(単独校)	志紀中学校・高安小中学校(合同チーム)
指導者	主任	外部指導者 1名
	副主任	外部指導者(兼職兼業の教職員) 3名
指導時の体制	主任1名+副主任1名 計2名	外部指導者(兼職兼業の教職員) 4名 ※うち、府立高校教員1名を含む 主任1名+副主任2名 計3名

※ 指導者は運営団体が実施する研修を受講

実施校の選定方法

- サッカー
  - 試合ができる部員数(11名)が在籍していない学校、かつ合同チームを作る予定の学校を選定予定としていたが、対象となる学校がなかったため、希望のあった学校を選定。
- 軟式野球
  - 試合ができる部員数(9名)が在籍していない学校、かつ合同チームを作る予定の学校を選定。

検証・検討内容

▶ 地域移行にあたって求められる各種課題等を検証・検討

- ① 活動日の課題検証
  - ・休日における環境整備を実証事業として実施
  - ・平日の実施にあたっての課題を検証
- ② 教職員(顧問)と指導者との連携や指導の役割分担の検証
- ③ 教職員の兼職兼業の運用についての検証
- ④ 運営団体の整備に向けた検討
  - ・関係機関・団体との連絡調整、指導者との調整などを担う運営団体の整備に向けた検討
- ⑤ 多様な人材を受け入れるための仕組みづくりの検討
- ⑥ 事業費・財源確保策についての検討
  - ・事業費の試算、受益者負担をはじめとした財源確保策の検討

指導者謝金

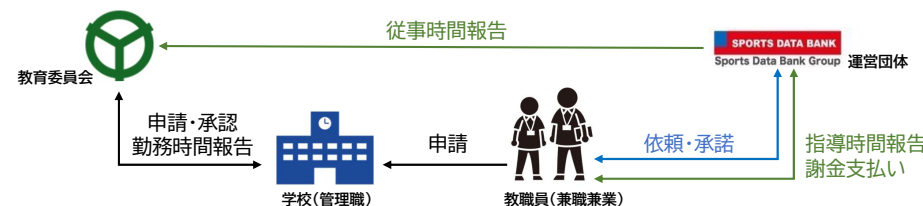
● 専門指導者を確保するため、スポーツ庁規定の謝金単価1,600円(1時間あたり)ではなく、運営団体規定金額を採用

		スポーツ庁	本市モデル事業(SDB規定)
単価	主任	1,600円	3,000円
	副主任		2,000円

✓ 指導者として配置する人材は資格保有や指導実績等の有無など一定の条件をクリアした人材を選定、かつスポーツ指導を生業としている指導者も本業を調整して指導に従事できやすくするため、スポーツ庁規定よりも単価をあげて設定をしている。(運営団体の長年の実績・知見を元に設けている)

兼職兼業の活用

- 学校部活動顧問のうち、指導者の登録を希望する教職員においては、「兼職兼業制度」を活用し従事。
- 兼職兼業教職員においても外部指導者と同様、運営団体による研修等を受講するとともに必要書類の提出を義務化。



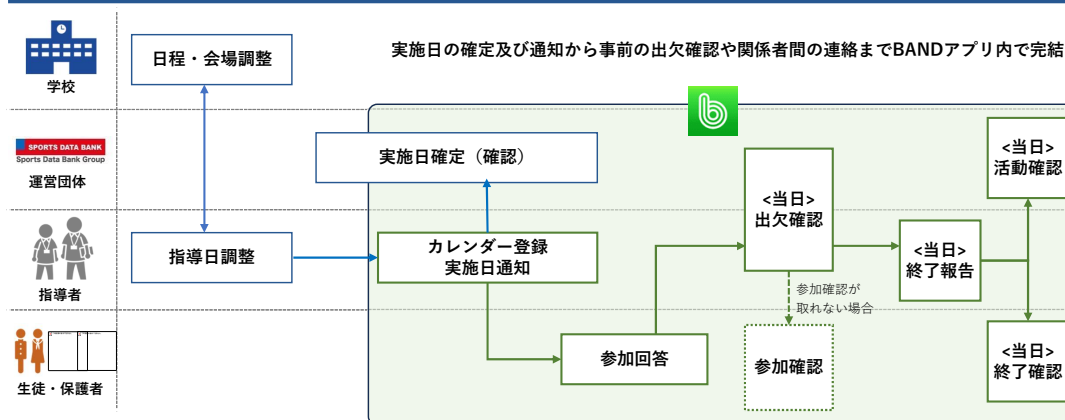
ICTを活用したクラブ運営

グループコミュニケーションアプリ「Band」等のICTツールを活用した効率的な運営・管理

グループコミュニケーションアプリ  
**BAND** (LINEグループ)  
※無料アプリ

- ・ 全てのデバイスで**無料利用**可能
- ・ 利用者によるアカウント登録により参加者や指導者間での**個人情報閲覧・収集不可**
- ・ **招待された人だけが参加できる安全な空間**

実施から報告までの流れ



ICTを活用したクラブ運営

アプリ活用参考: サッカークラブ(スマートフォン)

指導者が予定を登録  
↓  
カレンダーに掲載  
↓  
参加者へ自動通知



保護者は詳細を確認  
↓  
前日までに参加回答

学校や保護者等への説明

①地域クラブ活動の実施に向けた対象校との連携

対象校及び部活動の決定後、教育委員会担当者と運営団体担当者(及び指導者)にて対象校へ訪問し、事業の説明や教職員の兼職兼業の希望確認、実施に向けた詳細確認を実施。

	事前説明(学校訪問)	実施準備期間	実証実証期間中
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象校への挨拶</li> <li>実施内容説明</li> <li>指導者調整・紹介</li> <li>連絡手法について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導教職員の登録</li> <li>年間計画</li> <li>施設・備品利用</li> <li>緊急時対応等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月次日程や場所の調整</li> <li>大会関係調整</li> <li>緊急時対応</li> <li>アンケート調査等の実施協力依頼等</li> </ul>
手法	訪問・対面	電話・メール(訪問やオンライン)	電話・メール・BANDアプリ(訪問やオンライン) ※必要に応じて対面

②地域クラブ活動実施に際する保護者説明会の開催(対面・オンライン・オンデマンド)

地域クラブ活動の開催に向け、対象校対象部活動の保護者及び生徒に対する説明会を開催。当日は対面及びオンラインでのハイブリッド開催とし、参加者向けの資料をクラウドデータにて事前に案内するとともに、不参加の保護者向けに後日オンデマンドによる説明会動画を後日配信した。



周知・広報

- 周知用リーフレットの配付(12月)・・・小学校6年生、中学校1年生・2年生
- 特設サイト(R6年度中に開設予定)

学校部活動から地域クラブ活動へ

令和6年度モデル事業

サッカー 地域クラブ活動(単独校)

軟式野球 地域クラブ活動(合同チーム)

こちらからご覧いただけます

令和6年度の実証事業の実施状況(休日の地域移行の検証)

サッカー部(単独校:南高安中学校)



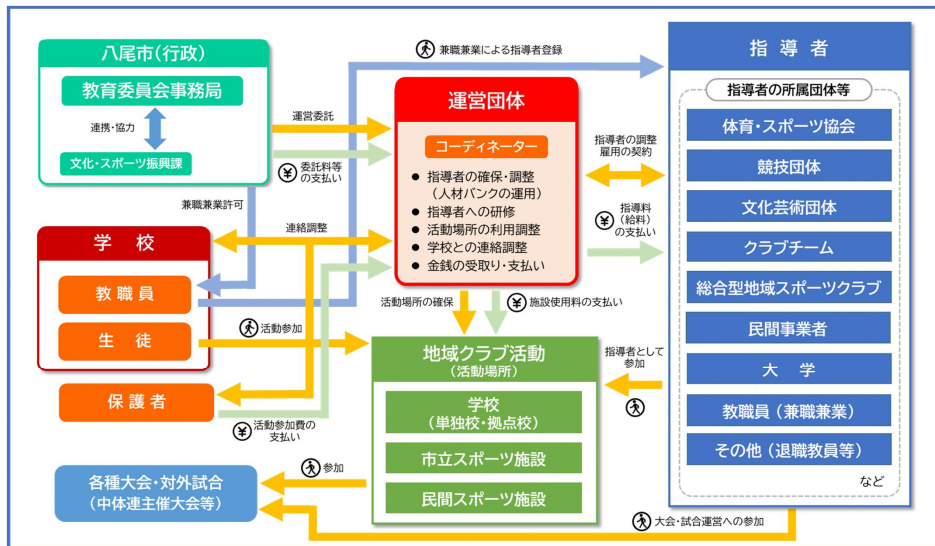
軟式野球部(合同チーム:高安小中学校・志紀中学校)



実施状況について

- 将来的な運営団体の設置と自走化に向けた持続可能な運営体制の検討
- 地域の人材の活用や大学等とも連携を図りつつ、個々の活動の状況に応じて適切な指導者を安定的に配置できるよう、多様な人材を受け入れるための仕組みづくりの検討

【将来的な運営体制のイメージ】



対象校へのヒアリングから

◎サッカー部・軟式野球部（共通）

- 外部指導者が指導に当たる土日のどちらかに公式戦が多く、技術を磨く指導時間の確保が難しい。
- 実証事業開始時には、引率はせず生徒が会場に直接向かうとしていたが、学校として事故などの心配やその後の対応を考え、引率をしているのが現状である。  
※学校によっては保護者に送迎をしてもらうこともある。

◎軟式野球部

- 合同チームということもあり、すべての選手を出場させる等の配慮に苦勞をする。
- 実証事業の活動日には、兼職兼業教職員は各校1名ずつの参加となっているため、審判業務の負担や生徒へのきめ細かな技術指導ができない。
- 兼職兼業教職員には、実施報告書や写真撮影など、技術指導以外の業務が増えた。

取り組みで得られた成果や変化、良い兆候など

対象校へのヒアリングから

◎サッカー部

- 顧問の指導が3週に1回となったことで、負担が大幅に減った。また、外部指導者が保護者への連絡や試合における生徒への指示や審判業務を行うことで教職員の負担は減っている。
- 生徒たちも専門性の高い方から指導を受けることができ、有益だと感じている。

◎軟式野球部

- 使用しているアプリはとても有効に活用できている。事前に練習日程表や練習メニューを提示することができ、保護者からも喜ばれている。また、出欠確認の中にコメントを互いにすることができ、保護者や生徒へもコミュニケーションがとりやすくなった。

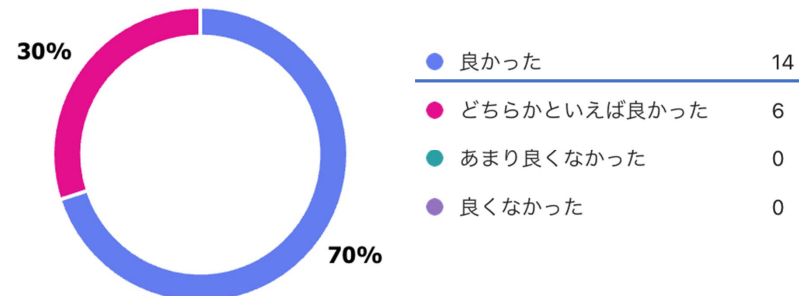
取り組みで得られた成果や変化、良い兆候など

対象校アンケート

12月28日～1月10日までを対象期間とし、地域クラブ活動の実証事業を実施する学校の各関係者を対象にアンケートを実施

【生徒】

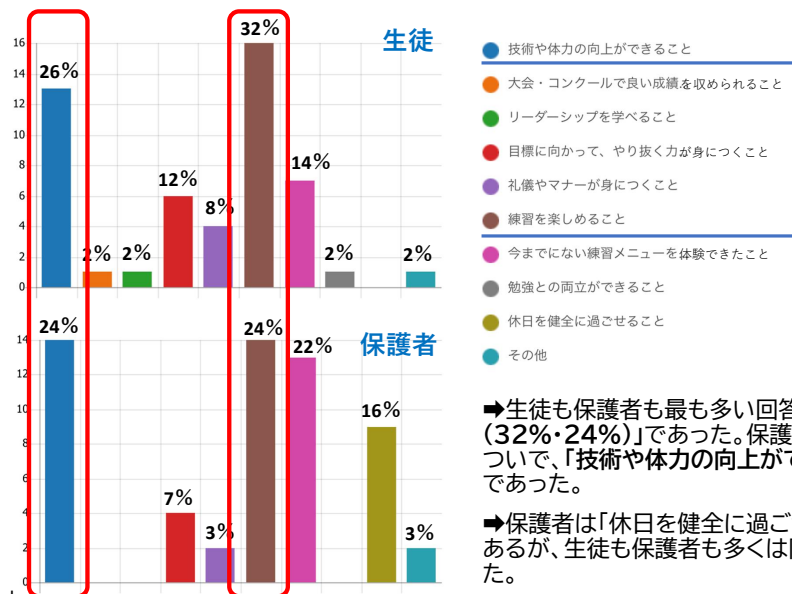
地域クラブの活動に参加に対する満足度（生徒）



⇒参加生徒の70%が「良かった」と回答をいただき、満足度が高いクラブ活動ができていることがわかった。

【生徒・保護者】

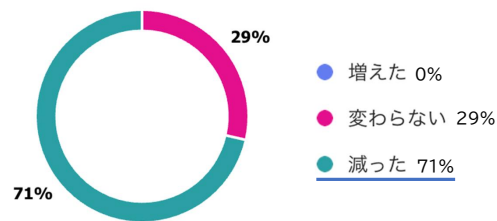
地域クラブの良いところ、満足しているところ(主なものを最大3つまで)



➡生徒も保護者も最も多い回答は「練習を楽しめること(32%・24%)」であった。保護者は同率であるが、生徒は「技術や体力の向上ができること(26%・24%)」であった。  
 ➡保護者は「休日を健全に過ごせること(16%)」の回答があるが、生徒も保護者も多くは同じような回答結果であった。

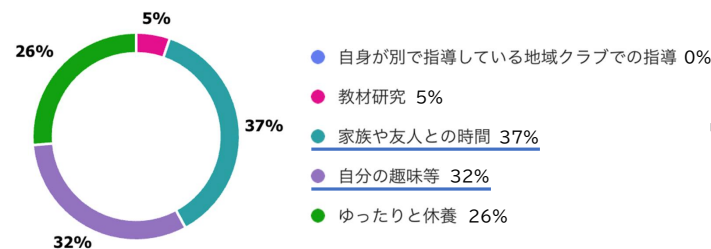
【兼職兼業の教職員】

10月以降の時間外在校等時間は10月以前に比べてどうか。



➡71%が時間外在校等時間が減ったと回答。

地域移行によって休日にできた時間をどのように過ごしているか。(主なものを最大3つまで)



➡「家族や友人との時間(37%)」や「自分の趣味等(32%)」の時間をもつことができている。

3

今後に向けて

取り組むことから生まれた新たな課題等について

①共通

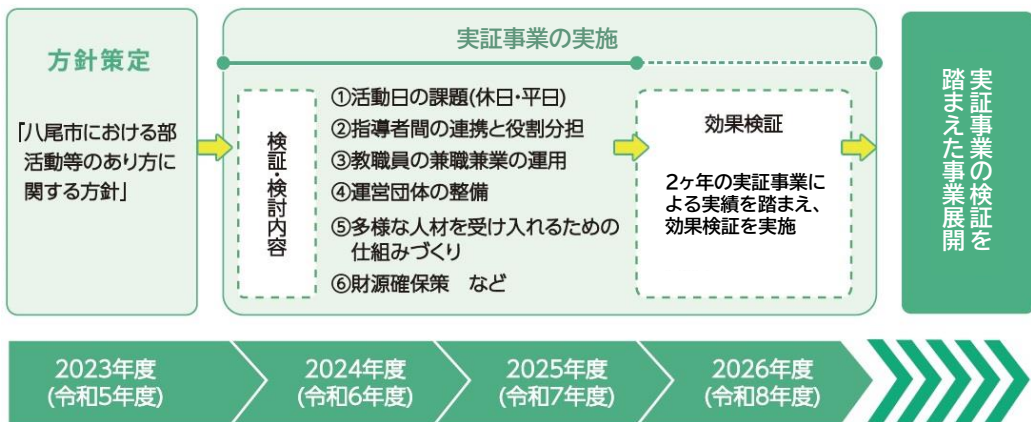
- 継続的な事業実施のための財源確保。
- 引率が必要な生徒の対応や事故等があった場合の対応。

②サッカー部

- 学校教員が練習に1名入っていないと生徒の様子や練習の流れがわからず、平日の指導につなげることが難しい。

③軟式野球部

- 公式戦や中体連の活動において、審判やベンチスタッフ、会議への参加等、人員が足りない。
- 合同チームとしたことによる、雨天やグラウンド不良により練習が中止になった際の連絡にタイムラグが生じる。  
 ※会場が遠方のため、連絡時にはすでに練習会場へ向かっている生徒がいた。



令和6年度及び令和7年度の実証事業(予定)による実績を踏まえ、令和8年度に効果検証を行い、本市として最適な実施形態で、以降の取り組みを進める。

ご清聴ありがとうございました





学校概要

大阪府立 富田林中学校

- 明治34年(1901年)に大阪府第八中学校として開校  
(同年6月に大阪府立富田林中学校と改称)
- 120年の歴史と伝統のもと、さらなる発展を願い、  
平成29年4月に大阪府立として初の中高一貫校となる
- 府内全域から入学志願が可能  
(本人及び保護者の住所が府内にある者)



# 大阪府における新たな地域クラブ活動に関する取組みについて

令和7年1月23日  
大阪府教育庁教育振興室保健体育課

大阪府立 富田林中学校・高等学校  
学校HP→

事業実施の背景

- 中学校・高等学校ともに設置している部活動については、  
共同体制にて運営・活動
- 中学校では「野球部」を設置していないが、野球をしたい  
と考えている生徒は一定数存在していると考えられる

【中学校設置部活動（運動部）】

男子バスケットボール、男子ソフトテニス、女子バレーボール、  
バトントワリング、サッカー、女子硬式テニス、陸上競技

◀（参考）高等学校設置部活動（運動部）▶

サッカー、硬式野球、陸上競技、硬式テニス、ソフトテニス、男子ハンドボール、  
女子ハンドボール、ラグビーフットボール、水泳、男子バレーボール、女子バレー  
ボール、バドミントン、男子バスケットボール、女子バスケットボール、剣道、卓球



事業実施の背景

潜在的ニーズへの対応&活動機会の確保策として

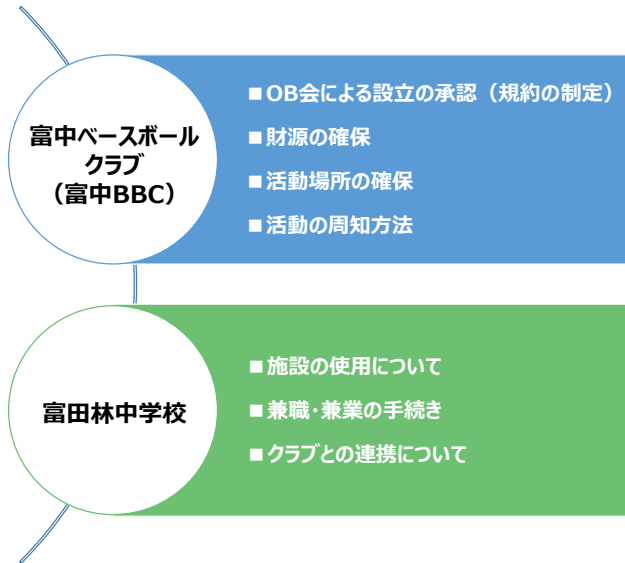
富中ベースボールクラブ（富中BBC）の設置を検討



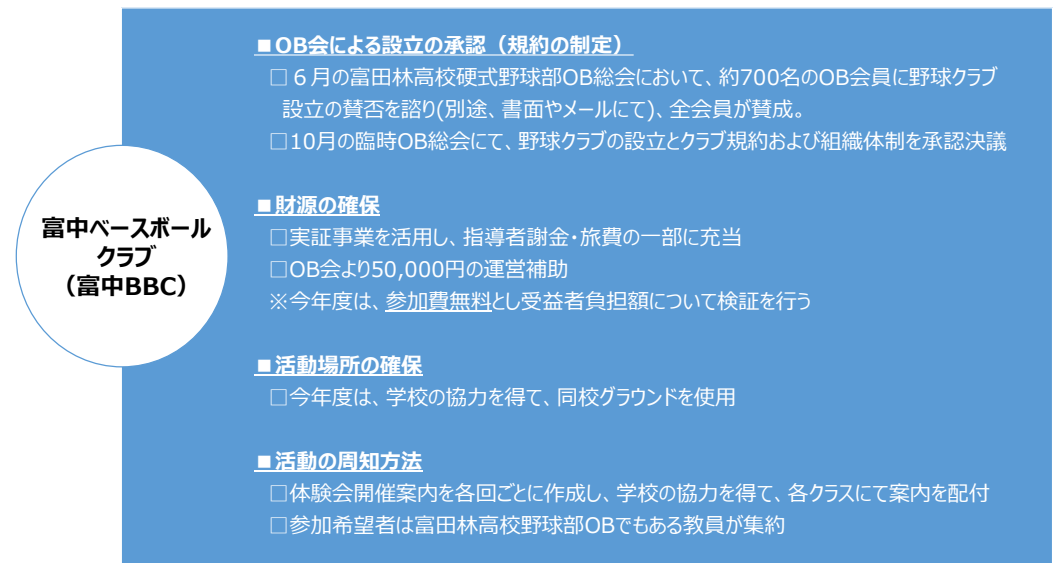
【体験教室運営】富田林高等学校野球部OB会

- 地域クラブ活動として令和7年度以降の自立的な常設をめざす
- 中学校在籍生徒のニーズの把握をはじめ、運営団体としての適切な規模や持続的に活動することを前提とした収支構造の検証等を事前に行うために、**まずは体験教室として休日に計11回開催予定**
- 富田林中・高等学校在籍教員で休日の地域クラブ活動に従事することを希望する教員の把握・兼職兼業について検証

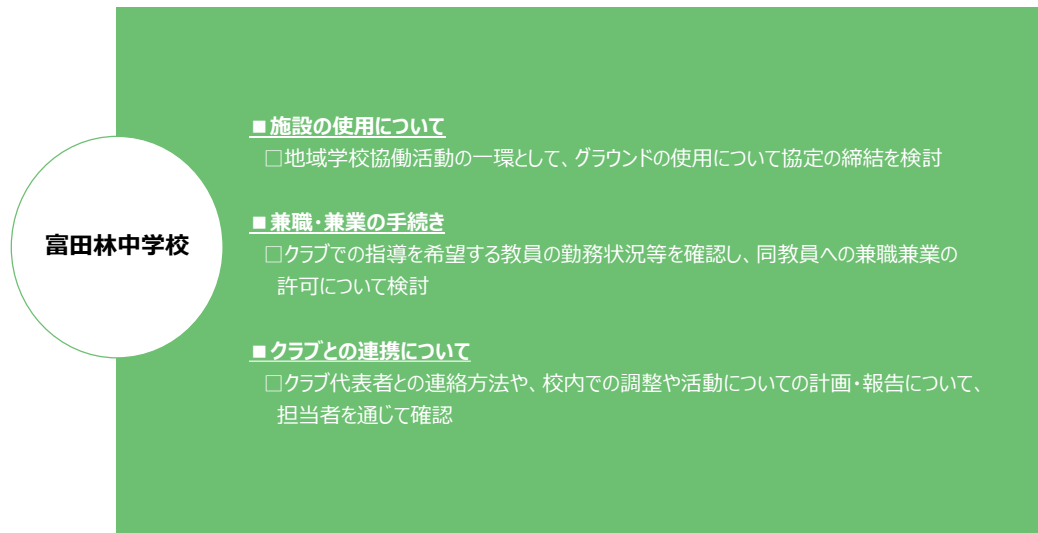
クラブ設置に向けた手続き



クラブ設置に向けた手続き

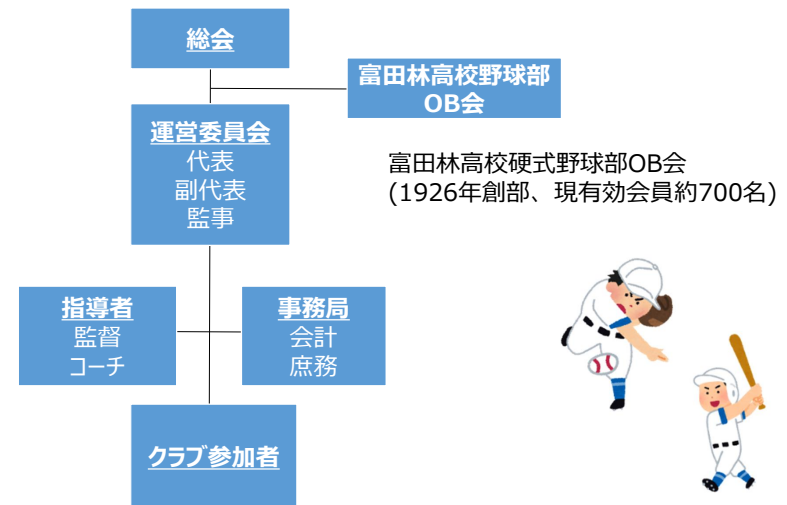


クラブ設置に向けた手続き



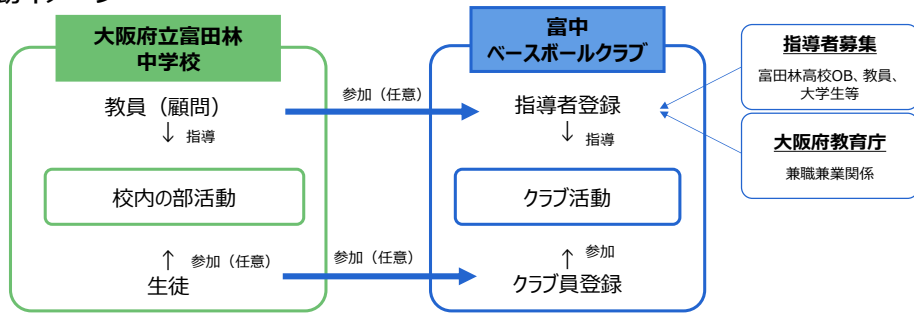
活動の状況

富中ベースボールクラブ (運営体制)



活動の状況

活動イメージ



【体験教室開催】

5月～3月(休日)の計11回(募集:校内チラシ等にて周知)

※1回あたりの活動時間は3時間まで(府方針遵守)

【運営団体検証】

生徒のニーズ、OB会(運営組織の確立)、大学生等を含めた地域クラブ活動の指導者確保方策

【収支構造検証】

「収入」参加者(生徒)数等に基づく適正な受益者負担額の算出

「支出」事務局運営・年間活動回数・活動範囲等を含めた持続可能な活動の展開に必要な経費の算出

活動の状況



(12月)

参加者数の推移

学年/回	1(5月)	2(6月)	3(7月)	4(8月)	5(9月)	6(10月)	7(11月)	8(12月)	9(1月)	10(2月)	11(3月)
1年	9	7	4	5	3	5	4	10			
2年	4	1	1	6	4	1	3	3			
3年	5	6	1	4	5	2	2	0			
計	18	14	6	15	12	8	9	13			

- 野球をやりたい生徒のニーズを把握することができ、クラブ設立に向けて、持続可能性が高いことが確認できた。
- 参加した中学3年生の全員が高校でも野球を続ける意思を示し、既に高校の野球部の練習に参加している。

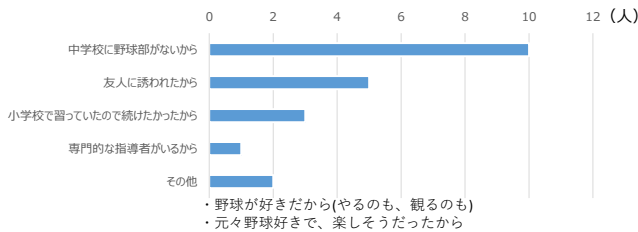
指導者数の推移

回	1(5月)	2(6月)	3(7月)	4(8月)	5(9月)	6(10月)	7(11月)	8(12月)	9(1月)	10(2月)	11(3月)
指導者数	2	3	3	4	4	5	5	5			

- OB会のSNSにて協力を呼び掛けたことにより、事前に確定していた指導者2名に加え、自主的にグラウンドに足を運び協力するOBも数人発生し、指導者の確保は順調である。
- 指導経験が豊富なメンバーによる指導となったことから、参加者の技術向上に繋がった。

アンケート結果(参加者対象)

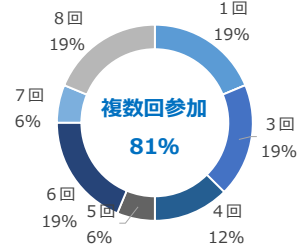
活動に参加した理由 回答数15(複数回答可)



■中学校に野球部が設置されていないことから野球部に入部したくてもできていなかった状況が可視化された。

■アンケートに回答した81%の参加者が、複数回参加をしていることから、継続した活動が望まれている。

参加回数 回答数15

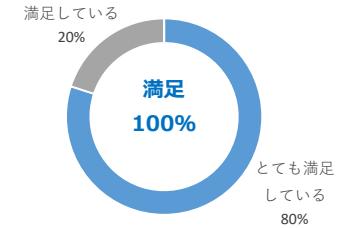


アンケート結果(参加者対象)

活動に対する満足度 回答数15



指導者に対する満足度 回答数15

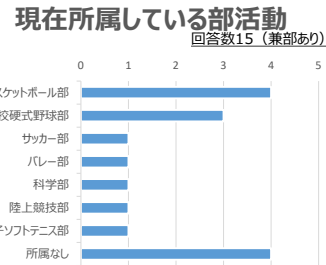
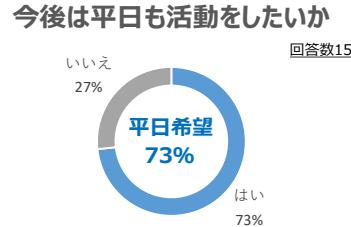
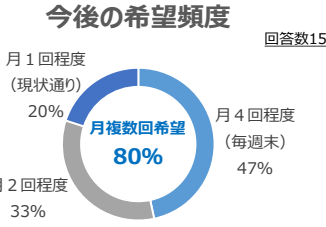


とてもわかりやすく教えていただいたから。  
たくさんの方が丁寧に説明してくれたから。  
足りない技術やもっと上手になれるための技術などを教えてくれるから。  
とても満足している  
野球経験がなくともわかりやすくアドバイスをしてくれたから、上手いかなかった時、優しく声をかけてくれコツを教えてくださいました。  
練習が終わった後もボールを投げてください、コツを教えてくださいました。

■回答者の100%が、活動に満足している状況。

■活動機会が創出されたこと、そして指導者の丁寧な指導に対する満足(100%)が影響していると考えられる。

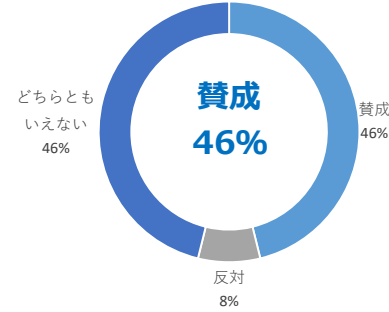
アンケート結果（参加者対象）



- 回答者の80%が月に複数回の活動を希望している。
- 回答者の73%が平日の活動も希望している。
- 現在、当該中学校の部活動（高校の野球部含む）に所属している参加者が多く、平日の参加については、調整が必要。

アンケート結果（保護者対象）

地域移行（展開）について (回答数13)

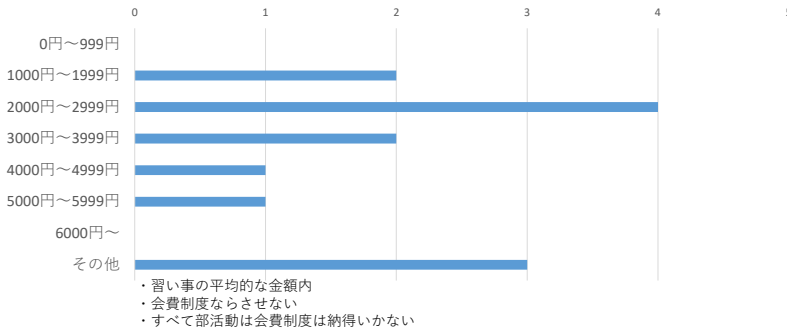


賛成	土日の先生方の負担を減らす意味ではいいと思います。子どもは毎日野球をしたいと言っています。休日に野球ができなくなるよりは地域全体で取り組んで頂けるのなら有り難いと思います。先生方の負担を考えると休日だけでなく、放課後の部活動も外部へお任せしても良いと思います。
賛成	先生もしっかり休むべきだと思う。
賛成	部活動の幅が広がる。
賛成	教員の負担が減ると思うから。
賛成	思春期真っ只中 スポーツでリフレッシュして欲しい
どちらともいえない	人数が増えて充実した取り組みになるのはいいが、開催される場所によっては遠くに行けないという点も出るかもわからない。活動費が高くて行けないかもわからない。 働き方改革自体には賛成。部活は子供達にとって大切な場なので学校の枠組みで継続を望む。部活の枠組みの中で休日の指導を外部委託することなどができないものかと思う。
反対	先生方の負担減のために必要だと思います。費用や役割も負担したいです。一方で、経済的な理由で諦める子がでなければよいと思います。
反対	技術面だけでなく、学校の先生とのコミュニケーションがはかれる事もクラブ活動の良さだと思うので、地域化していくのはあまり賛成できない

- 野球をできる環境ができたことから、地域移行（展開）への可能性を見出してもらえている。
- 教員の働き方改革を進めるために必要だという意見が多く見受けられる。
- 学校で活動を行わない場合の移動の負担等、経済的負担の増加については懸念されている。
- 学校部活動が担ってきた教員との関係について希薄になるのではとの懸念もある。

アンケート結果（保護者対象）

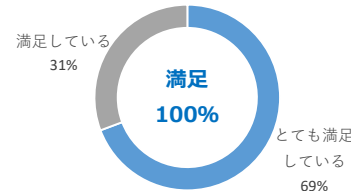
地域クラブ活動での会費の妥当額（休日週1回） (回答数13)



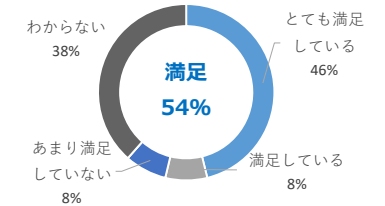
- 休日週1回の実施において、受益者負担の妥当な範囲としては1000円台～5000円台
- 部活動においては負担がなかったことから、受益者負担をすることに反対の意見もある。

アンケート結果（保護者対象）

活動に対する満足度 (回答数13)



指導者の指導に対する満足度 (回答数13)



とても満足している	とても楽しかったと帰ってきたので。 子どもが生き生きしてきて楽しそうに帰って来てこう感じだったよと報告してきてくれるし充実した時間を過ごさせて頂いているようだから
満足している	毎回、楽しかったー！と帰ってきていたため 経験者からの具体的な指導があるから 子供が楽しかったようなので。
満足している	子供が言っていたから。
わからない	実際見ているわけではないのでわかりません 指導されたかどうかの話を聞いてないのでわからない。

- 回答者の100%が、活動に満足している状況。
- 指導者の指導については、参加者は100%の満足度であることから、話を聞いた保護者に関しては、満足している状況。

アンケート結果（保護者対象）

体験教室に参加して思うこと

子供が楽しかったと毎回言ってるので、親としてはそれで満足です。

体験会を開催して下さりありがとうございます。野球部が創設されることを心から望んでいるので、活動をすごく喜んでおり、毎回楽しみにしています。練習内容にも本人はとても満足しています。

普段、野球をやっていないので新鮮で楽しかったようです。本人がまた参加したいのであれば喜んで応援したいです。

クラブ以外でこのような形で機会を与えてくださっていることにただただ感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

運動神経が悪く、参加していいものか...と迷っていました。結果そのまま続けることとなり、野球をする楽しさを教えてくださった先生方に、たいへん感謝しています。

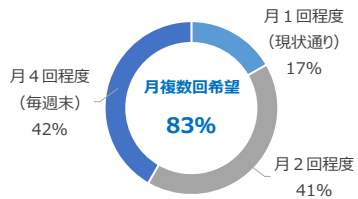
とても楽しんでいます。

中学校では野球がなかったので3年間退屈そうでした。参加できたときはイキイキしていました。

指導者の参加の充実を希望します。

子供は楽しかったようで参加させて良かったと思いました。

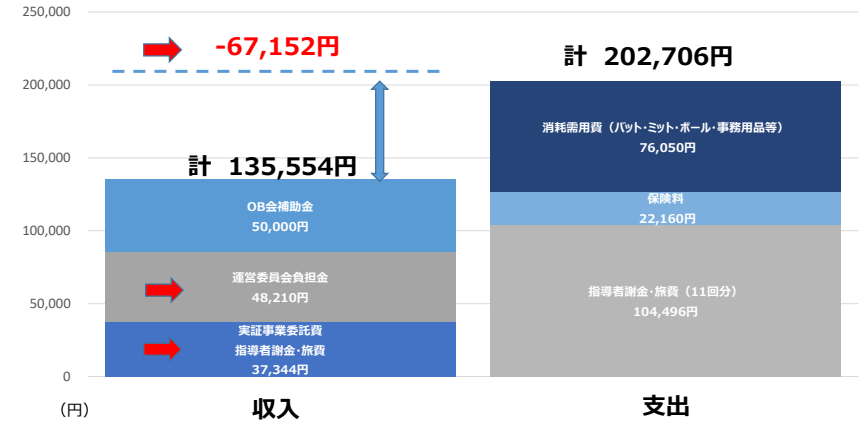
今後の希望頻度



- 保護者についても回答者の80%以上が月に複数回の開催を望んでいる。
- 中学校で野球をしたかった生徒のニーズをとらえた活動と考えられる意見が多くあった。

収支構造

富中ベースボールクラブにかかる収支構造



- OB会からの補助金以外の収入について、今後は受益者負担等の財源により確保が必要。
- また、すべての回で指導者謝金を支払うと仮定すると、今年度は67,152円の不足が生じたこととなる。
- ➡ 受益者負担で賄うとすると、(67,152円+48,210円+37,344円) ÷ 30名 = **5,090円/年**※
- ※ 消耗品費は耐用年数等によって、保険料については人数によって変動が考えられる。
- ヘルメット等、他の道具を揃えるにあたりさらなる支出の増加が見込まれる。
- 現在、グラウンド使用料はかかっていないが、民間有料施設を使用する場合は、さらなる支出の増加が見込まれる。
- 現在、有償の指導者等は2名であるが、他の指導者や大学生の指導者が参画する場合や、実施回数が増加する場合は、さらなる支出の増加が見込まれる。

☑ 低廉な会費の設定に向けて、他の収入を獲得するなどの方策を検討する必要がある。

今後に向けて

課題

参加者・保護者

- ・今年度の参加者の大半は、既に中学校の別の部活動に入学しており、クラブ発足後の新2年生と新3年生は、入部済の部活動との併用や棲み分けが可能か。
- ・新1年生へのクラブの周知と勧誘。
- ・活動の目的や方向性等を明確にし、保護者の理解促進が必要。
- ・会費や道具代等、金銭的負担への理解促進が必要。

指導者

- ・休日の活動においては指導者の人数確保は容易と思われるが、平日の活動においては人数の確保が難しい。
- ・大学生等の指導者を確保し、より一層の指導の活性化が必要。
- ・当初**兼職兼業で指導に関わる**ことを想定していた教員が時間外在校等時間の関係上、兼職兼業の許可を得ることができなかった。
- ・高校野球の指導者が中学生を指導できないことにも注意が必要。

経費

- ・充実した活動環境とするためには、道具や備品等の充実が必要。
- ・指導者謝金については、全員分が支払っていない状況がある。
- ・受益者負担については、現状求めている。
- ・施設使用料は、現状無料であることから計上していない。

方向性

- ◆ 学校の協力を得ながら、生徒への周知や、新入生への勧誘を実施。
- ◆ 在校生の兼部については、学校での取扱いについて検討を依頼。
- ◆ 学校との施設利用などに関わる協定書の締結や、事故やいじめ等が発生した際の対応マニュアル制定など手続きを進め安心して入会できるよう案内を行う。

- ◆ OB会への情報発信を行い、指導の参加者を募る。
- ◆ ニーズに応えるべく、平日の活動(指導)ができる体制の構築。
- ◆ 兼職兼業に関わる指導者については、引き続き検証を行う。
- ◆ 年間を通じた指導体制を構築できるよう運営委員会を中心に検討を進める。

- ◆ 受益者負担について検討し、継続的な収入の増加につなげる。
- ◆ OB会を含め寄付を募るなど、新たな財源確保方策を検討する。
- ◆ 基本的には使用料のかからないグラウンドの利用ができるよう調整する。

➡ **新たな地域クラブ活動のひとつの可能性につながった。**



令和6年度 地域スポーツクラブ活動体制整備事業  
(地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業)  
成果報告書

豊中市都市活力部 スポーツ振興課  
豊中市教育委員会 学校教育課

## 報告内容

1. 豊中市の現状

2. 今年度の実施状況について

3. 今後に向けて

## 豊中市の現状

### 豊中市について

人 口：398,053人 (令和7年1月1日現在)

面 積：36.6 km<sup>2</sup>

学校数：中学校16校、義務教育学校1校



## 1. 豊中市の現状

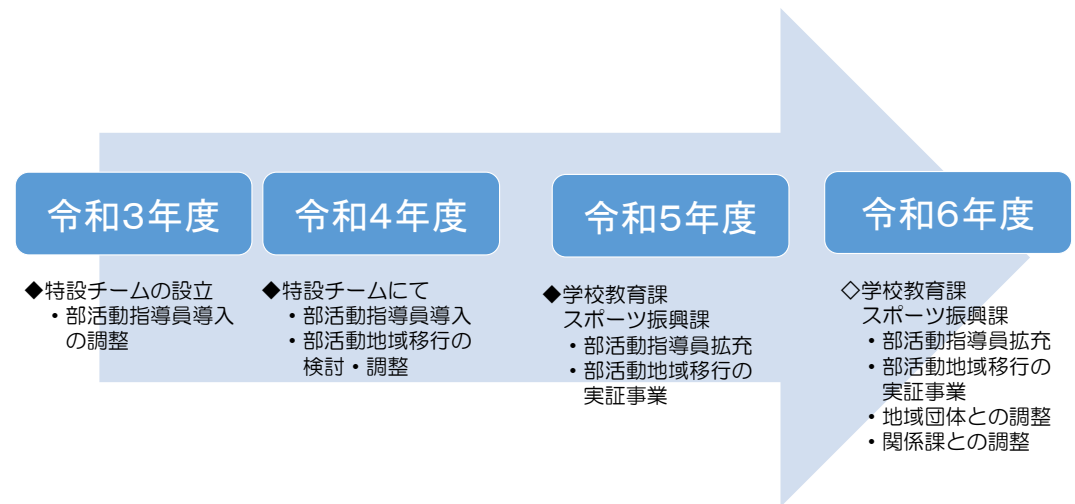
# 豊中市の現状

	運動部	文化部	計
顧問延べ人数(人)	649	194	843
専門的指導ができる教員(%)	53.5	54.1	53.8

	平成25年度	令和6年度	増減率(%)
在籍生徒数(人)	10,180	9,923	-2.53
入部生徒数(人)	8,772	8,294	-5.45
入部率(%)	86.1	83.6	-2.90
部活動設置数(部)	364	327	-10.16

R6部活動実態調査より

# 豊中市の現状



## 豊中市の現状（ラグビー）

### 現況と課題

- ✓ 〈部の有無〉ラグビー部の配置校は2校（第四中、第十二中）
- ✓ 〈活動人数〉単独では試合出場人数（12名）に満たない
- ✓ 〈指導者〉専門的指導教員は配置校以外の教員
- ✓ 〈活動場所〉練習場所は第十二中を拠点として週末に合同練習

### 地域の実施主体

豊中ラグビースクール

発足：1977年

加盟団体：豊中ラグビースクール 他

## 豊中市の現状（剣道）

### 現況と課題

- ✓ 〈部の有無〉剣道部の配置校は6校 うち、第十六中にて地域移行
- ✓ 〈指導者〉指導者の転勤により、安定した専門的指導ができない
- ✓ 〈活動場所〉第十六中体育館

### 地域の実施主体

豊中剣道クラブ

発足：2015年



# 2. 本年度の実施状況について

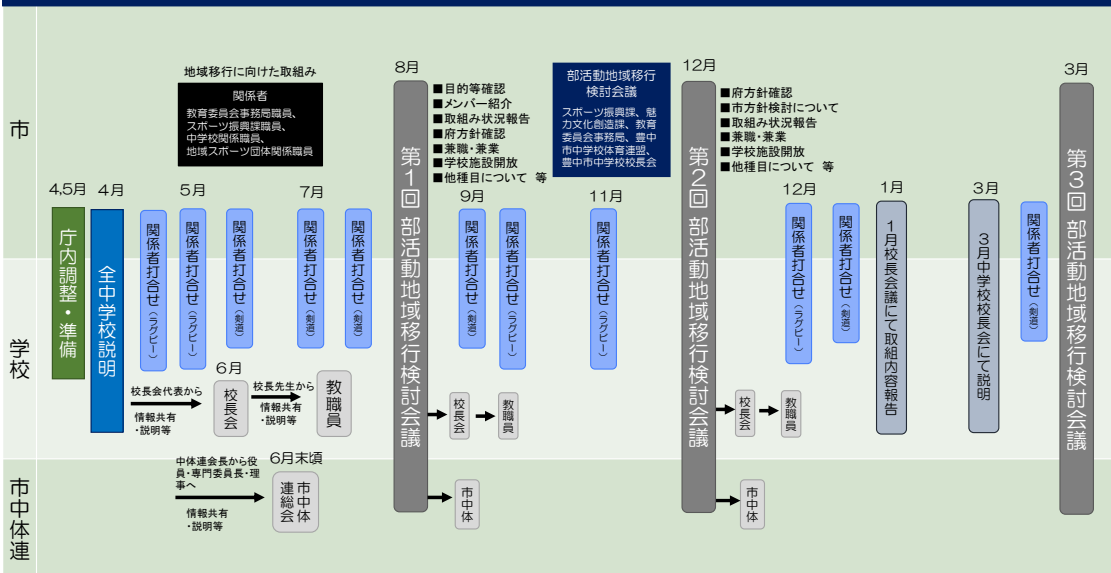
## 部活動地域移行の取組みの方向性について

### 実現に向けた取組み

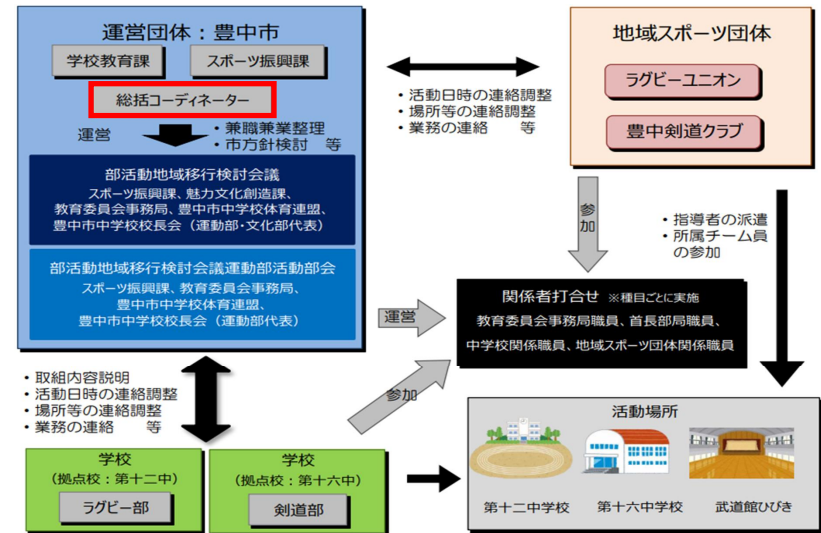
フェーズ	目標	具体的な取組み
フェーズ1 令和5年度～令和7年度	休日の部活動の地域移行  平日の学校部活動の持続可能性を担保	次のような様々な方法の組み合わせで、 <b>学校単位</b> or <b>複数校単位</b> としての <b>地域移行</b> を目指す ①学校部活動の地域連携として部活動指導員拡充と部活動指導協力者の活用 ②設置校・部員が少ない種目から地域移行に向けた検討・調整・実施 ▶拠点校方式部活動の検討、担当者打合せ等 ③設置校・部員が多い種目についても調整・検討  ★地域移行の類型例として、まずは、地域団体・地域人材と連携した形態を目指す  ◆部活動地域移行検討会議の取組み ・国ガイドライン・府方針・市の方向性の共有 ・教員、児童生徒、保護者へのアンケートの検討 ・教員の兼職兼業制度の検討 ・学校施設利用の検討、ルール等策定 ・経済的困窮家庭への支援の検討 ※定期的（2,3ヶ月に1度程度）開催し、課題の共有・検討を行う
フェーズ2 令和8年度～	平日の地域移行についても検討・実施	・上記の取組み内容を踏まえ、平日の地域移行についても検討・実施

部活動地域移行検討会議メンバー  
スポーツ振興課、魅力文化創造課、学校教育課、学校施設管理課、学務保健課、社会教育課、教職員課、学び育ち支援課、中央公民館、豊中市中学校体育連盟、豊中市中学校校長会

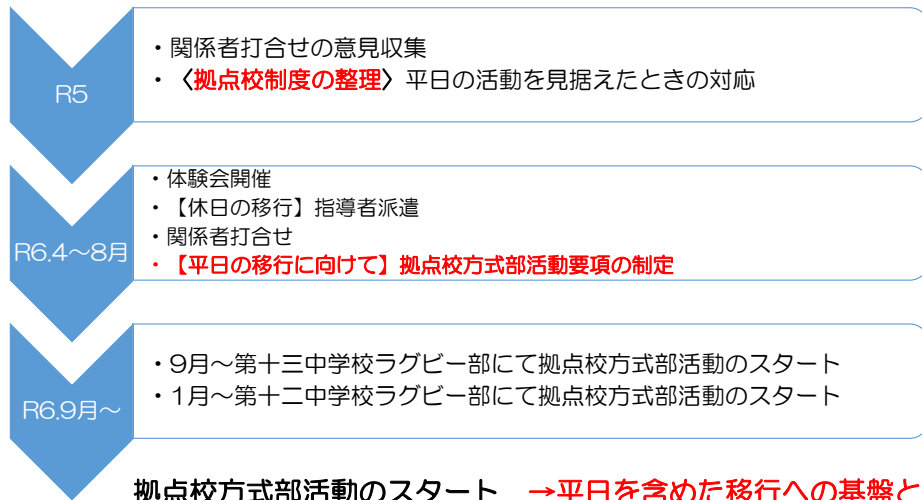
## 令和6年度部活動地域移行に係るスケジュール



## 運営体制図（推進体制図）



# 本年度の実施状況について（ラグビー）



拠点校方式部活動のスタート →平日を含めた移行への基盤として

# 本年度の実施状況について（ラグビー）

## 【休日の移行】指導者派遣

実施部活動	合同ラグビー部
主な活動場所	第十二中学校
活動日	土曜日・長期休暇中
活動期間	4月から1月まで全20回
参加生徒人数	20数名程度/回
指導者	63人（延べ人数） ※ユニオンから派遣
指導者謝礼金（市費）	1,582円/時間（市部活動指導員と同額）



日頃の活動の様子



体験入部として、4月に体験会実施

休日の活動は、令和5年度から継続して地域団体とラグビー部で円滑に連携  
平日に子どもがラグビーをできる環境を整備のため、**拠点校方式による合同部活動の要項**を制定  
今後は平日・休日合わせてラグビーを継続して実施できる環境を整備予定

# 本年度の実施状況について（ラグビー）

## 【平日の移行に向けて】拠点校部活動の様子



### 【指導者の声】

今までは合同チームで休日のみの練習だったが、拠点校で平日に練習ができるようになり、試合に向けた仕上げ（コンビネーションなど）ができるようになった。競技人数の少ない部活動は、拠点校方式部活動として集めることで、地域への移行の可能性も高まる。

### 【保護者の声】

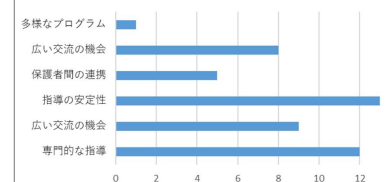
初めは通学に不安があったが、顧問をはじめ多くの先生方からサポートしていただき、楽しく参加している。活動の場が広がり、友人関係も広がっている。

# 本年度の実施状況について（剣道）



## アンケート結果より（回答人数32人）

保護者：地域クラブへの参加について、良いと感じる点を教えてください。（複数回答可:人数）



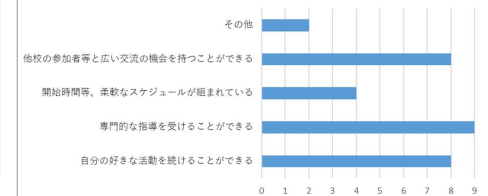
### ■課題点■

**保護者**：一種目に対して一団体の現状のままでは、後々に練習場所の確保などの課題が出る練習場所が安定的に確保してほしい

**生徒**：夜帰るのが遅いので次の日が眠たい

**指導者**：練習環境と練習会場の使用料負担が課題である

生徒：地域クラブへの参加について、良いと感じる点を教えてください。（複数回答可:人数）



# 本年度の実施状況について（剣道）

# 本年度の実施状況について（剣道）

## 部活アプリの導入…安心・安全で効率的な地域クラブ運営

## 部活アプリの導入 利用者の声

**1 チーム連絡** 保護者への連絡も、保護者への情報共有も手軽に行えます。1対1の個別連絡も制した安心な設計です。

**2 スケジュール** 活動予定、場所、時間など、メンバーはもちろん保護者にも即時共有できます。

**3 出欠管理** メンバーの出欠状況を管理者が一目で確認できます。

**4 オンライン集金** アプリ内でオンライン決済に対応。部費や会費の支払い時の現金管理が不要に。

**5 個人・チーム記録** 指導者・生徒・保護者間で共有可能。

**6 目標管理** 目指す姿や日々の行動目標の設定、振り返りをアシスト。

**7 MYヒストリー** アプリに残した思い出・記録をPDFデータで出力。進学・就職の自己PRにも。

○チーム連絡・記録・スケジュール・出欠管理で使用  
○メンバー連絡も、保護者への情報共有も手軽に行える  
○大会結果や練習の様子を指導者・生徒・保護者で共有できる

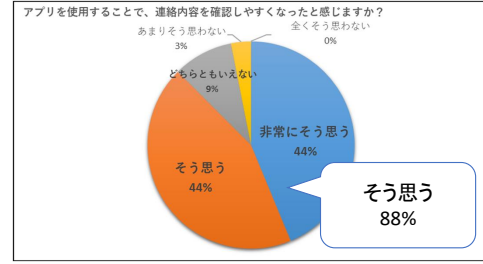
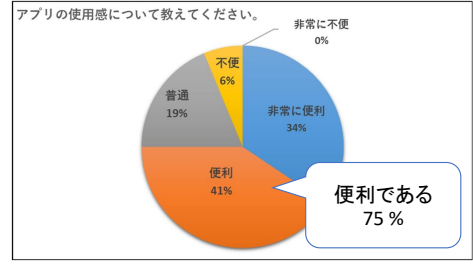
(株)アスフィールバンフレットより抜粋

**保護者：** 便利一方で、リアルコミュニケーションが減っているのが懸念  
更新の通知がなかったり、文字サイズが小さく読みづらかったりする点を改善してほしい

**生徒：** 使いやすく過去の試合結果などが分かるので便利

**指導者：** 使用料金の金額設定の改善

## 利用アンケート結果（回答人数32人）



# 3. 今後に向けて

# 今後に向けて

## 成果と課題

- 【成果】
- 部活動コーディネーターの配置。退職校長の強みを生かし、地域団体とのつながりを活用して部活動の地域移行を支援。
  - 部活動地域移行検討会議を重ねることにより、教育委員会、市長部局、市中体連、代表校長との連携を図ることができた。

- 【課題】
- 取組内容の学校（教員）等への周知
  - 教員の兼職兼業の整理（平日含む）
  - 指導者の謝金と保護者負担費の在り方
  - 地域スポーツクラブへの移行時期と移行形態の明確化

# 今後に向けて

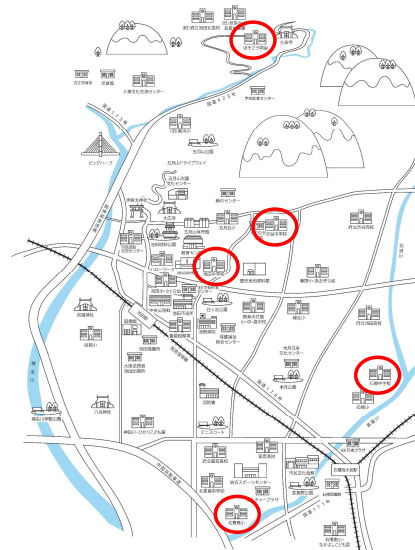
## 課題解決に向けて

- 取組内容の学校（教員）等への周知 ⇒ 小中校長会にて説明
- 教員の兼職兼業の整理（平日含む） ⇒ 担当課との連携（部活動地域移行検討会議での検討）
- 指導者の謝金と保護者負担費の在り方
- 地域スポーツクラブへの移行時期と ⇒ 最終ゴールの認識合わせ  
移行形態の明確化



他種目の地域移行への取組みはどうか

⇒地域クラブ認定基準を設け、広く公募する



市域面積 22.14km<sup>2</sup>  
地 勢 東西 3.82km 南北 10.28km  
人 口 102,795人(2024.4月現在)

# 池田市の地域移行について

令和7年1月23日 池田市教育委員会

令和6年4月現在

中学校名	在籍数	クラス数
池田	635人	23
渋谷	779人	28
北豊島	466人	18
石橋	437人	19
ほそごう(後)	175人	9

1

2



① 背景

② 実施状況

③ 今後の展望

① 背景

② 実施状況

③ 今後の展望

## 部活動の設置状況

現在の部活動はどのように位置づけられているのか

●各校の設置状況について

運動部	陸上	水泳	サッカー	柔道	剣道	卓球	男ソフト テニス	女ソフト テニス	野球	バド	男バレー	女バレー	男バスケ	女バスケ	ソフト ボール
池田	●		●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●
渋谷	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
北豊島	●	●	●				●	●	●	●		●	●	●	
石橋	●	●			●	●	●	●	●	●		●	●	●	
ほそごう			●		●	●	●	●	●	●				●	

文化部	美術	吹奏楽	家庭科	放送	演劇	科学 理科	技術 工作	箏曲
池田	●	●	●	●	●	●		
渋谷	●	●	●			●	●	●
北豊島	●	●					●	
石橋	●	●						
ほそごう	●	●						

すでに各校で体験できる内容に差がある状況

5

## 部活動が抱える課題

現行の部活動に対する池田市教育委員会の考え

### ！部活動（希望制）に伴う中学校教員の働き方の現実

中学校教員の10%が80時間以上の時間が勤務（ほぼ無償）  
顧問の半数が未経験の種目を指導

### ！現行規模での活動数を維持することが困難（予算面・人材面）

現行の部活動に部活動指導員を登用（地域連携）する場合 → ともに巨額の予算が必要  
現行の部活動数を外部委託（地域移行）した場合

### ！確実な少子化の見込み（6年後10%減見込み）

中学校の生徒数 2024年：2492人→2030年：2250人（推計）

地域移行を検討していくにあたって、上記のような現実から部活動自体をゼロから再設計する必要がある

-32-

## 池田市が目指す「地域移行」について

地域移行に期待されるもの（効果）

学校教育

- ・教員の負担軽減  
→授業や行事・生徒指導など本業へ還元

社会教育

- ・選択できる環境構築
- ・専門指導を受けられる保障（安全）

## 本日の流れ（お伝えしたいこと）

① 背景

② 実施状況

③ 今後の展望

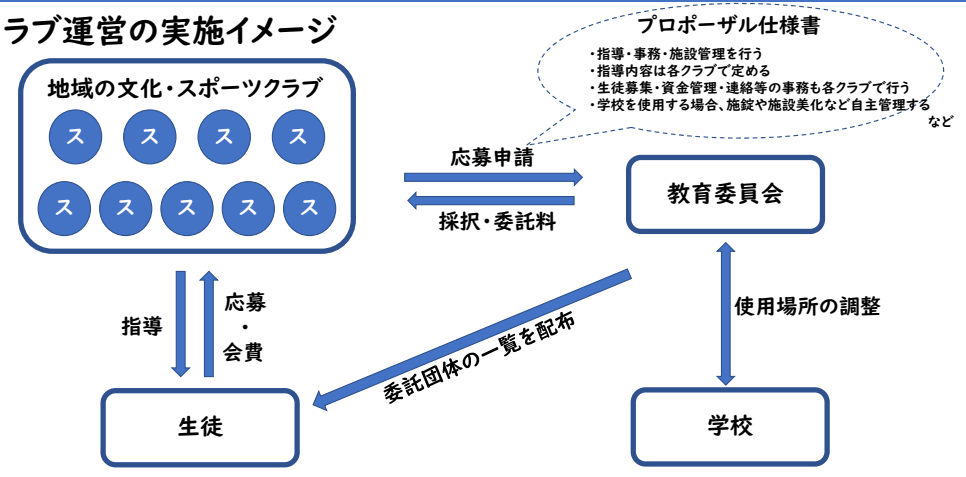
7

8

**地域クラブの育成**  
～自立自走した運営を目指して～

**地域移行計画の策定**  
～協議会の立ち上げ～

地域クラブ運営の実施イメージ



プロポーザルで地域クラブを募集し、市教委で採択。採択団体の一覧を生徒に配布  
生徒は一覧より興味のある活動に参加

部活動との比較①

	部活動	地域クラブ
主体	学校	地域の様々なクラブ
場所	学校	学校・公共施設・民間施設
活動日数	週5日が一般的 (平日4日・休日1日)	週2日程度 クラブがレベルやニーズに応じて設定
活動時間	放課後～17時頃	19時以降
参加者	当該校の生徒のみ	市内の生徒 (国立・私立可、市外も定員まで検討)
指導者	教員	地域指導者 (教員の兼職兼業も可)
会費	基本無料	一部会費制
専門性	△	◎

部活動との比較②

	部活動	(新) 地域クラブ
大会	中体連等	出場する大会はそれぞれ設定
保険	日本スポーツ振興センター 災害共済	スポーツ安全保険
移動手段	徒歩	徒歩・自転車や送迎など
引退	おおよそ3年生の夏季	個人や各家庭で判断
その他	—	・必ず大人が活動に従事する ・会則に準じた運営 ・会計報告の徹底

クラブ名	運営団体種別	種目	実施回数	実施時間等	実施期間	活動場所	指導者数	会費	大会参加方法
OctJapan	民間	バスケットボール	週2回	19時から21時	4月～3月	石橋中	6人	月1000円 別途保険代1000円	出場無
池田市バレーボール協会	地域のクラブ	バレーボール	週2回	19時から21時	4月～3月	北豊島中	7人	週1回3000円/年 週2回5000円/年	中体連：地域クラブ
池田市剣道協会	地域のクラブ	剣道	週2回	19時から21時	4月～3月	池田中 スポーツセンター	8人	無料	市民大会：地域クラブ
池田市卓球協会	地域のクラブ	卓球	週2回	18時半から20時半	4月～3月	渋谷中 石橋中 ほそごう学園	5人	無料	出場無
池田みどりスポーツ財団	体育館の指定管理者	ダンス	週2回	19時から21時	4月～3月	スポーツセンター	1人	無料	出場無
池田市柔道協会	地域のクラブ	柔道	週2回	19時から21時	5月～3月	田邊道場 スポーツセンター	5人	無料	出場無
池田市ハンドボール協会	地域のクラブ	ハンドボール	週2回	19時から21時	5月～3月	池田中	5人	無料	独自大会
池田市バドミントン協会	地域のクラブ	バドミントン	週2回	19時から21時	5月～3月	池田中	3人	7700円/年	出場無
SPORTS UNITED IKEDA	民間	サッカー	週2回	19時から21時	5月～3月	池田中	3人	週1回4000円/月 週2回6000円/月	独自大会

## 地域移行計画の策定に向けて

協議会の実施について(過程)

**2022年度(令和4年度)** 当初は「部活動」について、市教委・学校で意見がかみ合わない・・・

- ・11月に委託事業(市独自)を開始
- ・2月に教員へのアンケート実施

委託事業のスタートや教員の意見が可視化されることで徐々に方向性が定まってくる

**2023年度(令和5年度)**

協議会の前身となる「連絡会」を組織

- 【メンバー】
- ・市教委、中学校長、地域クラブの代表者
- 【議論の概要】
- ・部活動の地域移行の着地点について
  - まずは関係者間での合意形成を目指す

令和9年度の移行を目標に定めることで合意

## 地域移行計画の策定に向けて

**2024年度(令和6年度)**

協議会を組織

- 【メンバー】
- ・市教委、中学校長、小学校長、スポーツの代表者、地域クラブの代表者、PTA
- 【議論の概要】
- ・部活動の地域移行の着地点や具体的移行の手法について

実施日	経過
6月14日	・9年度に地域移行する案や地域クラブの取り組み内容・学校部活動の現状を説明
8月29日	・地域移行案の補足事項を説明、小学校高学年へのアンケート結果を説明、近隣市の取り組みを説明 →9年度より部活動の募集を停止し地域移行を目指していくことで合意 →移行方法(一斉or段階)や具体的な周知方法等については次回以降議論
10月30日	・9年度から移行するにあたって、9年から11年にかけて段階的に移行を行うか、9年度内に一斉に行うかで結論が出ず
11月29日	・周知期間も考慮し、令和10年度内に一斉に移行することで合意 ・地域移行計画案を審議
12月16日	・地域移行計画案を合意 ・地域移行に向けてのスケジュール(ロードマップ)を共有

1月の定例教育委員会議に地域移行計画案の承認議案を上程  
可決されればすぐに関係各所へ周知を行っていく

## 地域移行計画について(概要)

具体的な移行計画

目標

令和10年度中を以て、部活動を完全に地域へ移行する  
中学生は興味関心を抱く文化・スポーツクラブに主体的に参加する

- ! 移行後は学校教育活動ではなく社会教育活動
- ! 学校区関係なく参加できる活動へ
- ! 活動については受益者負担(会費制)をお願い







# 箕面市部活動地域展開について



箕面市教育委員会事務局児童生徒指導室

## 事業実施にあたって (背景)



### 実施にあたって (背景) ①

子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>1校でチームを組むことが難しい (少子化)</li> <li>学校に入りたい部活動がないため、選択できない</li> <li>専門的な指導を受けることができない</li> <li>多様なニーズに対応できない</li> </ul>
学校・教員	<ul style="list-style-type: none"> <li>「部活動は教員がすべきことではない」 (運動部活動の地域移行に関する検討会議提言)</li> <li>休日は時間外の業務のため、校長が命令できない</li> <li>専門外、未経験の種目を指導のため、心理的負担がある</li> <li>教員志望者数の減少</li> <li>顧問を引き受ける教員の減少</li> </ul> <p>⇒ <b>部活動体制を維持することが非常に困難な状況</b></p>



### 実施にあたって (背景) ②

#### 意見交換会 テーマ: 「子どものニーズに合った、新しい『地域クラブ活動』」

■意見交換会で出た意見のキーワード

主なキーワード	内 容
選択できる、 選択肢	スポーツと文化の両立 / カテゴリー別の活動 / 勉強と両立したい / 季節によって種目を変えて、1年を楽しみたい
交流	異学年の交流 / 地域との交流 (地域の施設を利用できる、PTAクラブ等を活用できる) / 小学校、高校、大学、専門学校との交流
安心、安全、 居場所	仲間づくり、人間関係づくり / 活動場所へ安全に移動できる / スポーツが苦手な子どもも楽しめる活動 / 放課後楽しく過ごせる / 家でも、教室でもない居場所、教室に入りにくい子どもの居場所 / 誰かが見ているとありがたい
体験	新しいことを知る、出会う / 複数の種目に取り組むことができる / マルチスポーツ部、ものづくり部、伝統文化体験、アウトドア活動など
指導者の確保	ボランティアに頼らない報酬制度 / 技術指導だけではない / 指導者研修、マニュアルが大事 / 指導者に対する評価制度 / 定期的にフラッシュアップが必要 / 人材バンクや指導者コミュニティなどで幅広く指導者を確保するシステム / 1人ひとりに合わせた対応 / 教員の兼職兼業
資金調達	企業協賛を募る、または企業の協力 / スポンサー、広告 / 参加費は仕方ない
市の方針	ゴールを決める (〇年には部活動廃止等) / 財政的支援 (市から、国から)
子どもの意見	子どもの本音を聞きたい / 生徒が主体的に活動できる / 余暇、充実、発散



### 実施にあたって（背景）③

#### 令和5年度の振り返りから～令和6年度に取り組むこと

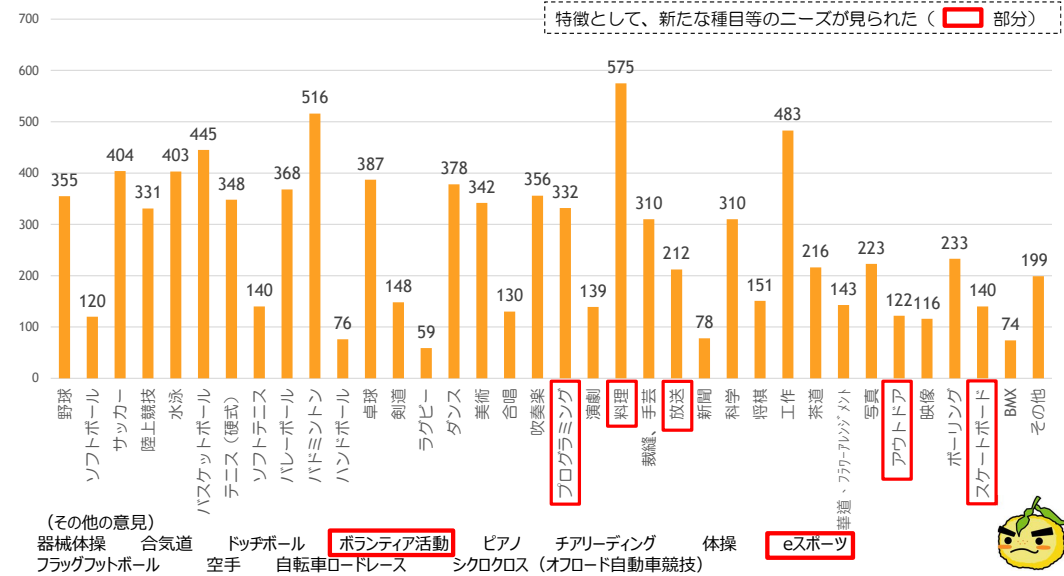
- ICTツールの活用（周知方法、登録方法等の改善）
- 研修の内容の検討・指導者マニュアルの徹底  
参加者も指導者も安心安全な活動
- 意見交換会の内容をホームページで公開
- 地域の団体や企業、大学、専門学校、高等学校との連携の模索
- 指導者の人材バンクの構築や資金調達の方法等についての検討
- 体験教室（イベント）等に参加できる機会を検討
- 子どものニーズ調査



### 実施にあたって（背景）④

#### ■多様化する子どもたちのニーズ \*ニーズ調査（4～6年生対象）より

クラブやチーム、スクールなどに入って活動したいと思う活動はありますか。（複数回答可）



### 令和6年度みのお地域クラブ活動 （現在の実施状況）



### 令和6年度みのお地域クラブ活動① 実施校及び対象部の選定

#### ■実施種目等の選定について

##### ■実施主体可能性調査

【対象】

令和5年度の地域クラブ活動の実証事業実施に関わった団体

【内容】

令和6年度の地域クラブ活動に関わっていただくにあたり、令和7年度以降も、活動団体として指導、運営が可能かどうか



可能性調査に対して「運営可能」と回答した団体による  
令和7年度以降に向けての地域クラブ活動を検証



令和6年度みのお地域クラブ活動② 実施形態 実施状況

■みのお地域クラブ活動について

実施クラブ	指導者所属団体	会場
軟式野球	部活動リノバクエストLabo	彩都の丘学園
バスケットボール	バスケットボール協会	とどろみの森学園
卓球	卓球協会	第一中学校
サッカー	1. FC箕面	第二中学校
バレーボール	バレーボール協会	第三中学校
ソフトボール	ソフトボール協会	第三中学校
剣道	剣道協会	第四中学校
テニス	テニス協会	第五中学校

対象 : 箕面市立学校在籍の中学生(7~9年)  
 実施回数: 各プログラム 5回程度  
 活動時間: 3時間程度/回  
 参加費 : 800円



令和6年度みのお地域クラブ活動③ 学校や保護者への説明

○学校へ

■部活動の在り方検討プロジェクト会議(随時開催)

メンバー: 各中学校、小中一貫校の校長、副校長  
 児童生徒指導室担当者

○保護者へ

■箕面市のホームページに地域展開について掲載

■みのお地域クラブについてのちらしの配信(配布)

■みのお地域クラブのホームページ(限定公開)

■Bandアプリを利用した情報共有



令和6年度みのお地域クラブ活動④ 学校や保護者への説明

■ちらしの配信・配布

令和6年度 箕面市地域クラブ活動実施調査及び体制整理事業  
**みのお地域クラブ活動**  
 10/27@ ~ 1/26@  
 1次申込 10/15@  
 ※定員に満たない場合は随時募集します

**Over View**

対象	箕面市立学校在籍の中学生(7~9年)	申込方法は QRコードを読み取り Web申込フォームよりお申込ください
実施内容	各団体に委ねたい	
実施回数	各プログラム 5回程度	
活動時間	3時間程度/回	
参加費	800円 ※保険料別途	
申込締切	10/15(水)まで	

主催 箕面市教育委員会 運営 スポーツデータバンク株式会社

**みのお地域クラブ 実施プログラム**

実施クラブ	指導者所属団体	開催日時	会場
軟式野球	部活動リノバクエストLabo	●11/2@ 8:30~11:30 ●11/9@ 8:30~11:30 ●11/30@ 8:30~11:30	彩都の丘学園 クラブハウス
バスケットボール	バスケットボール協会	●10/27@ 14:30~17:30 ●11/13@ 14:30~17:30 ●12/7@ 14:30~17:30	とどろみの森学園 アリーナ体育館
卓球	卓球協会	●10/27@ 11:20~14:20 ●11/14@ 11:20~14:20 ●11/24@ 11:20~14:20	第一中学校 体育館
サッカー	1.FC箕面	●12/25@ 14:00~17:00 ●12/26@ 14:00~17:00 ●12/27@ 14:00~17:00	第二中学校 グラウンド
バレーボール	バレーボール協会	●11/30@ 8:30~11:30 ●12/7@ 8:30~11:30 ●12/14@ 8:30~11:30	第三中学校 体育館
ソフトボール	ソフトボール協会	●11/10@ 9:00~12:00 ●11/17@ 9:00~12:00 ●12/1@ 9:00~12:00	第三中学校 グラウンド
剣道	剣道協会	●11/9@ 9:30~12:30 ●11/16@ 9:30~12:30 ●12/7@ 9:30~12:30	第四中学校 体育館
テニス	テニス協会	●11/9@ 9:30~12:30 ●11/16@ 9:30~12:30 ●11/30@ 9:30~12:30	第五中学校 テニスコート
ダンス	LINO DANCE STUDIO	●11/23@ 11:30~14:30 ●12/7@ 8:30~11:30 ●12/21@ 11:30~14:30	第六中学校 体育館

実施プログラムの詳細については専用Webサイトにて掲載します  
<https://news.google.com/view/1mnp0r-culb-7u6b?hl=ja>  
 ※実施日が変更となる場合はこちらにしますので、参加前にサイトをご覧ください

**お申込み注意事項について**

- 応募者多数の場合は抽選となります。
- 持ち物の届きはプログラムによって異なります。詳しくは専用Webサイトよりご確認ください。
- 本プログラムの参加費は事前申し込みにより異なります。支払い金額が異なる場合は、各自ご負担いただきます。
- 往復の移動は、徒歩や公共交通機関をご利用ください。
- 雨天の開催については、一応の急変の恐れがあります。ご参加の際は雨具をご準備ください。
- 急な変更や雨天の場合は、中止となる場合がございます。

お問い合わせ 公式LINEよりご連絡ください  
<https://www.sportstoken.org/index.html>  
<https://t.me/sportstoken>



令和6年度みのお地域クラブ活動⑤ 学校や保護者への説明

■ホームページ(限定公開)

**Over View**

Information

- 2025/01/08 | みのお地域クラブculture開催決定のご案内
- 2025/01/07 | バスケットボール最終回(1/12)は学校施設工事の関係により開催を延期いたします。
- 2024/12/24 | サッカークラブは大会等の開催に際し、一部実施日程を変更しました。
- 2024/12/24 | ダンスは月に改めてイベント開催を予定しております。
- 2024/10/21 | テニスは定員となりましたので、募集を終了しました。
- 2024/10/18 | 2次申込の受付を開始しました。
- 2024/10/17 | バレーボールは定員となりましたので、募集を終了しました。

参加までの流れ

実施プログラム(スポーツ系) | 随時受付

申込は各活動日の3日前までに申込をお願いします  
 ※例) 10/12(土)に参加したい場合は10/9(水)までを締切いたします

サッカー	バスケットボール	剣道
<b>会場</b> 第二中学校グラウンド 〒565-0804 大阪府箕面市豊野1-15-12 <b>指導者</b> 箕面市バスケットボール協会 <b>実施日時</b> ①10/25(日) 14:00~17:00終了 ②10/28(日) 10:00~12:00終了 ③10/29(日) 9:00~11:00 ④10/30(日) 9:00~11:00 ⑤10/31(日) 9:00~11:00 <b>定員</b> 20名 <b>参加費</b> 800円(保険料別途) ※保険料は、参加費に含まれます ※参加費は先着順にてご受付いたします	<b>会場</b> とどろみの森学園アリーナ(体育館) 〒565-0807 大阪府箕面市豊野1-23-14 <b>指導者</b> 箕面市バスケットボール協会 <b>実施日時</b> ①10/27(日) 14:30~17:30終了 ②10/28(日) 14:30~17:30終了 ③10/29(日) 14:30~17:30終了 ④10/30(日) 14:30~17:30終了 ⑤10/31(日) 14:30~17:30終了 <b>定員</b> 20名 <b>参加費</b> 800円(保険料別途) ※保険料は、参加費に含まれます ※参加費は先着順にてご受付いたします	<b>会場</b> 第四中学校体育館 〒565-0807 大阪府箕面市豊野1-17-1 <b>指導者</b> 箕面市剣道協会 <b>実施日時</b> ①11/9(日) 9:30~12:30終了 ②11/16(日) 9:30~12:30終了 ③11/23(日) 9:30~12:30終了 ④11/30(日) 9:30~12:30終了 ⑤12/7(日) 9:30~12:30終了 <b>定員</b> 20名 <b>参加費</b> 800円(保険料別途) ※保険料は、参加費に含まれます ※参加費は先着順にてご受付いたします



## 令和6年度みのお地域クラブ活動⑥ 苦労した（している）点

苦労した点	詳細
日程調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導者の予定と施設の開き状況の調整</li> </ul>
施設管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティーの解除方法の間違い</li> <li>校舎内を使用する場合、地域クラブの指導者に全てを任せられない</li> </ul>
周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校を通してお知らせを複数回配信・配布、及び参加への声かけの協力依頼したが、生徒・保護者への周知徹底が難しかった</li> </ul>
学校部活動との兼ね合い	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校部活動の大会等と日程が重なり、参加できない生徒がいる</li> </ul>
消耗品	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域クラブ活動では、学校部活動で使用するもの（施設、備品、消耗品）を共有するが、壊れやすいもの（卓球のピン球等）を共有するのは難しい</li> </ul>

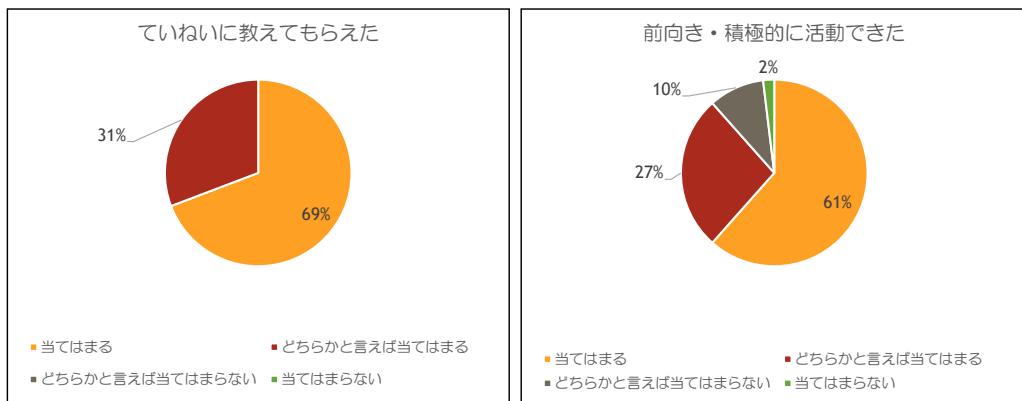


## 成果と課題 (今後に向けて)



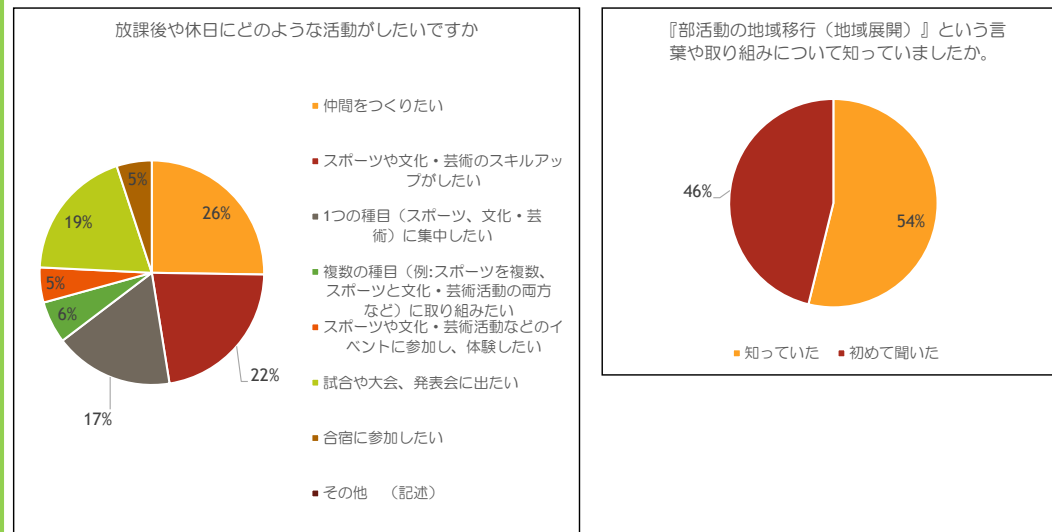
## 取組で得られた成果や変化、良い兆候等①

### ■ アンケート結果（生徒対象）1



## 取組で得られた成果や変化、良い兆候等②

### ■ アンケート結果（生徒対象）2



### 取組で得られた成果や変化、良い兆候等③

#### ■ アンケート結果（生徒対象） 3

新たに挑戦したい種目や活動はありますか。

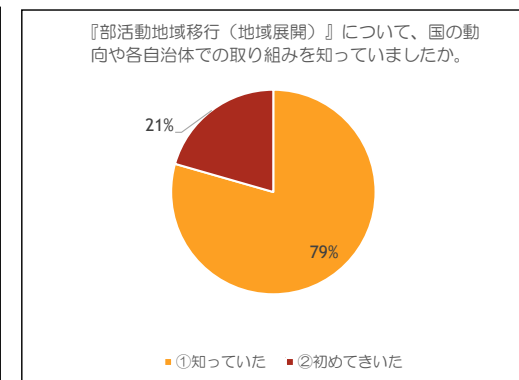
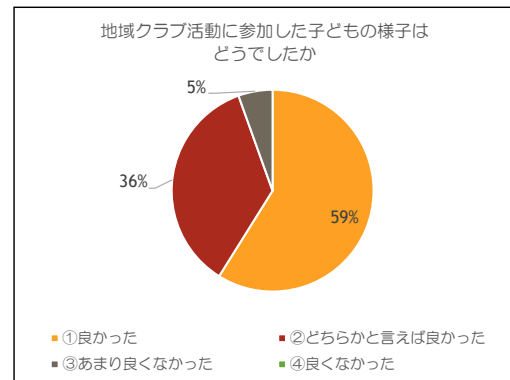
- ・ 勉強と両立させたい
- ・ 企業を知るためのイベントやボランティア活動
- ・ 軽音楽部（学校内に活動がないため）
- ・ 武道
- ・ 女子にもサンバースジュニアのようなチームがあればいいな

- ・（現在：野球） バドミントン、バレーボール
- ・（現在：バレーボール） バスケットボール
- ・（現在：ダンス） スイミング
- ・（現在：卓球） 長距離走
- ・（現在：テニス） 卓球、バドミントン
- ・（現在：バスケットボール） バレーボール



### 取組で得られた成果や変化、良い兆候等④

#### ■ アンケート結果（保護者対象） 1



### 取組で得られた成果や変化、良い兆候等⑤

#### ■ アンケート結果（保護者対象） 2

子どもたちの放課後や休日について、どのような活動があれば良いと思いますか。

- ・ 勉強会。みんなで教え合ったり、大学生などの話が聞けたり、楽しく勉強する意欲がわくような会があればいいと思う。
- ・ 安心して一生懸命スポーツができる活動
- ・ 継続して取り組めるものがあればよいと思う。
- ・ 通学している学校にはない活動にも参加することができるとうれしい。
- ・ いろいろなスポーツに挑戦できるようになるとよい。
- ・ 普段交流ができない他校生といっしょに活動できる場があればいい。
- ・ いろいろなことを気軽に楽しめる教室のようなもの。自分にあったものを探れるような場所。安い、ネットで予約やキャンセルが可能、行きやすいなど。
- ・ 休日は家族と過ごしたり勉強時間に充てたいので、土日の活動は特に求めない。
- ・ 仲間との協力、共に活動することにより、チームとしての結束力が強くなればと思います。
- ・ ロードトレーニングやストレッチ、体幹を鍛えるなどの基礎的なトレーニング
- ・ こども食堂のような気軽に行けるこどもの居場所づくり
- ・ 好きなものに専念できる活動



### 新たな課題について①

#### ■ 指導者対象アンケートから

指導する上で課題を感じること

- ・ 子どもによって求めるレベルが異なり、すべてを満足させるのは難しい。
- ・ 受けいれる生徒数
- ・ 分析力、言語化
- ・ 個々のニーズ、目的・目標を正確に把握し、多様性に対応すること。
- ・ 保護者への適時適切な情報提供と理解
- ・ 既存クラブ担当顧問、指導者との情報共有
- ・ 生徒とのコミュニケーション不足
- ・ 個々の生徒の特性や性格等、指導を効果的に行うためには、接点の多い教員との情報共有が必要
- ・ 安全面

#### ■ 保護者対象アンケートから

地域クラブ活動に期待すること

- ・ 1つの活動の中で、レベル別指導をするか、初心者向けと経験者向けのようにわけると子どもたちのレベルアップと活動への興味をどちらも満たせると思う。
- ・ 活動回数を多くしてほしい（継続的な活動を実施してほしい）
- ・ 技術指導
  - ・ 基礎から応用まで
- ・ 仲間づくり
  - ・ 金銭的負担が大きすぎないこと



## 新たな課題について②

- ✓ 継続的な活動の実施
- ✓ みのお地域クラブ活動の認証・評価制度／みのお地域クラブ活動実施要項 作成
- ✓ 学校、保護者との情報共有
- ✓ 周知の徹底
- ✓ みのお地域クラブ活動団体の可能性調査（連携できる団体等を増やす）
- ✓ 教員の兼職・兼業制度の確認、教員への周知（教職員人事室との連携）
- ✓ 学校施設利用ルールの確認、みのお地域クラブ活動団体との情報共有  
（学校施設管理室との連携）
- ✓ バウチャー制度との連携（放課後子ども支援室との連携）





# 令和6年度 スポーツ庁委託事業

## 「地域スポーツクラブ活動体制整備事業」 成果報告書

守口市教育委員会事務局  
教育部 学校教育課



MORIGUCHI CITY, OSAKA

## 目 次

- はじめに
  - 守口市の様子
  - 取組みの背景
- 事業実施にあたって
  - 実施の流れ
  - 地域スポーツクラブ活動の実施イメージ
- 令和6年度の実況
  - 実践研究の内容について
  - 実践研究の成果等について
- 今後に向けて

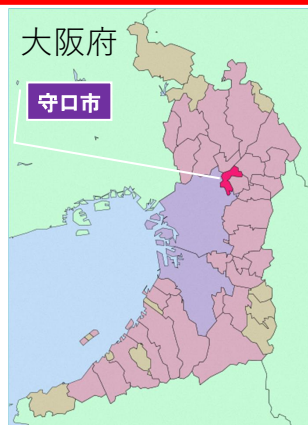


MORIGUCHI CITY, OSAKA

-43-

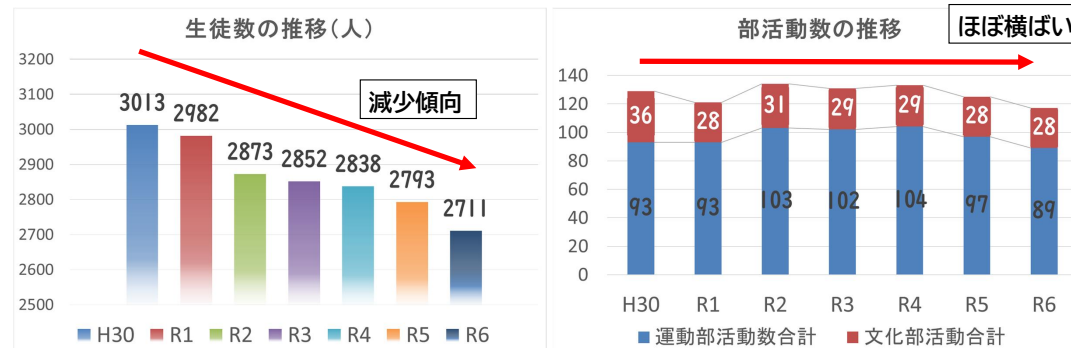
### 1. はじめに (1) 守口市の様子

人口：141,039人（令和6年5月1日時点）  
面積：12.71km<sup>2</sup>  
人口密度：11,097人/km<sup>2</sup>  
学校施設：小学校12校 5,416人  
中学校7校 2,515人  
義務教育学校1校 前期450人 後期197人  
（令和6年5月1日時点）  
運動施設：守口市民体育館  
大枝公園  
淀川河川公園  
部活動数：運動部89 文化部28  
入部率：運動部58.8% 文化部23.1%



MORIGUCHI CITY, OSAKA

### 1. はじめに (2) 取組みの背景



◎部員数の確保・顧問の配置 教員の長時間勤務…

◎指導経験のない教員の負担 生徒が専門的な指導を受けられない

持続可能性の観点から課題

★ 休日の部活動の地域移行に向けた実践研究を開始(R3～)

= 「地域運動部活動推進事業」



MORIGUCHI CITY, OSAKA

## 2. 事業実施にあたって (1)実施の流れ

拠点校の決定
運営団体の決定
学校-団体間の調整
保護者説明会の実施
地域クラブ活動の開始

**守口市立八雲中学校(R3~)**

- 各学年4クラス→2クラス程度の規模となり、部活動も縮小。
- 専門性のある顧問の確保に課題。
- 教員の時間外勤務の多くが週末の部活動。

**守口市立第一中学校(R4~)**

- 生徒数は増加傾向だが、活動スペースの確保に課題。
- 専門性のある顧問の確保に課題。
- 教員の時間外勤務の多くが週末の部活動。

**守口市立錦中学校(R5~)**

- 専門性のある顧問の確保に課題。
- 教員の時間外勤務の多くが週末の部活動。
- 部活動指導員が守口市卓球協会に所属。

**守口市立さつき学園(R3~)※義務教育学校**

- 専門性のある顧問の確保に課題。
- ※ 前期(小学校)課程の教員の部活動への不安が大きい。
- 教員の時間外勤務の多くが週末の部活動。

**守口市立樟風中学校(R5~)**

- 専門性のある顧問の確保に課題。
- 教員の時間外勤務の多くが週末の部活動。
- 卓球部の部員数が少なく、さつき学園と合同練習を実施。

**特に課題が顕著で、取組みへのニーズが高い学校・部活動を対象に指定**



## 2. 事業実施にあたって (1)実施の流れ

拠点校の決定
運営団体の決定
学校-団体間の調整
保護者説明会の実施
地域クラブ活動の開始

**【拠点校の懸案事項】**

- どのような運営団体と取組みを行うか
- 運営団体とどのように連携を図っていくか
- 取組みについて、生徒や保護者の理解をどのように得ていくか

**【解決へ向けた取組等】**

- 既に学校と関わりのある団体(学校施設の目的外使用を行っている地域団体等)を中心として、ニーズに合う対象を個別に調整
- 学校・教育委員会・運営団体による打合せを実施し、学校-団体間の連絡体制を整備  
→以降も意見交換の場をもち、改善の機会を確保
- 学校・教育委員会・運営団体による保護者説明会等を実施



4

## 2. 事業実施にあたって (2)地域スポーツクラブ活動の実施イメージ

**【令和3年度】**

当初の守口市ゴールイメージ

1つの学校の部活動について、1つの団体が指導を行う  
(例) A中学校サッカー部…運営団体★  
B中学校バスケットボール部…運営団体◆  
C中学校のすべての部活動…運営団体▲

**〈課題点〉**

- 競技によっては、部員数が少ないと実戦的な練習ができない
- 1つの中学校のすべての部活動について指導を行うことができる団体を見つけることが難しい

**【令和4年度以降】**

- 複数校の生徒が合同で活動
- 競技ごとに方策を検討

**〈改善点〉**

- 合同実施により参加人数を確保
- 競技ごとであれば、運営団体との連携についても幅広く考えることができる



## 3. 令和6年度の取組状況 (1)実証事業の内容について

**【運営体制図①】**

地域クラブ活動に移行した部活動数	1部活
地域クラブ活動で実施した種目	サッカー
1か月あたりの平均的な活動回数	月1~2回程度
指導者の主な属性	スポーツ少年団の指導者
主な移動手段	徒歩及び自転車
1人あたりの参加会費	なし
1人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒1人あたり：800円/年

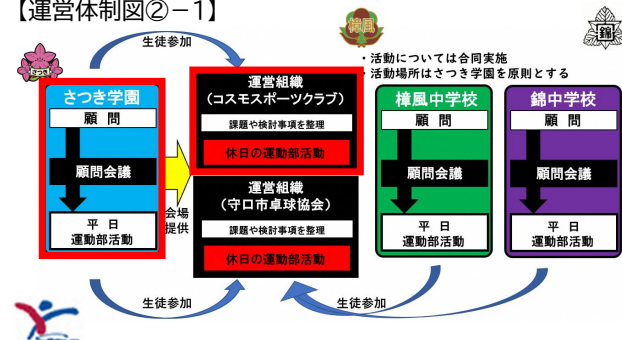
**運営団体:リトルFC(R3から参加)**

- 1985年より八雲小学校(八雲中学校区)を拠点にサッカー指導を始める
- 八雲中学校区出身の指導者を中心に活動
- 守口市内では、他に守口小(第一中学校区)、下島小(八雲中学校区)、淀川河川公園、大枝公園で活動
- 八雲中サッカー一部への外部指導歴あり



### 3. 令和6年度の取組状況 (1)実証事業の内容について

【運営体制図②-1】



地域クラブ活動に移行した部活動数	3部活
地域クラブ活動で実施した種目	・バスケットボール(女子) ・ソフトテニス(男・女)
1か月あたりの平均的な活動回数	月2～3回程度
指導者の主な属性	民間スポーツ事業者に所属する指導者
主な移動手段	徒歩及び自転車
1人あたりの参加会費	なし
1人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒1人あたり：800円/年

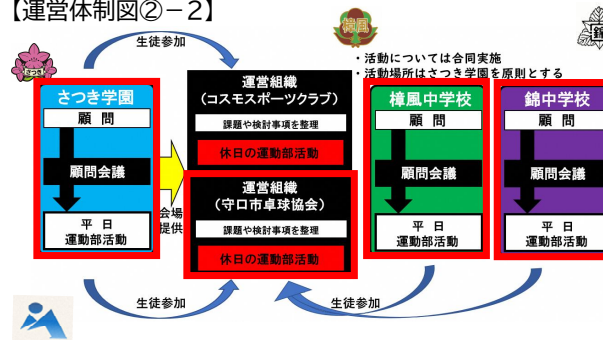
運営団体：幼児活動研究会株式会社コスモスポーツクラブ(R3から参加)  
 ・昭和47年に設立  
 ・園児・小学生への体育指導や保育所の運営、幼稚園・保育園経営コンサルティング等子どもに携わる幅広い事業を行っている。  
 ・守口市内の園所においても正課体操指導を実施している。



9

### 3. 令和6年度の取組状況 (1)実証事業の内容について

【運営体制図②-2】



地域クラブ活動に移行した部活動数	1部活
地域クラブ活動で実施した種目	卓球
1か月あたりの平均的な活動回数	月2～4回程度
指導者の主な属性	スポーツ協会の指導者
主な移動手段	徒歩及び自転車
1人あたりの参加会費	なし
1人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒1人あたり：800円/年

運営団体：守口市スポーツ協会 / 守口市卓球協会(R4から参加)  
 ・守口市レクリエーション協会連合(昭和29年結成)と守口市体育協会(昭和30年結成)が昭和42年に合併し、守口市体育連盟が結成される。平成30年にNPO法人守口市スポーツ協会となり、令和5年度時点で21団体が加盟している。  
 ・活動方針に学校部活動との連携を示している。



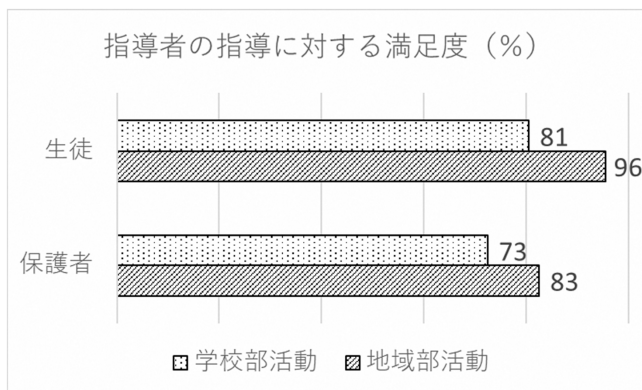
10

### 3. 令和6年度の取組状況 (1)実証事業の内容について

【これまでの取組みにおいて見られている成果①】

指導について**生徒や保護者の満足度**は、部活動よりも高い

(R5年度調査)



指導について「とても満足している」、「満足している」と回答した割合

(回答数) 生徒...67名  
保護者...51名



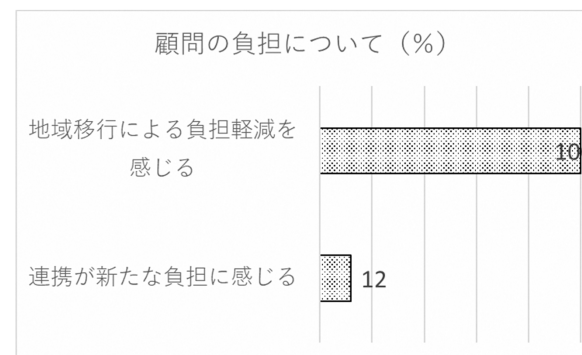
11

### 3. 令和6年度の取組状況 (1)実証事業の内容について

【これまでの取組みにおいて見られている成果②】

地域運動部活動は、**顧問の負担軽減**となっている

(R5年度調査)



(回答数) 教員...8名



12

### 3. 令和6年度の取組状況 (1)実証事業の内容について

【これまでの取組みにおいて見られている成果③】

運営団体との連携が進んだ



コスモスポーツクラブの指導員を講師として、教職員の体育実技研修を実施 (R5)



市卓球協会がプロ卓球チームを招へいし、児童生徒への練習会を開催 (R5)



13

### 3. 令和6年度の取組状況 (1)実証事業の内容について

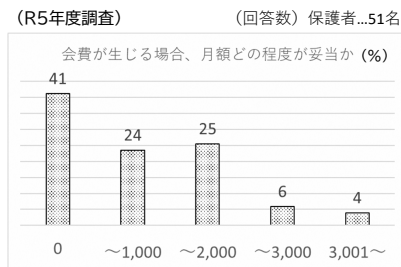
【これまでの取組みにおいて見られている課題】

#### ①指導者の確保

報酬額がネックとなり、現状以上の指導者数の確保・拡充が困難  
現在の額(1,600円/H)では、今後の継続が難しいとの意見も

#### ②会費(月)は、保護者と事業者との考えに開き

保護者の9割は2,000円以内を妥当と考える  
一方、事業者の希望は5,000~6,500円



➡ R6の取組みにおいて重点的に検討



14

### 3. 令和6年度の取組状況 (1)実証事業の内容について

【守口市地域運動部活動推進事業における部活動検討委員会】

〈主な検討事項〉

- ・地域部活動の円滑な運営に向けた体制整備
- ・学校-団体間の連携調整
- ・地域部活動における課題の検証と改善
- ・地域部活動の方針等の策定
- ・域内への普及方法…



15

### 3. 令和6年度の取組状況 (1)実証事業の内容について

【守口市地域運動部活動推進事業における部活動検討委員会】

令和6年度の検討事項	
第1回 (10月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (報告) 守口市立中学校並びに義務教育学校の部活動の状況について</li> <li>・ (報告) 令和5年度の守口市地域運動部活動推進事業について</li> <li>・ (報告) 令和6年度の守口市における部活動改革の取組状況について</li> <li>・ (協議) 守口市部活動検討委員会の予定について</li> </ul>
第2回 (12月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (協議) 保護者の費用負担の在り方について</li> <li>・ (協議) 保護者負担経費の軽減につながる連携の在り方について</li> </ul>
第3回 (1月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (協議) 部活動の地域移行に係るアンケートの内容について</li> <li>・ (協議) 「守口市地域運動部活動推進事業における学校施設等の利用の手引き」の作成について</li> <li>・ (報告) 報告書の内容について</li> </ul>



16

### 3. 令和6年度の取組状況 (2)実証事業の成果等について

持続可能な運営に向け、低廉な会費設定、保護者経費負担の軽減について検討できた

#### 第2回 保護者の費用負担の在り方 / 保護者負担経費の軽減につながる連携の在り方について

〈意見等〉

- 団体や競技により、会費が異なることはあり得る。(月あたり800~3,000円程度)
- 天候や学校部活動の大会参加等により、月あたりの活動回数にばらつきが想定されることから、1回あたりで会費を徴収することも検討する。
- 受益者負担という考え方もあるが、公費等で賄うことの視点も必要では。
- 学校施設を活用した団体による教室の開催等により、地域部活動の方の会費を低廉に設定しつつ、不足分を賄う取組みを検討。

令和6年6月15日、令和6年12月22日に試験実施(併せて30名が参加)



17

MORIGUCHI CITY, OSAKA

### 3. 令和6年度の取組状況 (2)実証事業の成果等について

学校施設や備品の利用について、今後、新たに団体が加わった場合にも活用できる共通認識を得ることができた

〈参考〉「守口市地域運動部活動推進事業における学校施設等の利用の手引き」(案)

【項目】 1. 利用の調整 2. 利用開始 3. 利用中の事故等の対応 4. 利用終了 5. その他

#### 第3回「守口市地域運動部活動推進事業における学校施設等の利用の手引き」の作成について

〈意見等〉

- 学校部活動や目的外使用、地域クラブ活動など、授業以外で学校施設を使用する主体が様々あることから、利用調整については、これまで以上に丁寧に行う必要がある。
- これまでに困ったことはなかったが、利用に関する共通認識は必要。
- 利用中の事故等については、対応とともに防止や責任の所在も、子どもたちの安全・安心を守る上では重要な視点。

→ 年度内に手引きを取りまとめ、団体等と共有予定



18

MORIGUCHI CITY, OSAKA

-47-

### 4. 今後に向けて

#### ○事業実施部活動について

##### 〈課題〉持続可能な地域クラブ活動の運営

・指導を行う団体にとっても、参加者にとっても持続可能な運営ができる会費の設定が必要。

→今後、全市立学校を対象としたアンケートを実施し、参加者を募集する範囲や活動の会場、会費についての検討材料とする。

→学校施設を活用して団体がスポーツ教室等を開催し、徴収した参加費を部活動の運営資金に還元する等、保護者負担経費の軽減に係る取組みについて引き続き検討。



19

MORIGUCHI CITY, OSAKA

### 4. 今後に向けて

#### ○事業実施部活動以外について

##### 〈課題〉取組みの拡充も含めた方策の検討

・令和6年度より、学校部活動について平日の1時間、午後5時までを基本とする「標準活動時間」を設定。平日も含め、学校部活動以外で子どものスポーツ・文化活動に親しむ機会の確保に向けた取組みが必要。

→市スポーツ協会、市文化協会に協力を依頼し、「中学生が学校部活動以外で参加できる地域のスポーツ・文化活動団体」として11団体を市立学校の生徒に周知。引き続き、団体の確保に努める。

→保護者や教員を指導者とした任意団体が5校で10団体、活動。

→市の部活動等の状況について全体を注視しつつ、今後の取組みを検討。



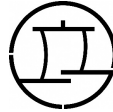
20

MORIGUCHI CITY, OSAKA

令和6年度

# 地域スポーツクラブ活動体制整備事業報告

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業



## 大阪府 枚方市

自治体名：大阪府 枚方市  
担当課名：学校教育部 教育指導課  
電話番号：050-7105-8052

### ① 事業実施にあたって

○本事業を希望した背景  
枚方市では令和5年度より枚方市**中学校部活動の在り方懇話会**を設置し、有識者・保護者、校長、スポーツ文化関係者より意見を伺いながら、庁内委員会で部活動の地域展開に向けた協議を行ってきた。令和5年度の協議の結果、以後に照会する4つの類型(うち2つの類型で実証事業を希望)での試行実施が決定したため、本事業を希望した。

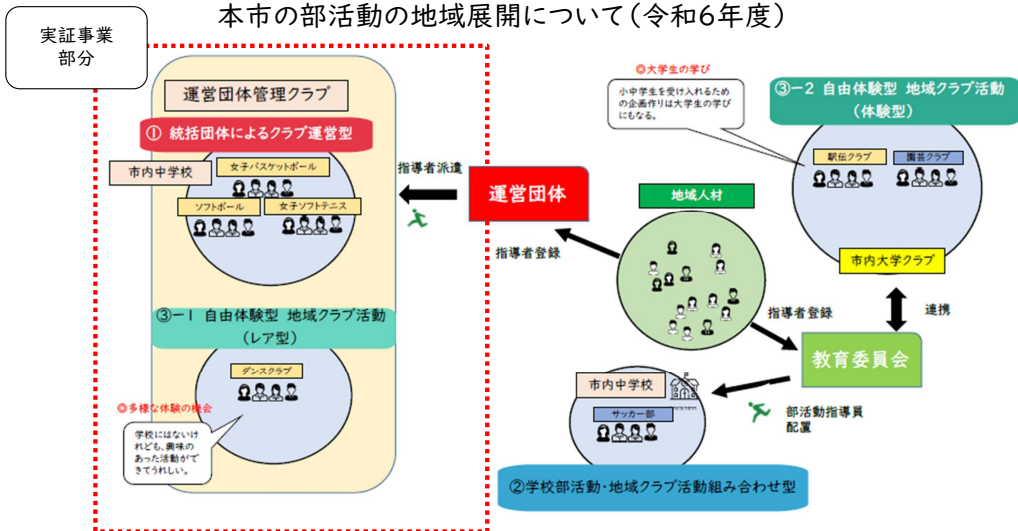
○拠点校の選定方法  
全中学校に配置希望調査を実施した。実証事業に申し込んできた中学校の中から、土日の指導を切に望んでいる学校をという観点で、市教育委員会で選定した。

○学校や保護者等への説明  
入札により委託業者が決定したのが8月26日、そこから業者との調整のもと、8月末には学校に概要を説明。保護者には9月27日に保護者説明化を行う。委託業者もオンラインで参加した。対面・オンライン合わせて対象30人中15人の保護者が参加。参加できなかった15人にも説明資料は配付した。

枚方市中学校部活動の在り方懇話会  
令和5年度 4回開催  
令和6年度 3回開催(1月15日時点)  
メンバー：  
スポーツ系有識者・文化系有識者・スポーツ推進委員代表・スポーツ少年団代表・文化系部活動指導協力者・保護者代表・小中学校長・中学校体育連盟代表

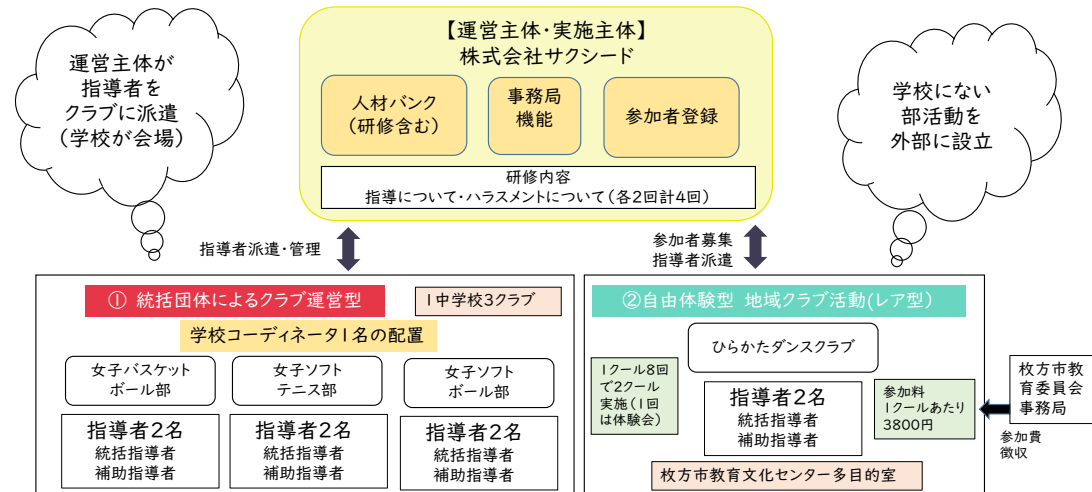
### ① 事業実施にあたって

本市の部活動の地域展開について(令和6年度)



### ① 事業実施にあたって

○地域クラブ活動の実施形態



## ②状況

### ○現在の実施状況

9月23日 中学校該当クラブ保護者への手紙配付  
 9月27日 中学校該当クラブ保護者説明会  
 9月27日 ダンスクラブ募集チラシを学校を通じて配付  
 10月5日 「①統括団体によるクラブ運営型」第1回実施  
 ※この後、テスト期間を除き、毎週土曜日に実施  
 10月12日 ダンスクラブ(第1クール)体験会の実施  
 10月26日 ダンスクラブ(第1クール)レギュラー実施  
 ※この後、12月末までに計7回(体験会除く)を実施  
 12月10日 ダンスクラブ募集チラシを学校を通じて配付  
 12月末 中間アンケート(満足度等)の実施  
 1月11日 ダンスクラブ(第2クール)体験会の実施  
 1月25日 ダンスクラブ(第2クール)レギュラー実施予定

### ○苦労したこと(課題)

- ・予算確保
- ・市独自で指導者を集めること。
- ・運営団体との連絡体制(運営団体が東京の企業なので、会って話ができない。)
- ・学校コーディネータの業務内容の適切な設定(現在も検討中)
- ・既存の学校部活動との活動場所・時間と派遣される指導者とのスケジュール調整
- ・庁内調整や市民への周知

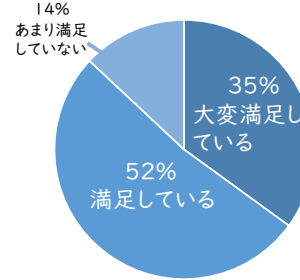


## ②状況

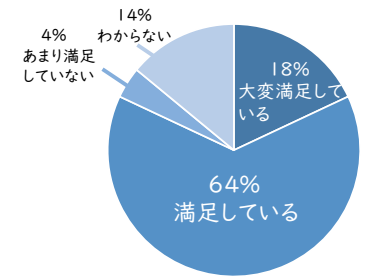
### ○アンケート結果

#### ① 統括団体によるクラブ運営型

生徒アンケート  
 ○土曜日・日曜日に来ている新しいコーチの指導に満足していますか。



保護者アンケート  
 ○お子様は土曜日・日曜日に来ている新しいコーチの指導に満足していますか。



生徒・保護者ともに、専門の指導者からの指導は非常に満足度が高かった。

## ②状況

### 生徒アンケート

#### 代表的な肯定的な意見

- ・今までと違い練習ができて、今まで知らなかった部分を意識できるようになったから。
- ・本格的な指導が受けられるから。
- ・基礎から丁寧に教えてくれてわかりやすいから。
- ・今までよりもためになる練習メニューが多く、しっかりとわかりやすく教えてくれるから。
- ・私たちに適した練習方法を教えてくれたから。
- ・インターハイ経験のあるコーチに教えてもらい勉強になる。また、ほめて指導してくれて、モチベーションも上がるし、練習の仕方、練習方法も考えられており非常に上手。
- ・コーチに教えてもらうことでボールの打った飛距離が伸びた気がするから。
- ・顧問が教えてくれることは少なかったけど、教えてくれることが多くわかりやすい。
- ・顧問の先生もすごく教えてくれてありがたかったけど、コーチたちが来たらもっと詳しく教えてくれて楽しいから大変満足している。

#### 否定的な意見

- ・試合のときのアドバイスがほしい。土曜日の休みが少し多くなった。
- ・指導はわかりやすいけど、練習する日が少ないと思う。
- ・ボールを打つスピードが遅すぎる。

### 保護者アンケート

○学校コーディネーターの配置についてどう思われますか。

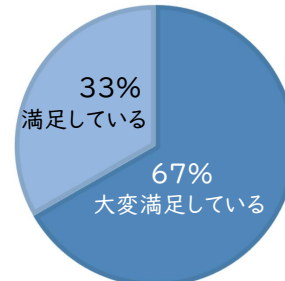
- ・体制がしっかりしていて安心です。
- ・別に配していただいているのは緊急の場合など対応してもらえるので良いと思います。
- ・何かあった時に的確な対応をいただけたという安心感がある。
- ・安心して子どもをクラブに行かせるための良い取り組みだと思う。
- ・良いと思います。ですが費用が心配です。
- ・緊急時に来ていただけるのはありがたい。
- ・何かあった時のために良い制度だと思う。

## ②状況

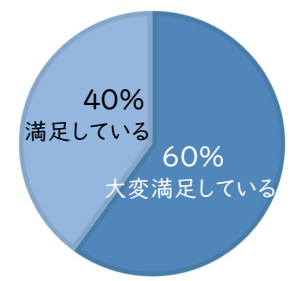
### ○アンケート結果

#### ②自由体験型 地域クラブ活動(レア型)

生徒アンケート  
 ○ダンスコーチの指導に満足していますか。



保護者アンケート  
 ○お子様は土曜日・日曜日に来ている新しいコーチの指導に満足していますか。



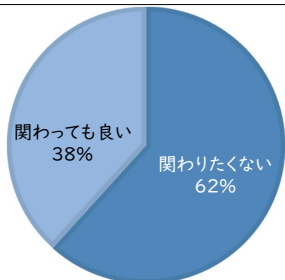
生徒・保護者ともに、専門の指導者からの指導は非常に満足度が高かった。

## ②状況

### ○アンケート結果（教職員）

(3) 休日に他の団体から派遣される形で兼職兼業としてクラブ活動を指導する場合、次の条件であれば関わりたいですか。

時給1,600円(土日いずれか週1回3時間)大会引率時の交通費、残業代あり 自分の専門のクラブのみ指導可  
(現在:部活動手当2時間未満1,800円、2時間以上3,600円、大会引率時の交通費は自費負担、残業代なし)



4割近くの教職員が兼職兼業でクラブ指導をしても良いと答えている。

## ②状況

### 収支構造の検討について

【共通】中学校全生徒数9,407人(うち、部活動所属生徒数8,254人)  
週1回(土日いずれか)3時間、年間40回の活動  
指導者謝金1,600円/時間、交通費500円/回

区分	試算条件	指導者数	指導者謝金等(概算)	生徒1人あたりの費用
① 統括団体によるクラブ運営型 ・統括団体により地域クラブを運営する形	参加人数: 運動部+プラスバンド部=6,891人の 7割参加4,823人を想定 クラブ数:250クラブ	2人	106,000,000円	21,978円/年 →1,832円/月 保険料800円/年
② 自由体験型 地域クラブ活動(レア型) ・統括団体が、従来の学校にない競技を 新たな受け皿として設置し運営する形	参加人数: 1クラブ30人20クラブ=600人の 7割参加420人を想定 クラブ数:20クラブ 消耗品費:1クラブあたり50,000円/年	2人	9,480,000円	22,571円/年 →1,880円/月 保険料800円/年

どちらの型も指導者謝金等に対する生徒1人あたりの費用は1,900円/月程度

## ②状況

### 収支構造の検討について

#### ① 統括団体によるクラブ運営型

##### 保護者アンケート

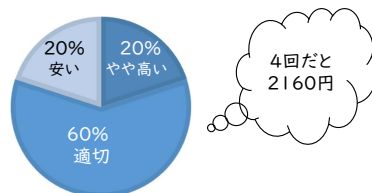
○将来的に土日に外部の専門的なコーチを呼ぶ活動の費用が保護者の負担になるのならば、(1か月1回3時間4回)でいくぐらいが妥当だと思われませんか。金額をお書きください。

安い方がありがたい(1人)、費用負担はしたくない(5人)、わからない(5人)  
500円(3人)、1,000円(6人)、2,000円(2人)、3,000円(2人)、4,000円(1人)、10,000円(2人)

#### ② 自由体験型 地域クラブ活動(レア型)

##### 保護者アンケート

○7回の活動で3800円(1回あたり540円程度)という参加料についてどう思われますか。



## ③今後に向けて

### ○見えてきた課題

#### ① 統括団体によるクラブ運営型

- (1) 当該校以外の場所で活動する際の整理が必要。
- (2) 学校統括コーディネーターの役割の整理が必要。
- (3) 学校の施設管理人と鍵の受け渡しを行うための調整が必要。
- (4) 指導者(休日の指導)と顧問(平日の指導)と生徒・保護者との連絡手段の構築が必要。

#### ② 自由体験型 地域クラブ活動(レア型)

- (1) 参加希望人数が想定よりも少なく、周知の方法の工夫の必要
- (2) 実施種目の性質を考慮した施設環境の設備確保が必要
- (3) 指導者と参加者・保護者の連絡手段の構築の必要性
- (4) 参加料の継続的検討が必要。

この課題について①については、来年度も引き続き検証を行い、②については、形を変えて検証していく予定である。







# 目次

1. はじめに
  - (1) 大東市の状況
  - (2) 委託事業を希望するに至った背景
2. 令和6年度委託事業の実施について
  - (1) 実施方法・運営主体・実施形態について
    - ① 会議体の設置
    - ② 実施方法
    - ③ 運営主体および実施形態
  - (2) 実施状況について
    - ① 現在の実施状況
    - ② 取組みにおける課題
    - ③ 取組みで得られた成果
3. 今後に向けて



令和6年度 地域スポーツクラブ活動体制整備事業  
令和6年度 地域文化クラブ活動体制整備事業

## 成果報告書

「本気」の部活動地域移行へ  
～持続可能で中学生が活躍できる新たな場所～

大東市教育委員会事務局  
学校教育政策部 指導・人権教育課

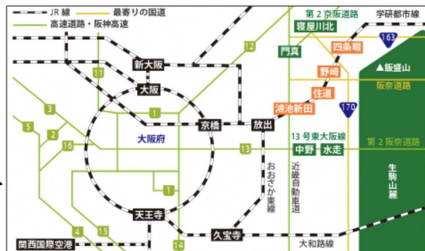
令和7年1月23日(木)

子育てするなら大都市よりも大東市

子育てするなら大都市よりも大東市

### 1. はじめに (1) 大東市の状況

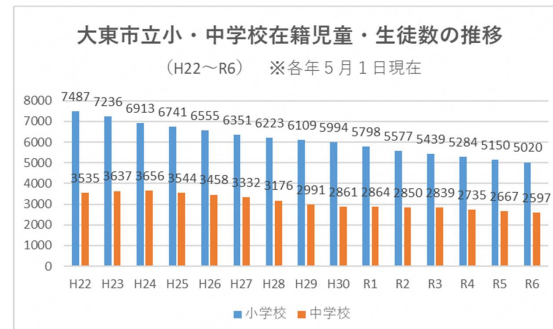
- 昭和31(1956)年に2町1村の合併により誕生
- 大阪府東部に位置する(奈良県に隣接)
- 市の東部3分の1は生駒山地  
中央部～西部は住居系・工業系地域が広がる
- JRが東西に通り、  
大阪市中心部まで約17分
- 面積は18.27km<sup>2</sup>
- 人口は約11.6万人



子育てするなら大都市よりも大東市

### 1. はじめに (1) 大東市の状況

- 市立小学校12校、市立中学校8校を設置
- 市立小学校在籍児童数は平成22年度から漸減傾向
- 市立中学校在籍生徒数は平成24年度をピークに減少



市立小学校在籍児童数、市立中学校在籍生徒数ともにピーク時に比べると約30%程度減少しています。それに伴い、学級数の減少や教員数の減少といった状況が続いています。



子育てするなら大都市よりも大東市

# 1. はじめに (1) 大東市の状況

## ●令和6年度「部活動実態調査」より

【生徒】			
	男子	女子	計
在籍生徒数	1305	1293	2598
運動部入部生徒数	923	726	1649
運動部入部割合	70.7%	56.1%	63.5%
文化部入部生徒数	138	374	512
文化部入部割合	10.6%	28.9%	19.7%
入部生徒数	1061	1100	2161
入部割合	81.3%	85.1%	83.2%
【顧問教員】			
	運動部	文化部	計
顧問延べ人数	277	60	337
専門的指導が可能な教員数	147	33	180
専門的指導が可能な教員割合	53.1%	55.0%	53.4%

全体的な入部割合は約8割程度となっています。  
 運動部は男子の方が、文化部は女子の方が入部割合が高い傾向にあります。  
 顧問教員については、専門的指導が可能な教員割合が約5割程度であり、充実した指導体制の構築に課題が見られます。



子育てするなら大都市よりも大東市

# 1. はじめに (2) 委託事業を希望するに至った背景

## 山積する学校部活動における課題

- ・生徒数減少による困難な自校単独チームの維持（他校合同チーム化の増加）
- ・削減しない顧問教員の在校時間数（働き方改革の停滞）
- ・進めづらい学校部活動の統廃合（必須となる家庭・地域の理解） など

これらの課題に ↓ 対応しないままだと…

## 学校部活動における課題の深刻化

学校教育の根幹に関わる大きな問題に…

- ・他校合同チーム化のさらなる増加や休廃部による活動維持困難の常態化
- ・働き方改革の停滞による教員離職率の増加や教員採用試験倍率の低下
- ・不安定な学校部活動に対する家庭・地域からの不信感 など

子育てするなら大都市よりも大東市

# 1. はじめに (2) 委託事業を希望するに至った背景

## 取組みを後押しした「国の動向」と「現場の状況」

- 令和4年度より本市において会議体を設置し、地域移行にむけて意見交換開始  
 →学校関係者へのヒアリング等も同時並行で実施
- 令和4年12月、国が地域移行の内容を含むガイドラインを策定  
 →本市も部活動地域移行に取り組まなければならないことを強く意識
- 令和5年度より国の実証事業を受託（運動部／文化部）  
 →学校現場からは「さらに取組みを加速させてほしい」と要望
- 令和6年度も国の実証事業を受託（運動部／文化部）



まずは取り組んでみる事が大事ですが、学校現場の意向を汲むことも欠かせません。学校・教育委員会が同じベクトルで進んでいくことで取組みが前進します。



子育てするなら大都市よりも大東市

# 2. 令和6年度委託事業の実施について

## (1) 実施方法・運営主体・実施形態について

### ①会議体の設置

#### 「大東市これからの部活動の在り方に関する意見交換会」

##### 【構成メンバー（令和6年度）】

- 市教委：指導・人権教育課長／担当指導主事／総括CO
- 学校：市中学校長会長／市中体連会長／市中体連事務局長
- 保護者：市PTA協議会代表
- 行政：市スポーツ推進委員代表／スポーツ振興課長

(※その他、必要に応じて有識者を招聘)

##### 【内容】

- 取組みの現状報告、今後の方向性について意見交換など

第1回（4月）  
国・府の方針、学校部活動の現状確認等

第2回（7月）  
現状報告、今後の大まかな方針の提案等

第3回（9月）  
現状報告、次年度具休案の提案・諮問等

10月～11月  
次年度予算案編成、財政局ヒアリング等

第4回（1月）  
年度まとめ、次年度取組み内容の確定等

子育てするなら大都市よりも大東市

## 2. 令和6年度委託事業の実施について (1) 実施方法・運営主体・実施形態について

### ②実施方法

#### 入部生徒について

##### ●受益者負担額＝0円

※現在、適正な受益者負担額・徴収方法を検討中  
※活動に係る交通費や道具・ユニフォーム等にかかる費用は原則、自己負担

##### ●年間3回設定される入部受付期間中に「入部届」を運営事務局へ提出

##### ●体験入部は随時受付

※次期入部受付期間までとなり、保険等は自己責任

##### ●2つ以上の地域クラブ活動に入部可

年	月	第1期	第2期	第3期
R6	4	保険加入/活動開始		
R6	5	保険加入/活動開始(※新中1)		
R6	6	活動		
R6	7		第2期 入部受付	
R6	8		保険加入/活動開始	
R6	9			
R6	10		活動	
R6	11			第3期 入部受付
R6	12			保険加入/活動開始
R7	1			活動
R7	2			
R7	3	次年度第1期 入部受付 (3月～4月頃)		

【入部受付時期・保険加入手続き時期・活動開始予定時期 一覧(予定)】			
	入部受付時期	保険加入手続き時期	活動開始予定時期
第1期	R6.3.19～R6.4.19	R6.4.22～R6.5.10	R6.5.11(土)
第2期	R6.7.1～R6.7.12	R6.7.15～R6.8.2	R6.8.3(土)
第3期	R6.11.1～R6.11.15	R6.11.18～R6.11.29	R6.11.30(土)

子育てするなら大都市よりも大東市

## 2. 令和6年度委託事業の実施について (1) 実施方法・運営主体・実施形態について

### ②実施方法

#### 指導者について

※守秘義務や信用失墜行為の禁止等は公務員に準ずる

- 報酬単価＝1,343円(別途、交通費支給)
- 代表指導者/事務担当指導者を中心に各クラブを運営
- 年2回の代表指導者会議において各クラブの情報共有
- 全員対象の指導者研修会や新任指導者研修などで、指導者の育成・資質向上
- 「大東市部活動地域移行指導者マニュアル」を作成

令和6年度

大東市部活動地域移行  
指導者マニュアル



令和6年4月1日

大東市教育委員会事務局  
学校教育政策部 指導・人権教育課



子育てするなら大都市よりも大東市

## 2. 令和6年度委託事業の実施について (1) 実施方法・運営主体・実施形態について

### ②実施方法

#### 連絡体制について

##### ●専用の連絡ツールアプリを導入

令和6年度採用:「Sgrum」(株)ユーフォリア

アプリを通じて各クラブのスケジュールや毎回の出欠確認、各種連絡などを一元管理!



子育てするなら大都市よりも大東市

## 2. 令和6年度委託事業の実施について (1) 実施方法・運営主体・実施形態について

### ③運営主体および実施形態

#### 大東市部活動地域移行運営事務局

巡回スタッフ・ICT  
スタッフは民間企業への  
業務委託を試行実施

##### 【構成】

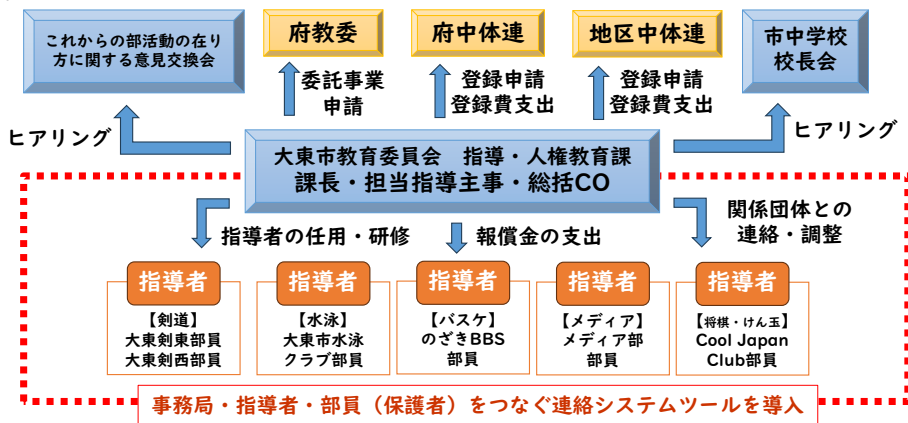
- 大東市教育委員会 指導・人権教育課内に設置
- 課長・担当指導主事+総括CO+事務局機能業務委託スタッフ(2名)
- 【主な業務内容】
- 担当指導主事:運営事務局の総括、実証事業に係る業務、学校関係者や利害関係者との調整等
- 総括CO:指導者の任用・研修、各種会議の企画・運営、学校関係者や利害関係者との調整等
- 巡回スタッフ:活動視察、生徒・保護者・指導者からのヒアリング等
- ICTスタッフ:連絡アプリの運用、広報活動等



子育てするなら大都市よりも大東市

2. 令和6年度委託事業の実施について  
(1) 実施方法・運営主体・実施形態について

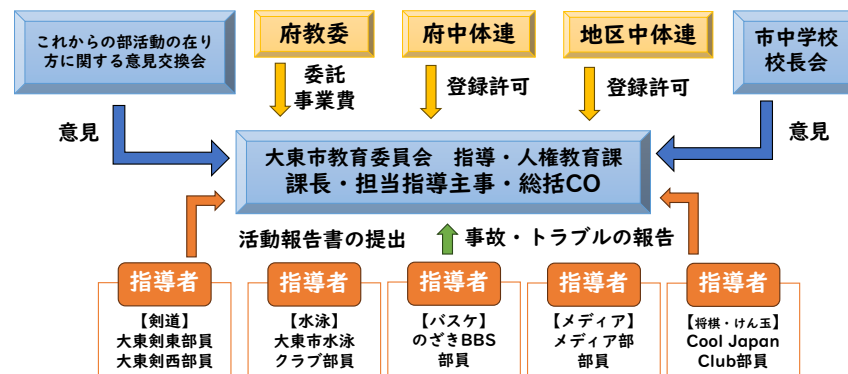
③ 運営主体および実施形態



子育てするなら大都市よりも大東市

2. 令和6年度委託事業の実施について  
(1) 実施方法・運営主体・実施形態について

③ 運営主体および実施形態



子育てするなら大都市よりも大東市

2. 令和6年度委託事業の実施について (2) 実施状況について

① 現在の実施状況

● 地域クラブ活動別所属生徒数 (令和6年12月1日現在)

種別	地域クラブ活動名	中学1年生	中学2年生	中学3年生	計
運動部	大東剣東	2	5	8	15
	大東剣西	2	8	3	13
	大東市水泳クラブ	19	15	15	49
	バスケットボールスクール	15	9	6	30
文化部	DAITOTIME×メディア部	4	7	6	17
	Cool Japan Club (将棋)	1	0	0	1
	Cool Japan Club (けん玉)	2	1	0	3
計		45	45	38	128

子育てするなら大都市よりも大東市

2. 令和6年度委託事業の実施について (2) 実施状況について

① 現在の実施状況 【運動部】

「三クラブ三様」-子どもたちの多様なニーズに応えた部活動の在り方の模索-

大会出場を目的とする  
地域クラブ活動

**剣道部**  
(大東剣東/大東剣西)

- 創設：令和5年度（継続実施）
- 背景：専門的に指導できる顧問教員の不足、教員の負担軽減

大会出場とレクリエーション  
を兼備した地域クラブ活動

**水泳部**  
(大東市水泳クラブ)

- 創設：令和6年度（新設）
- 背景：専門的に指導できる顧問教員の不足、教員の負担軽減、中体連主催大会参加のみを希望する生徒の受け皿の確保

レクリエーションや  
個人のスキルアップ活動

**バスケットボール**  
(のぎきバスケットボールスクール)

- 創設：令和6年度（新設）
- 背景：学校に当該部活動がない生徒に対する受け皿、部活動を通じた地域の活性化

子育てするなら大都市よりも大東市

①現在の実施状況【運動部】

**剣道部**  
(大東剣東/大東剣西)



	大東剣東		大東剣西	
エリア	大東市東部		大東市西部	
所属校 ★剣道部既存校	四条中 北条中	★深野中 ★谷川中	★南郷中 諸福中	★住道中 大東中
活動場所	深野中・緑風冠高		南郷中体育館	
指導者数	4名		3名	
部員数	15名		13名	
活動回数	休日のみ月4回程度		休日のみ月4回程度	

**Point**

- 中体連主催大会に継続的に出場
- 近隣の高等学校との合同練習を実施

令和5年度～

子育てするなら大都市よりも大東市

①現在の実施状況【運動部】

**大東市水泳クラブ**



	大東市水泳クラブ			
エリア	大東市全域			
所属校 ★水泳部既存校	南郷中 北条中	住道中 ★谷川中	四条中 諸福中	★深野中 大東中
活動場所	谷川中・ウェルネススクエア東大阪			
指導者数	10名			
部員数	49名			
活動回数	休日のみ月4回程度			

**Point**

- 中体連主催大会に継続的に出場
- 多様なニーズに応え、所属生徒数最多に

令和6年度～

子育てするなら大都市よりも大東市

①現在の実施状況【運動部】

**のぎきバスケットボールスクール**



	のぎきバスケットボールスクール			
エリア	大東市全域			
所属校 ★バスケット部既存校	★南郷中 ★北条中	★住道中 ★谷川中	★四条中 ★諸福中	深野中 ★大東中
活動場所	大阪府立野崎高等学校 体育館			
指導者数	7名			
部員数	30名			
活動回数	休日のみ月4回程度			

**Point**

- 中学校・高等学校・大学との三校種連携
- 生徒の個に応じたスキルアップの場に

令和6年度～

子育てするなら大都市よりも大東市

①現在の実施状況【文化部】

学校部活動には無い「新たな文化活動」の場を提供

令和の子どもたちのニーズに合わせた地域クラブ活動

**DAITOTIME×メディア部**

- 創設：令和5年度（継続実施）
- 背景：現代の子どものニーズや将来に役立つ技術向上に向けた取組みの必要性

日本の伝統・文化に触れる地域クラブ活動

**Cool Japan Club**  
(将棋/けん玉)

- 創設：令和6年度（新設）
- 背景：日本の伝統・文化に触れる機会の確保、小学生時代に取組んだ文化活動との接続

共通の興味・関心を持つ仲間が集える「子どもたちの居場所」になることを意識しています！



子育てするなら大都市よりも大東市

①現在の実施状況【文化部】

令和5年度～

DAITOTIME×  
メディア部



DAITOTIME×メディア部	
エリア	大東市全域
所属校	★南郷中 ★住道中 四条中 深野中 ★放送部既存校 北条中 谷川中 ★諸福中 ★大東中
活動場所	大東市立北条コミュニティセンター
指導者数	4名
部員数	17名
活動回数	休日のみ月2回程度

Point

- 近隣の大学や民間企業とも連携
- ネーミングライツ制度を試験導入中

子育てするなら大都市よりも大東市

①現在の実施状況【文化部】

令和6年度～

Cool Japan Club  
(将棋/けん玉)



Cool Japan Club (将棋/けん玉)	
エリア	大東市全域
所属校	南郷中 住道中 四条中 深野中 北条中 谷川中 諸福中 大東中
活動場所	大東市立北条コミュニティセンター
指導者数	4名
部員数	4名 (将棋1名/けん玉3名)
活動回数	休日のみ月2回程度

Point

- 少人数の参加だが、きめ細やかに指導可能
- 地域・国際交流など多様なあり方の模索へ

子育てするなら大都市よりも大東市

②取組みにおける課題

ヒト

- ・ 指導者の安定的な確保、本業等による指導者辞退への対応
- ・ 事務業務量の増加に伴うマンパワーの不足

モノ

- ・ 活動内容の充実に伴う物品の増加、物品の保管場所の確保
- ・ 市予算執行にかかる物品購入に要する時間が長期化傾向

ハコ

- ・ 学校施設利用にかかる他団体との調整が必要
- ・ 民間施設利用にかかる賃借料等の経費の増加

カネ

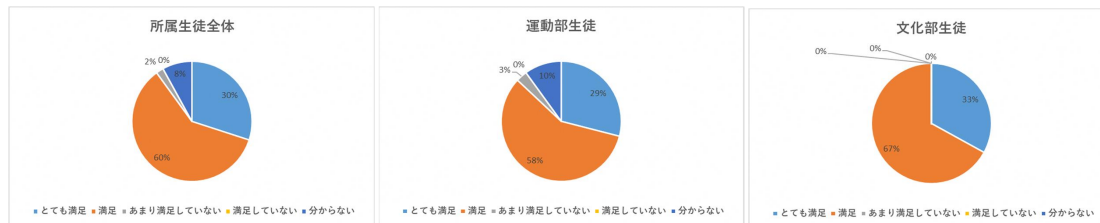
- ・ 増大する事業予算 (R5:約360万円→R6:約1,021万円)
- ・ 適正な受益者負担の在り方について継続協議が必要

子育てするなら大都市よりも大東市

③取組みで得られた成果

● 令和6年度大東市部活動地域移行に関するアンケート

Q. あなたは現在の活動に満足していますか? (生徒対象)



所属生徒全体のうち、90%が「活動に満足している」と回答  
(内訳: 運動部87%/文化部100%)

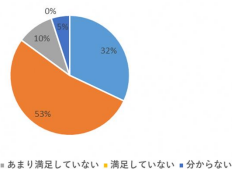
子育てするなら大都市よりも大東市

③取組みで得られた成果

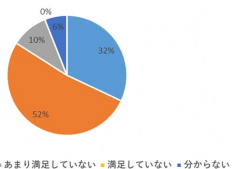
●令和6年度大東市部活動地域移行に関するアンケート

Q. お子様は現在の活動に満足していますか？ (保護者対象)

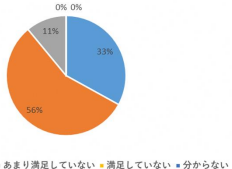
所属生徒保護者全体



運動部保護者



文化部保護者



所属生徒の保護者全体のうち、85%が「活動に満足している」と回答  
(内訳：運動部84%/文化部89%)

③取組みで得られた成果

●令和6年度大東市部活動地域移行に関するアンケート

中学校対象アンケート結果 (対象：大東市立中学校8校)	
【運動部について】	
(1)-①	運動部の地域移行の取組みについて、学校として満足していますか？
回答	肯定的回答 = 75% (大東市立中学校6校/8校)
(1)-②	運動部の地域移行の取組みについてのご意見を記入ください。
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 課題がたくさんある中、市教委主導でできる限りのことをやっていた。</li> <li>● バスケットボール部がない学校として、活動場所が用意されていることは大変メリットがある。</li> <li>● 教員の負担軽減に大いにつながっている。</li> </ul>
【文化部について】	
(2)-①	文化部の地域移行の取組みについて、学校として満足していますか？
回答	肯定的回答 = 87.5% (大東市立中学校7校/8校)
(2)-②	文化部の地域移行の取組みについてのご意見を記入ください。
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生徒の活動が充実したものになっている。</li> <li>● 保護者・生徒から心配事や苦情が一切入っておらず、生徒が意欲的に活動に通っている。</li> <li>● 確実に教員の負担軽減につながっている。</li> </ul>

子育てするなら大都市よりも大東市

子育てするなら大都市よりも大東市

3. 今後に向けて

【受益者負担の在り方について】

●令和6年度大東市部活動地域移行に関するアンケート

Q. 受益者負担についてのお考えをお聞かせください (保護者対象)

賛成	17%	● 質の高い指導を受けるためには、一定の受益者負担は必要である。 ● 受益者負担を支払うことで、生徒にとってより良い環境が整う可能性がある。
反対	18%	● 学校の部活動としての位置づけを重視すると、受益者負担の導入には反対である。 ● 受益者負担が生じることによって、参加できない生徒が出てくるのが懸念される。
どちらとも言えない	65%	● 受益者負担の金額設定によって、賛成・反対が分かれる。 ● 現在、無償で運営されていることに感謝するが、地域移行を拡大することで無償運営が困難になることも理解できる。

賛否両論あり、さらに継続審議し、議論を深める必要がある

子育てするなら大都市よりも大東市

3. 今後に向けて

【収支構造について】

●令和6年度予算総額 = 約1,021万円 (運動部・文化部総額)

➡所属生徒1人あたり年間約8万円の経費

➡経費全額を受益者負担で賄う場合、所属生徒1人あたり月額6,500円程度の負担に...

「ネーミングライツ制度」(文化部：メディア部において試行導入)

●目的：地域の企業・団体等との連携により、地域の企業・団体等の事業内容や部活動地域移行の取組みを広く周知するとともに、部活動地域移行の取組みにかかる収益源とする。

●実績：文化部(メディア部)において、地域タウン誌等を運営する企業にネーミングライツを取得いただき、企業名を冠した活動を実施している。(2年契約総額6万円)

収支構造の適正化に向け、今後も引き続き様々な方策について検討してまいります。

子育てするなら大都市よりも大東市







# 3. 今後に向けて

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
国	改革推進期間（令和5年度～7年度）			改革実行期間・前期（令和8年度～10年度）		
大東市全体	・国の委託事業（運動・文化） モデル実施	・国の委託事業（運動・文化）	・国の委託事業（希望予定）	※学校の実情に応じ、適宜、利害関係者と調整しながら、地域への移行・展開が可能な競技・種目から順次、休日部活動の地域移行を進める。 ※運動部における集団競技種目や文化部における吹奏楽部の休日部活動の地域移行については、重点課題と位置づけ、取組みを推進する。		
運動部動向	・剣道部の移行	・水泳部の移行 ・バスケットボール スクールの新設	・相撲部の移行（予定） ・平日活動の移行 モデル実施			
文化部動向	・メディア部の新設	・Cool Japan部の新設	・小学6年生の参加対象拡大			
事務局機能	・総括COの配置	・運営事務局の一部業務委託	・CO増員による事務局機能強化			

子育てするなら大都市よりも大東市

# 地域クラブ活動体制整備事業 における実践発表について

泉大津市教育委員会事務局教育部  
スポーツ青少年課

## もくじ

- 1 泉大津市の概要
- 2 事業実施にあたって
- 3 取組みについて
- 4 今後の方向性について

## 1 泉大津市の概要

### 人口

72,761人 ※令和6年10月1日

### 本市の面積

14.33km<sup>2</sup>

大阪府の南部に位置し、東西に約5.4  
km、南北に約5.5kmにわたる

### 産業

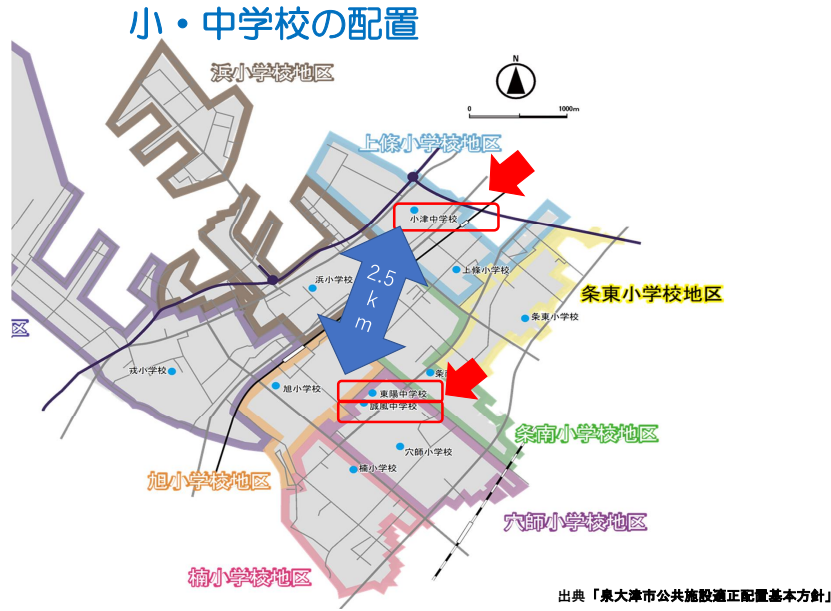
毛布の国内生産の  
90%以上が泉大津産

**日本一の毛布のまち**

## 泉大津市の概要



- ・小学校 8校
- ・中学校 3校



### 各中学校運動部活動

	東陽中学校	誠風中学校	小津中学校
1 ハンドボール男子	○	○	
2 ハンドボール女子	○	○	
3 陸上部	○	○	○
4 サッカー部	○	○	○
5 バスケットボール男子	○	○	○
6 バスケットボール女子	○	○	○
7 野球部	○	○	○
8 ソフトテニス男子	○	○	○
9 ソフトテニス女子	○	○	○
10 バレーボール女子	○	○	○
11 卓球部	○	○	○
12 吹奏楽部	○	○	○



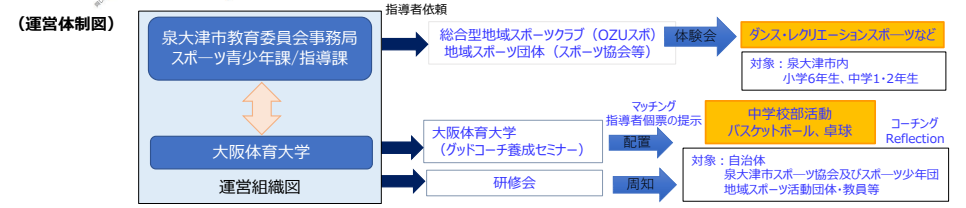
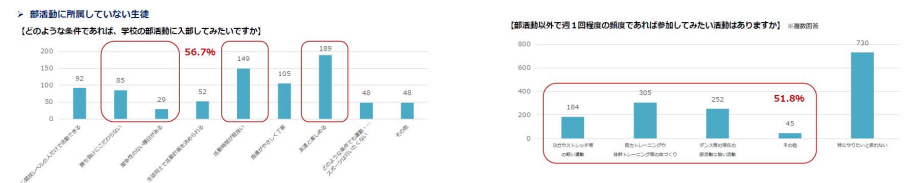
合同・拠点

ハンドボール (拠点)  
陸上 (合同)  
バレーボール (拠点)  
吹奏楽 (合同)

## 2 事業実施にあたって

### 泉大津市地域運動部活動の経緯

- 令和3年度から令和4年度にかけて、生徒や教員に対する部活動のニーズアンケート実施、大阪体育大学の協力による外部コーチの配置、ICT化の実証研究を進めてきた。また、令和5年度には、地域スポーツクラブ「ダンスクラブ」を創設することで生徒の活動できる環境を整備。



R3年度  
「合同ゆる部活動」のチラシ

募集は生徒にはタブレットを活用して  
募集の案内と申込・アンケートを実施



ダンスの様子



トレーニングの様子

泉大津市地域運動部活動推進事業（スポーツ庁事業）  
地域で！3中学校合同！  
**泉大津市合同ゆる部活動**

学校の部活動とは少し違う！！  
活動は週1～2回だけ！  
それも好きな活動の時にだけ参加OK！

参加費：無料  
会場：主に総合体育館  
または市内中学校

部活動に入っていない人も部活動に入っている人も参加できます！

*活動予定*	
12月9日(日) 16:00-18:00	12月23日(日) 16:00-18:00
12月11日(月) 15:00-17:00	1月22日(日) 15:00-17:00
12月16日(土) 16:00-18:00	1月27日(土) 16:00-18:00
12月23日(土) 15:00-17:00	2月3日(日) 15:00-17:00
12月25日(日) 15:00-17:00	2月5日(月) 15:00-17:00
1月6日(日) 15:00-17:00	2月10日(土) 16:00-18:00
1月8日(月) 15:00-17:00	2月17日(土) 16:00-18:00
1月13日(土) 16:00-18:00	2月19日(日) 16:00-18:00
	各活動定員40名

※参加希望は2週間前まで、変更となる場合があります（下記参照）  
※学校単位での応募・申込登録する場合があります（下記参照）

泉大津市では、通常の部活動の他に中学生を対象とした「地域部活動」の取組に取り組んでいます。この活動は、その取組の第一歩として、3中学校の生徒の皆さんが気軽に、楽しく参加できる種目に限らない活動を期間限定で開催します！

参加の申し込み等について

この活動のお知らせは、各学校・各クラスでのGoogle Classroom内でも掲載します。  
各教室に参加を希望する生徒の皆さんは右記の①参加登録、②参加申し込みフォームから参加登録をお願いします！なお、③参加申し込みフォームでは、各教室の情報を更新しますので、ブックマークに登録するとよりスムーズに参加申し込みできます。

①参加登録 ②参加申し込み

①教室への参加登録  
②開催情報の掲載

各教室参加の申し込み  
当日、活動に参加

※参加登録フォーム\*  
参加の希望の方は、下記の各種フォームより登録ください

1.タブレットで案内を見る場合には各フォームの名称をクリックするとGoogle フォームを開くことができます

主催：泉大津市教育委員会事務局（教育課 スポーツ少年課）  
副主：公立大津高等学校（体）  
協賛：総合型地域スポーツクラブOZUSポ、大船体育大学、各競技連盟スポーツ指導員  
【問い合わせ先】  
泉大津市教育委員会事務局 教育課  
スポーツ少年課（0726-33-1131）



フリースタイルフットボール



スラックライン

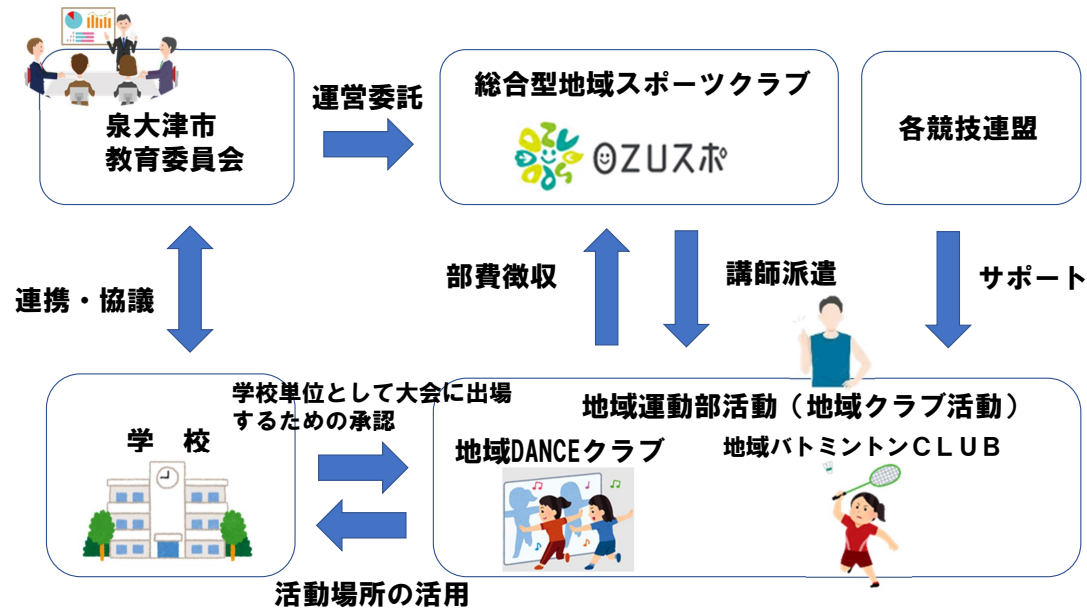


ラウンドネット  
レクリエーションの様子

# 3 取組みについて

## 令和6年度取組概要

- ・関係者との連絡調整、運営団体等の整備
- ・指導者の質の保障・量の確保
- ・関係団体・分野との連携強化
- ・内容の充実
- ・学校施設の活用等



## 教育委員会

部活動顧問  
ヒアリング

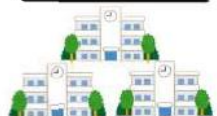
部員や顧問、大会規定の状況から競技ごとに  
単独・合同・拠点校の運営方法を検討し実施へ

### 単独型地域活動



・学校単独で地域指導者と連携して運営

### 合同型地域活動



・複数の学校が連携するとともに、地域指導者とも連携して運営  
・比較的、生徒数が少ない学校同士を想定

### 拠点型地域活動



・拠点となる学校で地域指導者と連携して運営  
・自校で活動できない生徒が拠点校に集うことを想定

## ・地域DANCEクラブ

	ダンス部
活動場所	泉大津市立総合体育館
指導者数	4人
部員数	31人
活動回数	毎週土曜日
活動時間	15:00~17:00

## ・地域バドミントンCLUB

	バドミントン部
活動場所	泉大津市立旭小学校
指導者数	1人
部員数	3人
活動回数	毎週土曜日
活動時間	9:00~12:00



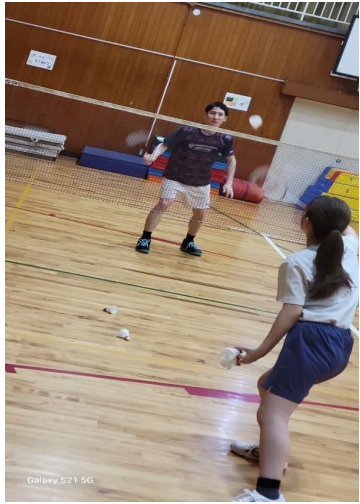
「全日本小・中学校ダンスコンクール：学校参加の部に参加した様子」

4月に入部した新入生15人の中には、ダンス未経験者もいましたが、コンクールに向け、1~3年生の総勢31人の部員が一つになり、一生懸命練習しました。

6月に動画審査を通過し西日本大会への出場権を得て、8月21日（水）に神戸文化ホールで開催された西日本大会に出場しました。

結果は「銀賞」

創部して2年目、私立の強豪校も出場する中、週に1回の練習で「銀賞」をいただけたことは非常に嬉しいことです。生徒達も「次は金賞を取りたい!」「また、ダンスが楽しくなった!」と思いを伝えてくれました。



地域バドミントンCLUBの活動の様子

令和6年から2つ目の地域運動部活動（地域クラブ活動）がスタートしました。現在の部員は、まだ3名ですが、基礎からしっかり学び楽しみながら練習に取り組んでいます。まだまだ、新入部員を募集していますので、今後も活動を発信していきます。

どちらのクラブも普段の学校生活では経験できない他校生徒との交流ができています。

## 地域運動部活動（地域クラブ活動）における課題と解決案

- 学校単位の大会参加  
⇒ 学校長の承認で参加可能
- 運営母体の持続可能性  
⇒ 部費等を徴収することで収支構造の安定化
- 指導者の確保  
⇒ 競技連盟がサポートすることで量と質を担保

## 「泉大津市がめざす運動部活動のありかた」

- 中学校部活動は競技ごとに今後の運営方法について単独、合同、拠点、地域運動部活動（地域クラブ活動）のいずれかを選択。教育委員会でも、それぞれの運営方法についてどのようなサポートが必要か校長や顧問を交えて協議を進めており、教師や生徒にとって活動しやすい方法を模索していく。
- 地域スポーツ団体に対し、地域運動部活動（地域クラブ活動）として活動する場合の支援策を協議し、生徒が活動できる場を増やせるよう提案していく。



## 4 今後の方向性について



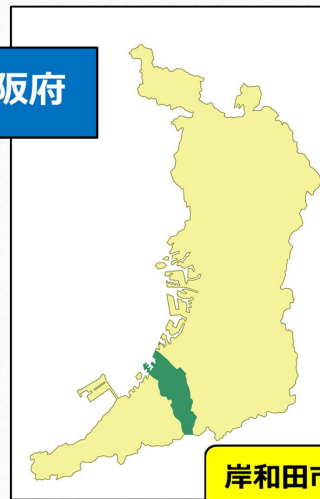
令和6年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業  
(地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業)

岸和田市教育委員会生涯学習部スポーツ振興課

岸和田市について

人口：186,643人  
<令和6年12月1日現在>  
公立中学校数：11校  
中学校生徒数：4,361人  
運動部活動数：137部活  
生徒数：2,448人  
加入割合：56.1%  
文化部活動数：34部活  
生徒数：644人  
加入割合：14.8%  
<令和6年7月1日現在>

大阪府



岸和田市

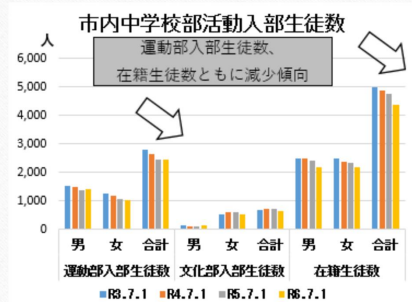
①事業実施にあたって

本事業を希望した背景(きっかけ)

I 少子化が一層進む中、「学校単位」での活動、「教員が指導する」を前提とした、「運動部活動」という生徒にスポーツ活動の機会を提供する仕組みは、持続が困難な状況

II 学校単位で教員が指導する運動部活動に代わって、地域でスポーツの機会を将来にわたり確保できるよう、生徒が地域でスポーツに親しめる環境づくりが必要

III 「地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てる」という考えの下、生徒が望ましい成長をできるように、地域で持続可能な一体的な環境を整備することで、地域に応じたスポーツ活動の最適化を図り、子どもたちの体験格差の解消をめざす

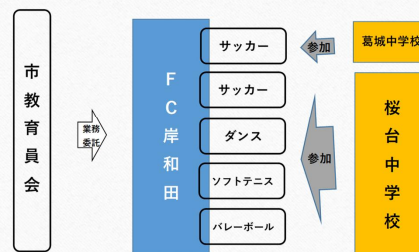


年次	運動部入部生徒数			文化部入部生徒数			在籍生徒数		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
R3.7.1	1,512	1,272	2,784	126	537	663	2,501	2,485	4,986
R4.7.1	1,472	1,166	2,638	103	603	706	2,498	2,382	4,880
R5.7.1	1,370	1,066	2,436	113	607	720	2,428	2,336	4,764
R6.7.1	1,414	1,034	2,448	129	516	644	2,198	2,163	4,361

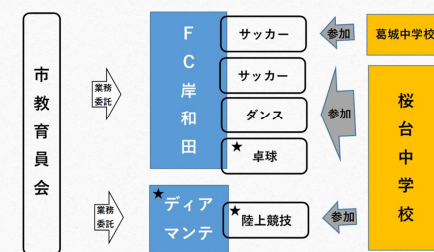
令和3～6年度部活動実態調査(学校教育課)

①事業実施にあたって

令和5年度の体制



令和6年度の体制



★・新規



## ①事業実施にあたって

### 実施校及び対象部の選定方法

・令和6年度の実施校及び対象部については、前年度に実証事業を実施した桜台中学校、葛城中学校の校長等とヒアリングを実施し、前年度に生じた連絡調整の課題を解消するため、引き続き、両校において実証事業を実施することとした。

・対象部については、前年度実証事業を行い、継続要望のあったサッカー、ダンスに加えて、競技経験者でない顧問が担当している陸上、卓球の2種目を新たに追加した。

・また、委託先についても、前年度はFC岸和田のみであったが、今年度はダイヤモンドにも新規に委託を行った。

### ・指導者研修会実施

令和6年8月30日19:10～20:30  
岸和田市役所別館4階会議室  
参加者4名(市広報紙で募集した指導者)

#### 【研修内容】

- ・地域移行の事業趣旨について
- ・中学校の部活動について
- ・パワハラ防止について

#### 【自己研鑽資料配布(動画など)】

- ・応急手当WEB講習(動画)
- ・スポーツ事故防止ハンドブック(解説編)
- ・なくそう運動部活動の事故
- ・特定個人情報の適正な取扱いのための各種研修資料
- ・特定個人情報を取り扱う際の注意ポイント

## ①事業実施にあたって

### ・保護者説明会開催

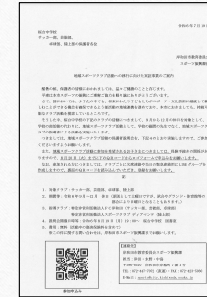
令和6年8月19日19:00～19:40  
桜台中学校図書室  
サッカー、芸能(ダンス)、卓球、陸上  
参加者数:14名

#### 保護者からの質問内容

- ・学校以外の場所への交通手段は？
- ・体験入部はできるのか？

#### 【改善点】

前年度は地域スポーツクラブ活動への参加申込書を学校の顧問経由での提出のため、回収作業等で学校に負担がかかっていたが、今年度は保護者会の開催案内に参加申込用のQRコードを添付して学校の負担軽減を図った。



## ②状況<継続種目>

### 桜台中・ダンス(FC岸和田)

#### 【活動内容】

12月の合唱部・プラスバンド部とコラボした校内発表会を目指してレッスンを実施した。



### 桜台中・サッカー(FC岸和田)

#### 【活動内容】

活動期間中にトレーニングだけではなく、公式戦や練習試合を通じての指導も実施した。



### 葛城中・サッカー(FC岸和田)

#### 【活動内容】

活動期間中にトレーニングだけではなく、公式戦や練習試合を通じての指導も実施した。



## ②状況<新規種目>

### 桜台中・卓球(FC岸和田)

#### 【活動内容】

活動期間中にトレーニングだけでなく、練習試合を通じての指導を実施した。桜台中学校は体育館を利用している部活動が多く、固定した時間枠の確保ができず、顧問と指導者の間において日程の連絡調整に苦慮した。

#### 【保護者の声(アンケート)】

学校の部活動の活動目的は多岐にわたりますが、技術的な向上が難しい中での活動というのは、生徒の意欲やモチベーションの低下に繋がるかとも思います。  
今回は期間限定での体験でしたが、普段の部活動の雰囲気とは違って緊張感もあり、細かな技術指導もしていただき、充実した時間であったようです。



## ②状況<新規種目>

### 桜台中・陸上(ダイヤモンド)

【活動内容】  
桜台中学校グラウンド及び岸和田市立まなび中央公園でのトレーニングを基本とし、より高度なトレーニングメニューを希望する生徒を対象に堺上高校陸上部との合同トレーニングも実施した。

【生徒の声(アンケート)】  
楽しくしっかり練習できてよかったです。ありがとうございました。

【保護者の声(アンケート)】  
今回も、友達と電車乗ったり、高校生と一緒に練習できたり、知らない人の中に入っていき気持ちを体験したり、筋肉痛を味わったり、色々な体験をさせてもらえて、参加させてもらって良かったです。色々な高校の名前を知ったり、興味持ったり、きっかけにもなりました。

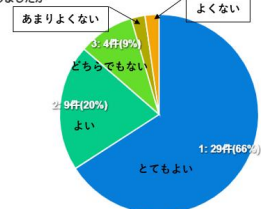


## ③今後に向けて

### 1.生徒アンケート ・休日の地域移行について

休日の部活動を、学校の部活動から地域クラブ活動に移行することについて、どのように感じたかを生徒に質問したところ、「とてもよい」が66%、「よい」が20%と合わせて86%の生徒が地域クラブ活動への移行に肯定的である。

休日の部活動を、学校の部活動から地域クラブ活動に移行することについて、どのように感じましたか



### ・地域クラブ指導者について

地域クラブの指導者に対する満足度を生徒に質問したところ、73%の生徒が「満足」、「やや満足」20%と合わせて93%の生徒が満足している。

地域クラブの指導者への満足度を教えてください

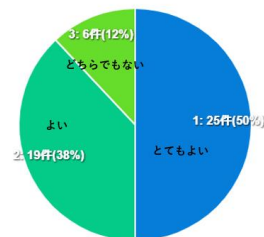


## ③今後に向けて

### 2.保護者アンケート ・地域移行について

「少子化で生徒数の減少の影響で部員不足により部活動が成立しないなど、学校部活動の存続危機が言われています。この解決策としての地域移行についてどのように感じるか」と質問したところ、「とてもよい」が50%で、「よい」が38%と、大半の保護者が「地域移行」について肯定的に捉えている。

少子化で部活動が成立しないなど、学校部活動の存続危機が言われています。この解決策として、地域クラブへの移行をどのように感じますか

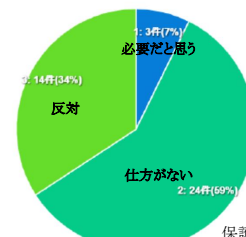


## ③今後に向けて

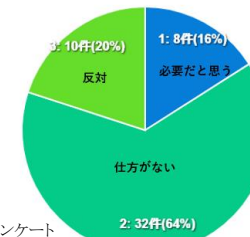
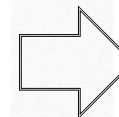
### 2.保護者アンケート 費用負担について

保護者アンケートで、休日の地域クラブ活動の費用負担について、5年度と6年度を比較すると、「必要だと思う」が7%から16%、「仕方がない」が39%から64%へ上昇しており、「反対」が34%から20%へ減少している。

休日の地域クラブ活動の費用負担について、どう思われますか



保護者アンケート  
令和5年度(6年1月実施)  
回答数41件



保護者アンケート  
令和6年度(6年12月実施)  
回答数50件

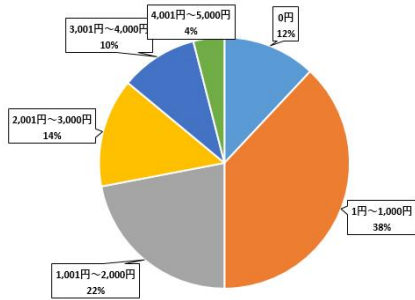
### ③今後に向けて

#### 2.保護者アンケート 費用負担の金額について

休日の地域クラブに係る運営費用を賄うために保護者の費用負担について月額いくらが妥当かを質問したところ、「0円」が12%、「1円～1,000円」が38%と、半数の保護者が1,000円以下が妥当だとする回答であった。アンケートの結果に基づき、加重平均で算出しても、月額1,400円と低額なものであった。

選択肢	中間値	回答数	加重平均
0円	0	6	0
1～1000円	500	19	9500
1001～2000円	1500	11	16500
2001～3000円	2500	7	17500
3001～4000円	3500	5	17500
4001～5000円	4500	2	9000
		50	70000
			1400円

休日の地域クラブ活動に係る運営費用を賄うために、保護者の費用負担として、月額いくらが妥当だと思いますか



### ③今後に向けて

#### 財源の検証

前述の保護者アンケートでは、「休日の地域移行に係る保護者の費用負担の妥当な額に関する質問」において回答のあった金額の加重平均が**月額1,400円**であった。

一方で、実証事業の実施に要する経費及び参加生徒数を勘案すると、生徒一人あたり**約3,200円/月(右記参照)**の事業費が必要であった。

保護者アンケートの結果(回答のあった金額の加重平均)を前提として、受益者負担の金額を設定した場合、**生徒一人あたり約1,800円/月の事業費が不足**することとなり、受益者以外からの財源確保が必要となる。

地域移行を推進し、複数校を対象とした合同クラブの実施によって参加生徒数を増やす等の取組により、事業費不足分のうち一定額は補填できると考えるが、本市のみならず全国的に安定的に地域展開を進めていくためには、国において必要な予算を措置し、地方公共団体への財政支援、保護者や地域部活動の事業主体への財政支援を図ることが不可欠と考えます。

#### 参考(生徒一人あたりに必要な事業費(月額))

##### ■地域クラブ活動に必要な費用(月額)

- ①指導者謝金  
62,400円(3人×3時間×2,600円(謝金単価)×月4回)
- ②地域クラブコーディネーター謝金  
約12,100円(1人×4時間×2.5日/週×4週×1,210円(謝金単価)÷4部活動)
- ③指導者等旅費  
7,200円(3人×月4回×600円(1回あたりの旅費))
- ④保険料(生徒)  
2,000円(30人×800円(年間)÷12カ月)
- ⑤保険料(指導者)  
約500円(3人×1,850円(年間)÷12カ月)
- ⑥消耗品  
約3,100円
- ⑦消費税相当額  
250円(上記④⑤の合計額×10%)
- ⑧一般管理費  
約8,800円(約87,550円×10%【総事業費×10%】)

上記①～⑧合計額 **約96,400円**

##### ■参加生徒数 30人

約96,400円÷30人＝**約3,200円/人・月**

注)上記試算は、令和6年度実証事業において最も参加人数の多い桜台中学校卓球部を対象とした実証事業の実施に要する経費(見込み額)及び生徒数をもとに試算

### ③今後に向けて

#### 3.生徒・保護者アンケート(共通設問) ・地域クラブについて

・生徒及び保護者に対して、「どのような地域クラブであれば参加したいか(参加させたいか)」を質問したところ、生徒・保護者ともに「専門的な指導を受けたい」「個人のレベルに応じた指導を受けたい」「活動場所や設備が整っている」の技能向上に関する回答が多かった。

また、「学校にない部活(種目)」を選択した人に、具体的な種目を質問したところ、様々な種目の回答があった。

【生徒】ハンドボール、基礎練習、創作ダンス、短距離走

【保護者】硬式テニス、卓球、バドミントン、陸上、水泳、フットサル、ボクシング

どのような地域クラブ活動であれば参加したいですか(複数回答可)



どのような地域クラブ活動であれば、お子様を参加させたいですか(複数回答可)



### ③今後に向けて

#### 4.教員アンケート

今回の実証事業を実施した部活の顧問(教員)にアンケートを実施したところ、「とてもよい」「よい」を合わせて75%と、地域移行に肯定的であった。また、兼職兼業をして指導に従事したいと思わない教員が67%であった。自由意見でも、平日も含めた完全移行を期待している意見があり、顧問(教員)にとって部活動の指導が負担になっていることがうかがえた。

部活動を地域移行することについて、どのように感じますか



兼職兼業手続きを経て、地域クラブ活動の指導に従事したいですか



#### アンケートの自由意見

- ・平日も見てもらえたら、学校の部活動ではなく地域のクラブチームとして切り離して活動した方がいいと思います。
- ・神戸市同様、積極的に移行を進めていただきたい。

### ③今後に向けて

#### 令和6年度の主な取組

・**実証事業の実施**

中学校2校で5部活を対象として実施した。

・**実証事業アンケートの実施**

実証事業に参加した生徒・保護者・指導者・教員にアンケートを実施した。

・**中学校アンケートの実施**

令和7年度の実証事業の取組等の参考にするためにアンケートを実施した。

・**岸和田市スポーツ協会での研修会**

実証事業を中心に、地域移行の現状について説明をした。

#### 令和7年度以降の方向性

●**複数校による合同地域クラブによる実証事業をめざす**

●**関係者による協議会において、地域移行の本格実施に向けた検討を深める**

【移行に向けた課題】

- ・生徒・保護者の理解促進
- ・学校関係者との協議・調整
- ・指導者の量的・質的確保
- ・安定的な財源の確保
- ・文化部地域移行との一体的な取組



## 部活動大阪モデルにおける実践発表



大阪府立信太高等学校  
教頭 上村 厚貴  
教諭 山中 祥祐己

## 報告内容

1. 実施にあたって
2. 現状
3. 今後に向けて

-72-

### はじめに

府立信太高校(和泉市)  
全校生徒約700名  
全日制普通科 共生推進教室  
(定員:各学年6クラス240名)

#### 柔道部

- ・令和5年度、部員1名
- ・顧問教員3名(教員側は競技経験なし)
- ・主顧問は学年主任、野球部と兼務(野球が専門)

### 1. 実施にあたって

部活動大阪モデルを希望した背景(きっかけ)



#### ○ 課題

- ・部員が1名であることから練習相手が不在であったため  
日常練習が成立せず、モチベーションも低下
- ・教員の専門性の欠如、精神的負担増等  
⇒生徒のやる気を引き出しつつ、教員の負担軽減を...



合同部活動「部活動大阪モデル」による部活動指導員の配置

- 相手校との調整及び部活動指導員の選定等
  - ・和泉総合高校の顧問との調整
  - ・部活動指導員をどのようにして探すか
    - ⇒ 保護者に地域の柔道教室での指導歴がある人が...
  - ・職員会議において職員への説明、保護者への説明



- 担当教員(主顧問)と部活動指導員との連携
  - ・指導計画を一緒に作成
  - ・大会出場の事務手続き等の役割分担
  - ・生徒の活動状況の共有の在り方



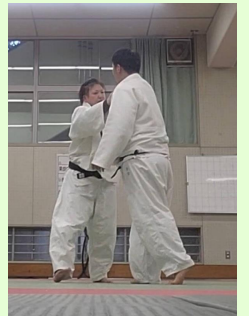
-73-

- 合同練習の実施にむけて
  - ・両校の顧問間で練習日程の調整
    - ⇒ 練習日程の選定
  - ・連携した指導計画の作成
    - ⇒ 充実した練習内容の確保
  - ・生徒の実態の引継ぎなど
    - ⇒ 生徒の安全面などの配慮



## 2. 現 状

- 合同練習による効果①
  - ・部活動指導員による専門的な指導
    - ⇒ 練習の質や生徒の意欲の向上
  - ・生徒同士の交流の増加
    - ⇒ 共感力・対話力の強化
  - ・単独校のみの練習時よりも意欲的に...
    - ⇒ 生徒の主体性の育成



## ○ 合同練習による効果②

- ・和泉総合高校との合同練習  
⇒切磋琢磨し、互いのチーム力の強化
- ・部活動活性化による部員数の増加  
⇒令和6年度には、新たに7名の部員が入部し合計8名に
- ・教員の負担軽減  
⇒教科指導等に集中、また精神的な負担を軽減



## 3. 今後に向けて

### ○ 合同練習の増加



- ・両校の顧問間で連携を密にし、平日も含めた合同練習の実施につなげていきたい
- ・限られた時間と予算内で、効率的な部活動指導をいかに実践するか





配布用

# 身体の動きを観察し、 ケガの予防を考える。

大阪体育大学 スポーツ科学部  
有吉 晃平

## スポーツ「外傷」と「障害」

### 外傷

一度の外力によって損傷された急性の炎症を伴うケガ

例: 骨折・脱臼・肉離れ・靭帯損傷(捻挫)・打撲など



### 障害

反復運動などによる繰り返しのストレスによって徐々に損傷された慢性の炎症を伴うケガ

例: 筋の張り・疲労骨折・腱鞘炎・シンスプリント など



※「傷害」という言葉もあるので注意

## 成長期とケガ

- 急激な骨格の成長が生じる(男子約12歳、女子約10歳前後)
- 男性・女性ホルモンの働きが活発→筋力の発達、体脂肪の増加



- 柔軟性の低下
- 体重の増加により骨格の安定性がより必要になっていく



これまで通り、うまくいかない？



## 本講義の目標

- ① 柔軟性・ストレッチングに関する理解
- ② 見かけ上の動作だけではない。身体の使い方がいい・悪いとは？
- ③ 姿勢・アライメントからみた身体へのストレスのかかり方を理解する

これらを理解し、ケガの予防に対する着眼点・考え方を広げる。

# ① 柔軟性・ストレッチングに関する理解

## ストレッチングにおける様々な論点を整理しましょう。

# ストレッチングにおける様々な論点

## ① ストレッチングは障害予防になるのか？

どのストレッチングが柔軟性に一番効果があるの？

- 筋の柔軟性に効果が高いのは、「スタティック≧PNF>ダイナミック」
- スタティックストレッチングは3種類の中で最も安全で容易な方法
- スポーツ実施者の98%が運動前にスタティックストレッチングを実施(山口、石井ら;2005)



柔軟性があがれば、障害は予防できる？

## ① ストレッチングは障害予防になるのか？

表3 受傷率低下の可能性		
研究	傷害と可動域	
	受傷部位	結果
Nattress 5 (44)	腰椎	関連なし
Zuberbier (70)	腰	関連なし
EmeryとMeeuwisse (15)	鼠径部(ホッケー)	関連なし
Watson (63)	サッカー傷害	関連なし
傷害の決定要因		
研究	変数	結果
StewartとBurden (60)	極端な可動域	受傷率が增大
KonradsenとVloeght (32)	過大な可動域/スタビリティの低下	受傷率が增大
Orchard (48, 49)	受傷または異常の前歴	受傷率が增大
EmeryとMeeuwisse (15)	受傷の前歴	受傷率が增大
Orchard (48, 49)	疲労	受傷率が增大
Almeidaら (1)	トレーニング量/疲労	受傷の可能性が増大
Yamamoto (68)	相対筋力	受傷率が低下
McCarthyら (40)	筋力	受傷率が低下
Orchardら (49)	筋力	受傷率が低下
Nadlerら (43)	筋力	受傷率が低下
Croslerら (13)	筋力(エキセントリック)	受傷率が低下
Asklingら (2)	筋力	受傷率が低下

NSCA JAPAN 15, No.7, 26-33より

柔軟性と筋の障害との関連は明らかでない \* 361件対象(Thacker;2004)

## ストレッチングにおける様々な論点

## ② ストレッチングはパフォーマンスを向上させるのか？

スタティックストレッチングでは、**パフォーマンスを低下させる報告の方が圧倒的に多い**

(力の発揮、パワー、スピード、反応時間、筋持久力)



運動前のスタティックストレッチングはダメ？といわれる由来に。

スタティックストレッチングは筋力を向上させるのか？			
報告者(年)	伸張された筋群	筋機能の指標	結果
Zukas (2006)	大腿前筋群	等速性伸張トルク	↓
McBratney (2007)	大腿前筋群	等速性伸張トルク	↓
Cramer (2007)	大腿前筋群	等速性伸張トルク	→
Cramer (2007)	大腿前筋群	等速性伸張トルク	↓
Makris (2007)	下腿三頭筋群	等速性伸張トルク	↓
Wangら (2007)	下腿三頭筋群	筋力増強力	→
Opura (2007)	ハムストリングス	等速性伸張トルク	↓
Stuart (2008)	大腿前筋群	等速性伸張トルク	↓
Herda (2008)	ハムストリングス	等速性伸張トルク	↓
Samuel (2008)	大腿前筋群	等速性伸張トルク	→
Boschee (2008)	ハムストリングス	等速性伸張トルク	→
	上肢群	マックス電力	→
	下肢群	レッグプレス電力	→
Nyman (2008)	下腿三頭筋群	筋力増強力	↓

図 2-3 スタティックストレッチングは筋力を低下させることが明らかになっている(向上は明らかになっていない)

スタティックストレッチングは筋力を向上させるのか？			
報告者(年)	伸張された筋群	筋機能の指標	結果
Fletcher (2010)	ハムストリングス	等速性伸張トルク	↓
Ewertovich (2010)	ハムストリングス	等速性伸張トルク	↓
Rosa (2010)	下腿筋群	等速性伸張電力	↓
Costa (2011)	下腿三頭筋群	等速性伸張伸縮トルク	↓
		等速性伸張伸縮電力	↓
		等速性伸張伸縮トルク	↓
Oliveira (2011)	大腿前筋群	等速性伸張電力	↓
Miyahara (2012)	ハムストリングス	等速性伸張伸縮トルク	↓
Angler (2012)	下腿群	等速性伸張伸縮トルク	→
		等速性伸張伸縮電力	→
		等速性伸張伸縮トルク	→
Geigley (2012)	下腿群	レッグプレス電力	→
Bernera (2012)	下腿群	レッグプレス電力	→

図 2-5 スタティックストレッチングは筋力を低下させることが明らかになっている(向上は明らかになっていない)

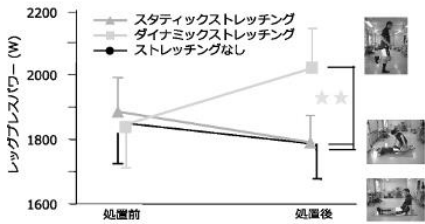
出典：山口ら, Sportsmedicine 2013

# ストレッチングにおける様々な論点

## ②ストレッチングはパフォーマンスを向上させる？

**ダイナミックストレッチングでは、運動パフォーマンスが向上**

ダイナミックストレッチングはパフォーマンスを向上させるのか？

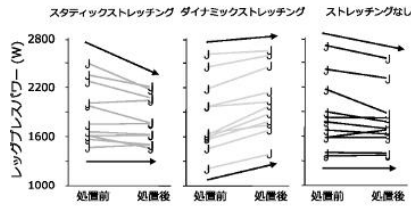


★\*:  $P < 0.01$  ダイナミックストレッチングとスタティックストレッチング、ストレッチングなしとの差, Mean & S.E.

ダイナミックストレッチングはパワーを向上させる

Yamaguchi & Ishii J Strength Cond Res 19:677-683, 2005

ダイナミックストレッチングはパフォーマンスを向上させるのか？



ダイナミックストレッチングはすべての被験者のパワーを増大させた

Yamaguchi & Ishii J Strength Cond Res 19:677-683, 2005

### 要因

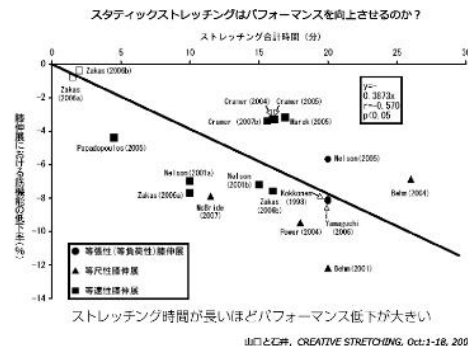
→伸張反射を誘発できる。ただし、筋を伸ばす目的としては？

## Q. どのくらいの時間で筋力は低下するの？

スタティックストレッチングの効果的時間は20~30秒程度

### スタティックストレッチングの持続時間と筋力の関係

- 45秒以内では筋力低下の報告は少ない(Simicら;2013)
- 30秒、45秒以内では有害な影響を与えていない。60秒以上では有害な影響がある。(Kay;2012)
- 持続時間が長ければ長いほど、筋力の低下は大きい(山口ら;2007)



→30~60秒くらいがカギ

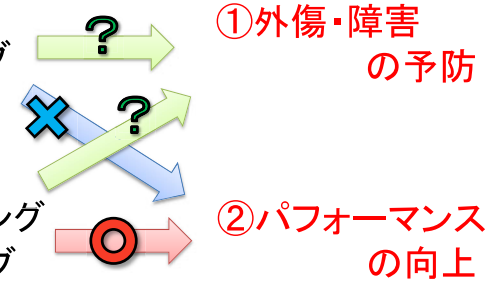


## ストレッチングの種類と目的

<ストレッチングの種類>

<ストレッチングの目的>

- 静的ストレッチング
  - スタティックストレッチング
- 動的ストレッチング
  - バリスティックストレッチング
  - ダイナミックストレッチング
- (PNFストレッチング)



- ウォームアップでは、静的ストレッチングより動的ストレッチング
- クーリングダウンでは、伸張率が高く、かつリラックス効果の高い静的ストレッチング

## 筋力低下の経時的変化とみた研究

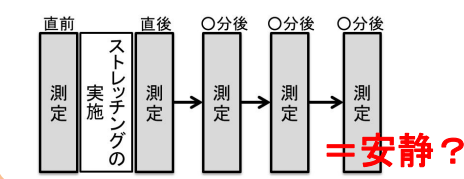
対象筋	SS時間	評価項目	測定時間	結果
土井ら (2010)	ハムストリングス × 3sets	筋力	直前 直後 5分 10分 15分	直後、有意に減少。その後、5分後で回復。
Kruseら (2013)	下肢	カウンターメプメントジャンプ高	直前 直後 1分 5分 15分 25分	直後、SS後1分は有意に低い。
Mizunoら (2014)	下腿三頭筋	筋力、筋電図	直前 直後 5分 10分 15分 30分	筋力は、直後、5分で有意に減少

→筋力は、SS後に一過性の筋力低下を起こし、その後数分で元に戻ることを示唆される

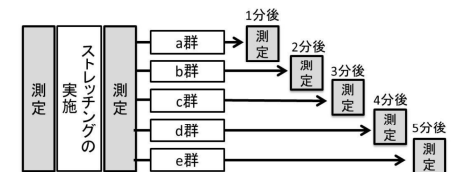
→1~5分くらいの短い時間で回復？

### これまでの研究の実験プロトコル

：一定の時間ごとに測定を繰り返す方法

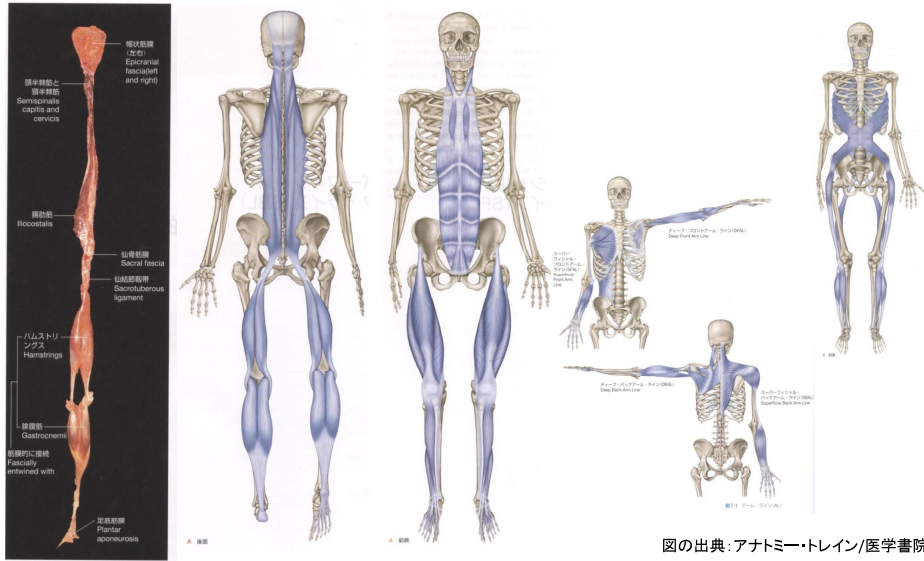


→安静時間を明確にする





# 筋膜には一定の連続性がある アナトミートレイン



図の出典: アナトミー・トレイン/医学書院

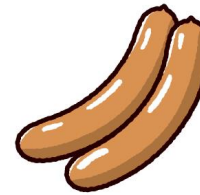
# 皮膚や筋膜の動き

ハムストリングスの  
ストレッチ動作



関連する全身の筋膜や  
皮膚の滑りや引っ掛かり  
が影響する

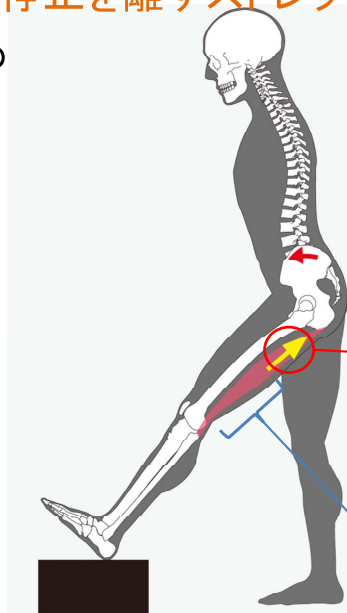
ハムストリングスの伸張性だけでなく、  
筋周囲の組織が影響する



<http://bac-ws.sakura.ne.jp/bm/wp-content/uploads/2015/05/29fc7d7ea434974af13b34fa29972829.jpg>

# 筋の起始と停止を離すストレッチの限界

ハムストリングスの  
ストレッチ動作



極端に硬い箇所

起始と停止を引き離しても固い場所は伸びない

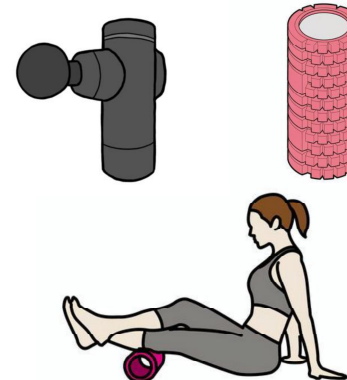
柔らかい箇所

<http://bac-ws.sakura.ne.jp/bm/wp-content/uploads/2015/05/29fc7d7ea434974af13b34fa29972829.jpg>

# 筋膜リリースとは？

筋膜の滑走を正常な状態に戻すこと

- ・ハイドロリリース (生理食塩水注射)
- ・徒手療法 (癒着の引きはがし)
- ・フォームローラー (器具による押圧)



## フォームローラーによる効果

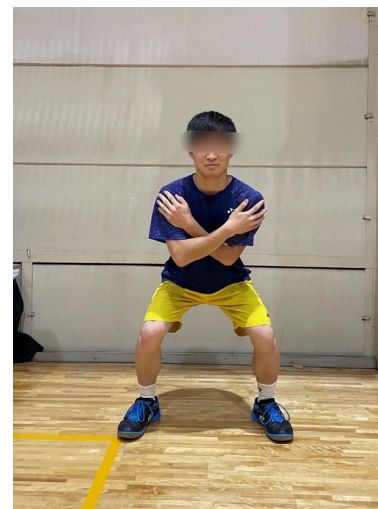
- ・ROMの改善
- ・痛みの現状、組織回復の効果
- ・筋肉痛発生率の低減
- ・パフォーマンスの悪影響はない

参考文献: Sullivan, et al, 2013; MacDonald, et al, 2014; Pearcey, et al, 2015; Healey, et al, 2014; Skarabot et al, 2015; Peacock et al, 2015

- ② 見かけ上の動作だけではない。  
 身体の使い方がいい・悪いとは？

うまく身体が使えていないって？

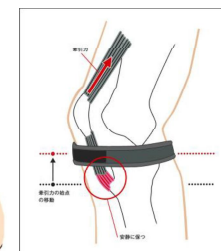
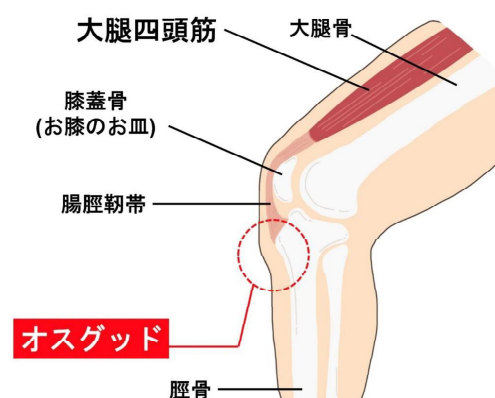
スクワット姿勢を保ってください。  
 太ももの前と後ろ、どちらがしんどくなりますか？



誤った身体の使い方はケガにもつながる

人の動作はそれほど単純ではない

速く走りたい  
 遠くまで投げたい  
 強く打ちたい  
 →〇〇筋を鍛える？



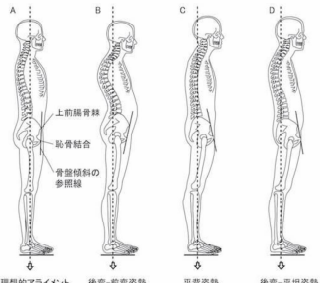
慢性障害の予防

## アライメントのチェック

「アライメント alignment」とは骨の配列のこと

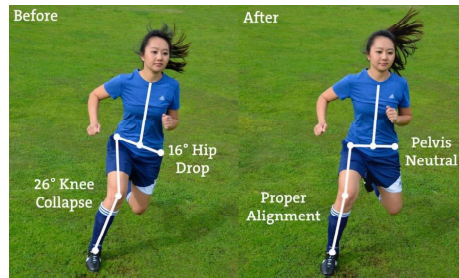
骨の配列が崩れた状態: マルアライメント

## 静的アライメント



前十字靭帯/マシアン/フロンセス 編集/2013 | 株式会社 2013 | 02-4-3 5000 0000

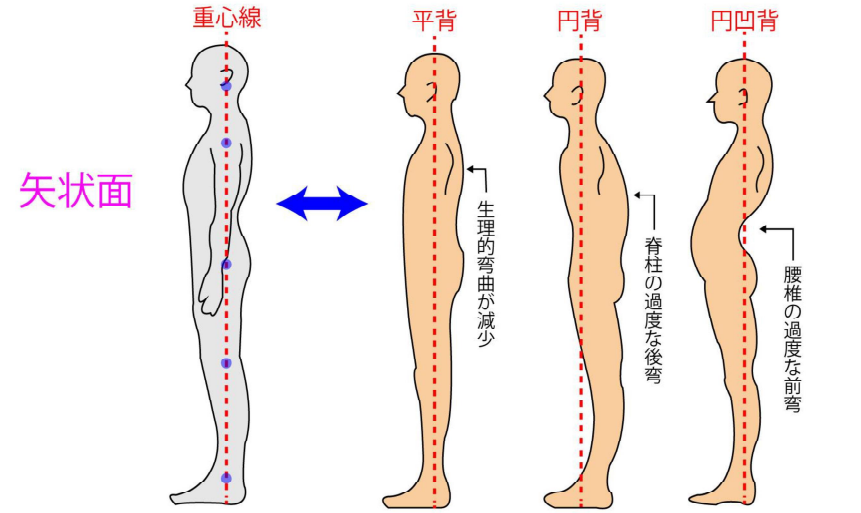
## 動的アライメント



## 静的アライメント

理想的なアライメント

アライメント異常



イラストAC

## 動的アライメント

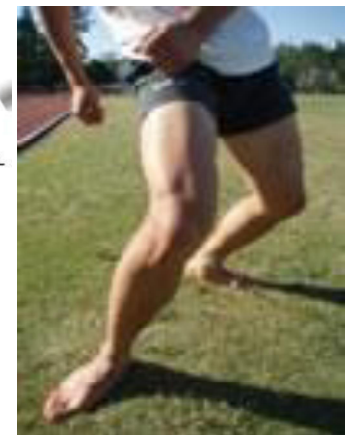
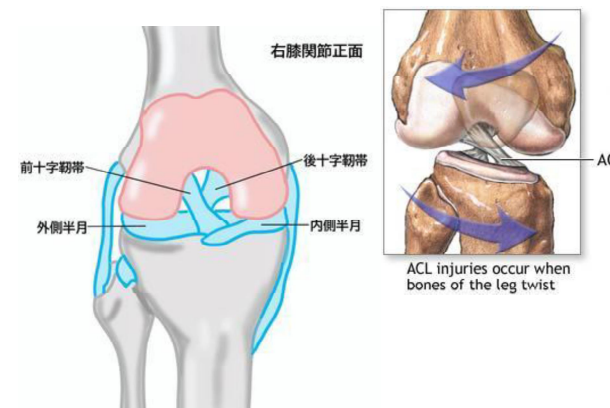
片脚スクワット うまくできますか？



## 前十字靭帯 (ACL) の受傷機転

リスク姿勢例: Knee-in toe-out = 「膝内・つま先外」

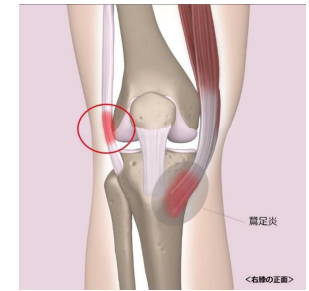
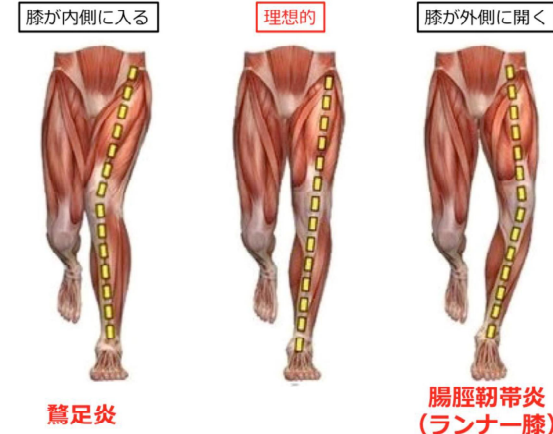
\* 下腿に回旋トルクが加わる姿勢が危険





# アライメントが崩れると・・・

慢性障害になりやすい。一例：腸脛靭帯炎(ランナー膝)、鵞足炎

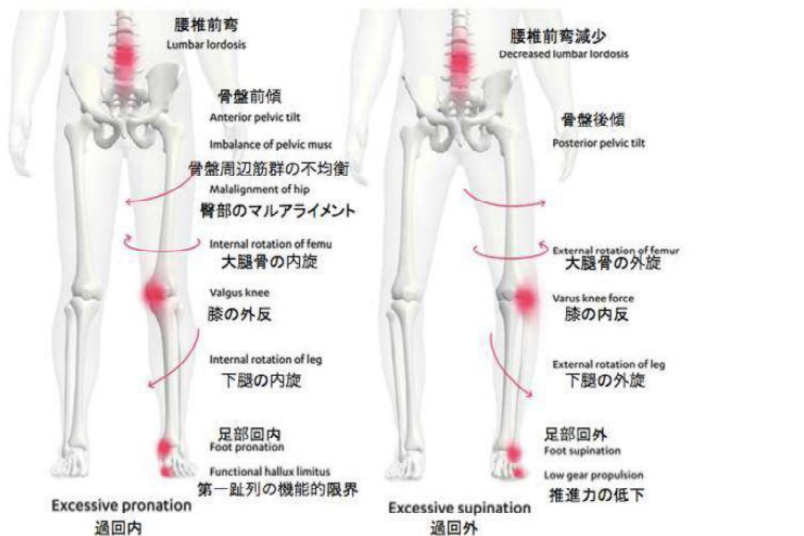


<https://yourbestsolution.jp/training-22/>

**慢性障害には、全身のアライメント評価が必要**

## ③ 姿勢・アライメントからみた 身体へのストレスのかかり方を理解する

## 下肢アライメントが崩れる一例



<http://kumashinq.jp/formthotics-insole/>

## 可動性と安定性 Mobility and Stability

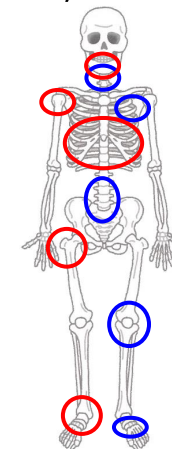
身体には「動かしたい」関節と「安定させたい」関節がある。  
Joint by Joint Theory

**Mobility「動かしたい」**

- 頸椎(上位)
- 肩関節
- 胸椎
- 股関節
- 距腿関節(足関節)

**Stability「安定させたい」**

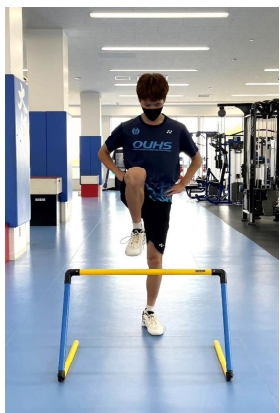
- 頸椎(下位)
- 肩甲骨
- 腰椎(仙腸関節)
- 膝関節
- 距骨下関節



<https://steadygo-hiroshima.com/archives/180>

動き過ぎる or 動かない → **代償動作**につながる

求める動作は同じでも、使えない部位は、  
別のところを使って動作を補う(代償する)



**正しい動き**  
股関節の引き込みが  
できている



脚を開くことで代償



身体を傾けることで  
代償

求める動作は同じでも、使えない部位は、  
別のところを使って動作を補う(代償する)

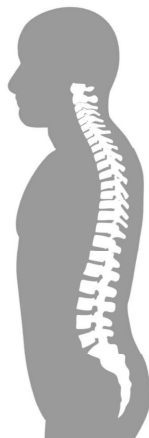
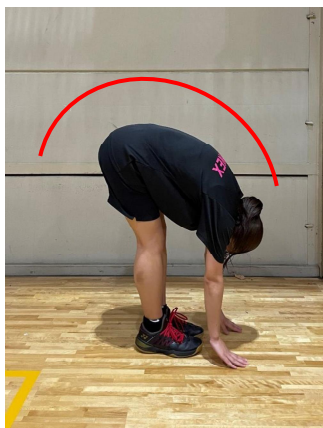


**正しい動き**  
肩が180° 動く

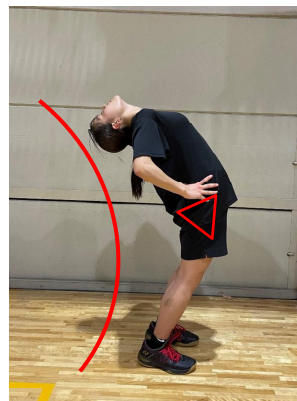


肩が180° まで挙がらない分  
を、体幹を曲げて代償

使えない部位は、別のところを使って動作を補う  
→負担となり痛みの原因にもなる



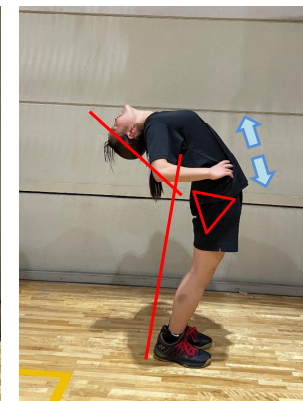
姿勢や動きから痛みの原因を見つけ、改善する。



**正しい動き**  
キレイな曲線

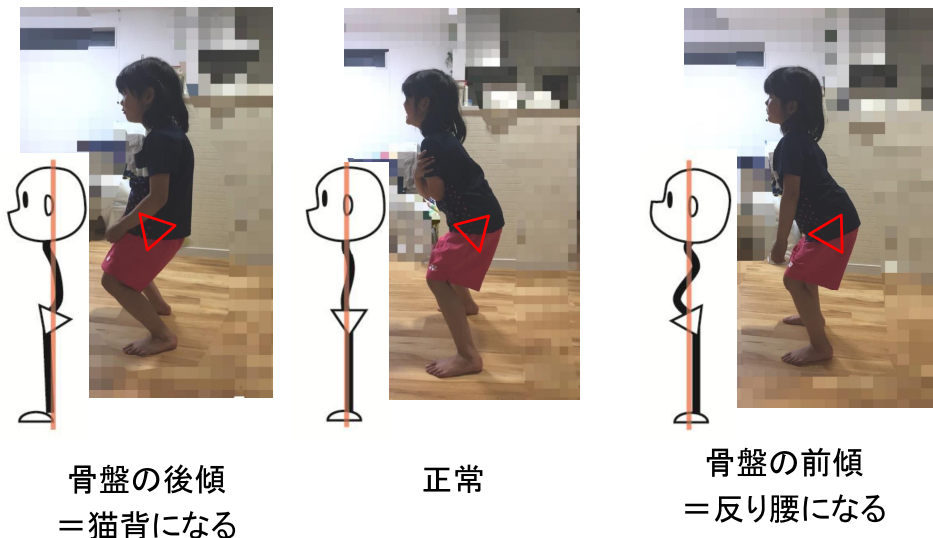


太ももの前が硬く、  
骨盤が前傾している

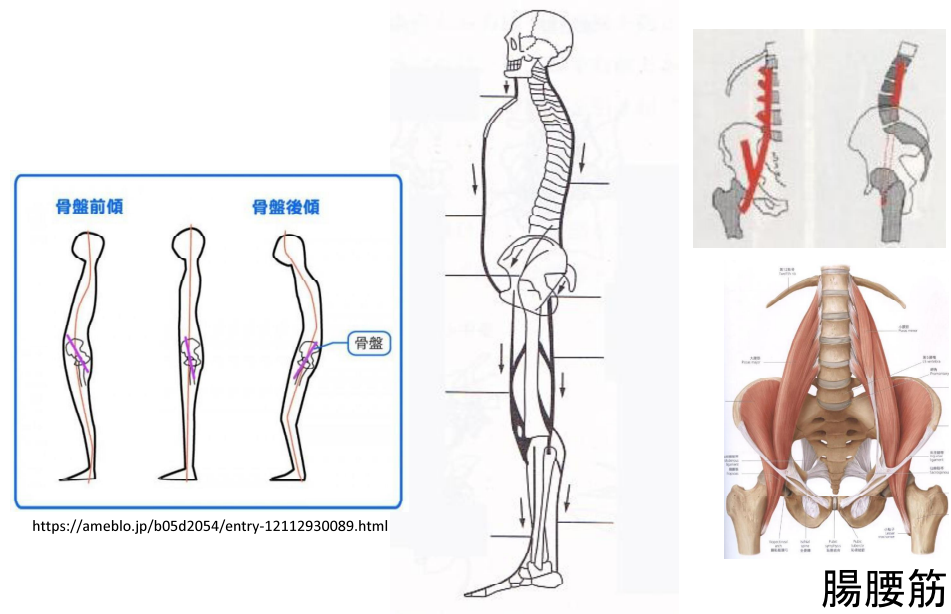


腹筋の力が抜けている

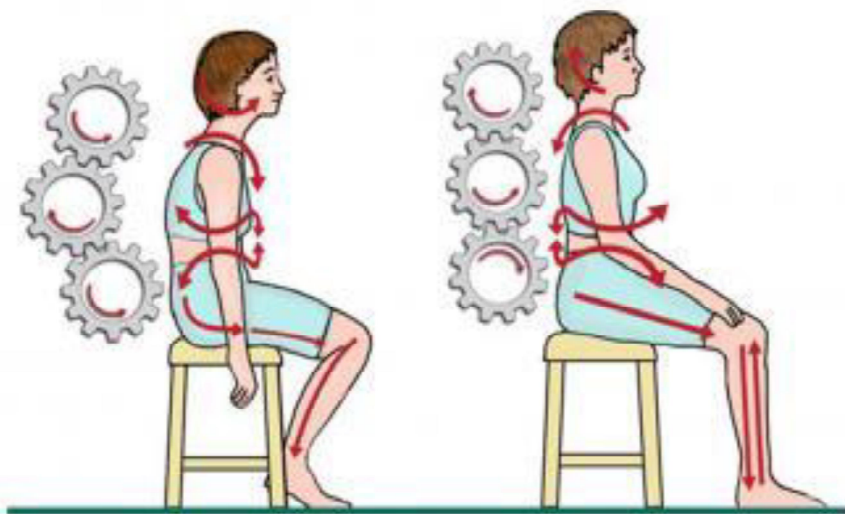
## 骨盤の前・後傾による姿勢の変化



## 骨盤の前・後傾による姿勢の変化



## 骨盤の前・後傾による姿勢の変化

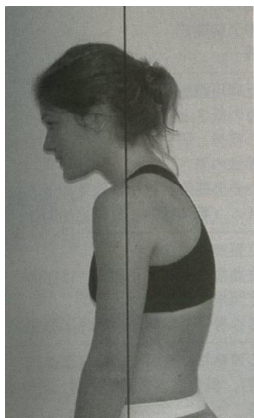


Joint contraction in upright posture by Brugger

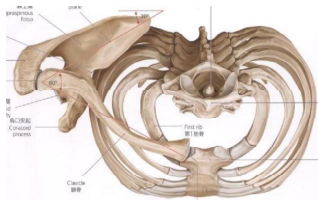
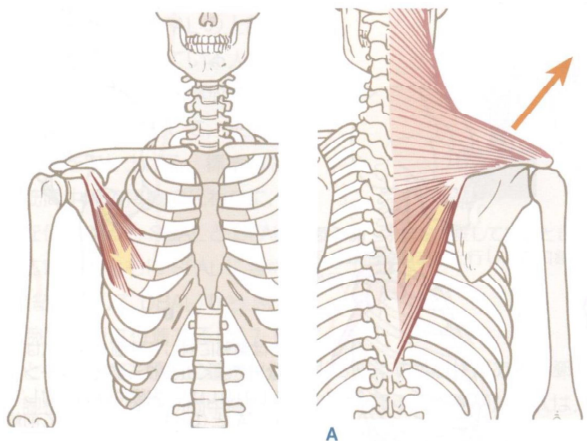
## 肘が痛い



## 肩甲骨のアライメント不良



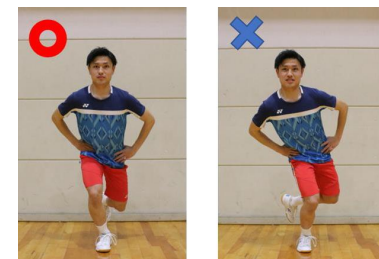
肩前方姿勢



## 膝が痛い



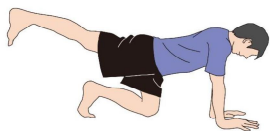
片脚スクワットできますか？



## 姿勢・筋のコンディションを整える

筋 : 過緊張 ⇔ 筋収縮の弱化  
 関節: 動き過ぎる ⇔ 動かなさすぎる  
 (ハイパーモビリティ) (ハイポモビリティ)

### エクササイズ



筋膜リリース

### テーピング



## 本講義の目標

- ① 柔軟性・ストレッチングに関する理解
- ② 見かけ上の動作だけではない。身体の使い方が いい・悪いとは？
- ③ 姿勢・アライメントからみた身体へのストレスのかかり方を理解する

これらを理解し、ケガの予防に対する着眼点・考え方を広げる。

<参考文献>

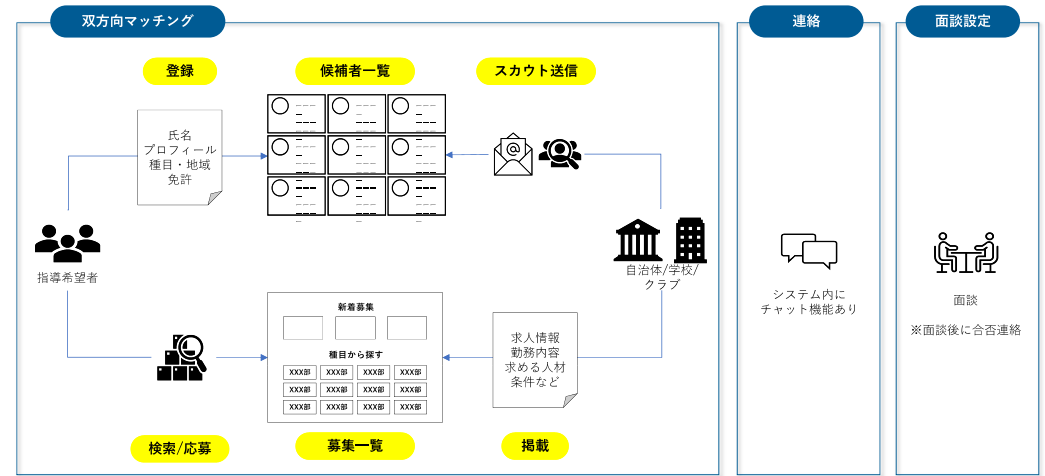
- スポーツトレーニングの基礎理論 西東社
- プロメテウス解剖学アトラス 医学書院
- NSCA決定版ストレングス&コンディショニング ブックハウス  
HD
- ストレングス&コンディショニング I 大修館書店
- 公認アスレティックトレーナーテキスト 日本スポーツ協会
- スポーツ動作と身体の仕組み ナツメ社

# 大阪府部活動・地域クラブ活動指導者人材バンク【ええコーチOSAKA】について

アスフィール株式会社

## 人材バンクシステムの全体概要

必要十分な機能をシンプルにご提供。誰でも直感的に使いやすい仕組みになっております。



Copyright (c) ASFEEL Inc. All Right Reserved.

### 【指導希望者】プロフィール登録

わずか4ステップでプロフィール登録が完了します。



※セキュリティ・プライバシーにも配慮 (詳細は後述)

Copyright (c) ASFEEL Inc. All Right Reserved.

### 【指導希望者】求人への応募

求人応募についてはたったの3ステップで完了します。その後はマッチング待機となります。



Copyright (c) ASFEEL Inc. All Right Reserved.

## 【市町村】募集登録

新規募集登録の際は項目に従って入力するだけで必要な情報をそろえることが可能です。



## 【市町村】募集登録

募集の掲載が開始されると同時に、募集条件に合致する人物が自動でリストアップされます。



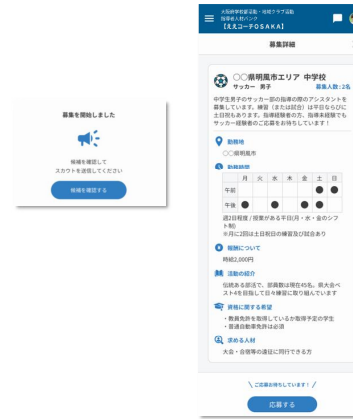
### 募集内容登録



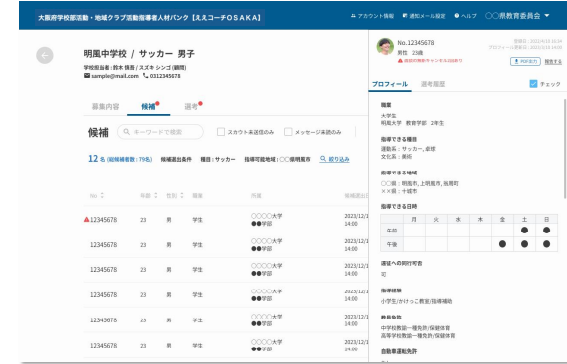
5

Copyright (c) ASFEEL Inc. All Right Reserved.

### 募集の掲載開始



### 自動で人材リストアップ



6

Copyright (c) ASFEEL Inc. All Right Reserved.

89

## 【市町村】スカウト

市町村から条件に該当する人物に対して「スカウト」を送信し、興味がある人物とマッチングを進めます。



## 【市町村】案件管理・メッセージ

募集中の案件の進捗状況や、候補者とのメッセージのやり取りなどを一元的に管理することが可能です。

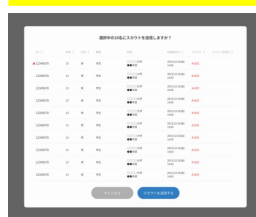
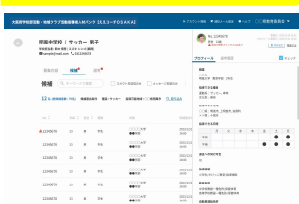


### 管理者（コーディネーター）画面

#### プロフィールを確認

#### スカウト送信

### マッチング完了

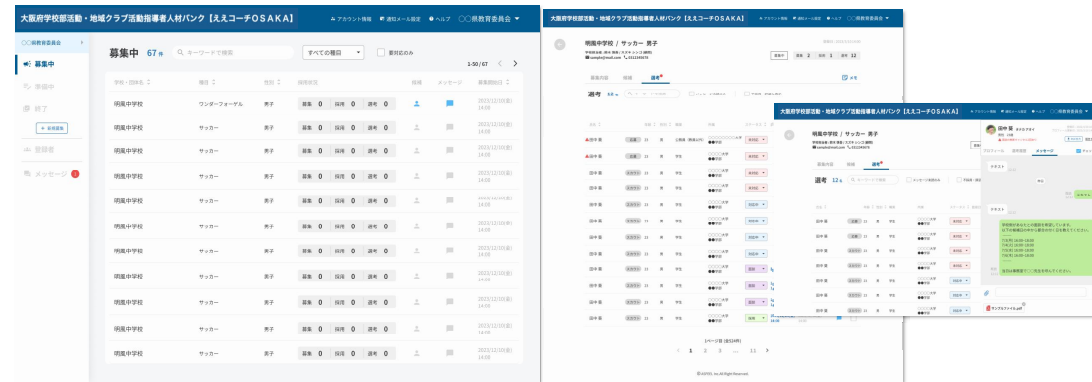


### 【登録者】興味あり



7

Copyright (c) ASFEEL Inc. All Right Reserved.



8

Copyright (c) ASFEEL Inc. All Right Reserved.

## 市町村様用アカウント発行について

各市町村様用にアカウントを発行させていただきます。

下記URL、もしくは、QRコードより、情報のご記入をお願い致します。

回答期限：2月6日(木)まで

<https://forms.office.com/r/nEjYiJU9N6>



1~2週間程度でアカウントを登録メールアドレスに送付させていただきます。  
また、詳しい操作方法のご説明等につきましては、  
後日日程を調整の上でオンライン等で開催させていただく予定でございます。

Copyright (c) ASFEEL Inc. All Right Reserved.



## 参考) 部活動地域移行・地域連携をサポートする4つの仕組み

アスフィール株式会社は、指導者人材バンクのほかに連絡体制整備や地域クラブのプラットフォームなど様々な仕組みで部活動地域移行・地域連携をサポートさせていただきます。

### 1 部活アプリ/クラブマネージャー

専用アプリで安心・安全なチーム管理を実現

- グループメッセージ機能で生徒との1対1のやり取りを防ぐ
- 連絡/スケジュール/活動記録/出欠/集金機能(リリース予定)

### 2 部活動・地域クラブ人材バンク

指導者人材を確保し市区町村とマッチング

- 応募+スカウトの双方向マッチング/ピックアップ/DM機能
- 大会運営や専科講師等の募集への拡張も見据えて設計

### 3 地域クラブポータル

認定クラブ・習い事の情報を集約し検索サイトを構築

- 地域・競技などから受入団体を検索
- 問合せから保護者へ団体で直接やり取り開始

### 4 オンデマンド動画&テスト (準備中)

指導者向けの研修とテストで指導者の質を向上

- 発達段階に応じた指導方法、情報共有
- 安全・障害予防、引率、生徒指導対応等

9

10

## 参考) 部活動地域移行・地域連携の連絡体制整備ツールについて

アスフィール株式会社の「部活アプリ/クラブマネージャー」は府内の自治体様含め、全国多くの自治体の地域移行において連絡体制整備ツールとしてご採用いただいております。

導入実績 1000校突破

部活動・地域クラブ専用アプリの決定版!

### 部活動の地域移行・連携でこんなお悩みはありませんか?

連絡やチーム管理の方法、どうしたら...

- 無料SNSはリスクが高いが予算は限られている
- 保護者への連絡を効率化したい
- 活動費未納の督促に悩んでいる

実績

- 実績1000校以上の中学校・高校やクラブチームがご利用中
- 文部科学省 / スポーツ庁公式事業採択・教育委員会公費採択
- 校長会・各競技団体の会議・セミナーにて紹介

多くの自治体の部活動改革でご導入いただいています。

経済産業省・文部科学省等での採択・採択実績



## 参考) 部活動地域移行・地域連携の連絡体制整備ツールについて

アスフィール株式会社の「部活アプリ/クラブマネージャー」は府内の自治体様含め、全国多くの自治体の地域移行において連絡体制整備ツールとしてご採用いただいております。

「部活アプリ/クラブマネージャー」は1,000人以上の指導者の声から誕生した安心安全で効率的なチーム運営を支える部活動・地域クラブ専用アプリです。

#### 連絡機能

関係者への情報共有が手軽に行えます。

- チーム連絡: チーム内で連絡のやり取りを安心安全・スムーズに行えます。
- 一斉連絡: 複数クラブの複数管理が可能です。

#### スケジュール・出欠管理

活動予定・場所・時間など、メンバーはもろもろ保護者にも即時共有できます。

#### オンライン集金 (New)

オンライン決済で活動費集金の負担が不要に。保護者さまご自身の口座振替やクレジットカードに設定いただけます。

#### 活動記録 (New)

大会結果や練習の様子も関係者間で共有できます。多数の指導者が参加する大会でも「指導者一人ひとりに記録を残す」ことができます。

#### 入金管理 (New)

入金管理が簡単で一括管理。クラブ参加料と活動費がアプリ集金までサポートします。

#### 入会者管理 (New)

入会者管理が簡単で一括管理。クラブ参加料と活動費がアプリ集金までサポートします。

### お問合せ・お申し込み

まずはお問合せ下さい!

お問い合わせ先: [bukateujp@asfeel.jp](mailto:bukateujp@asfeel.jp)

価格

プラン	基本利用料
ライト	年間 800 円/人 (税込880円)
ベジック	年間 900 円/人 (税込990円)

ASFEEL logo and contact info.

11

12



参考) 指導者勤怠管理機能について

アスフィール株式会社では、指導者の勤怠管理機能の開発を進めております。(2025年春リリース予定)  
大阪府内の自治体様には、人材バンクとセットでお使いいただけます。  
※ご利用には指導者・管理者の部活アプリの無料アカウント取得が必要となります

指導者の勤怠管理・日報報告の一元管理を実現！

指導者の勤怠・経費入力画面

(スマートフォンアプリ/WEBブラウザから登録可能)

その日の指導記録を登録



一覧で確認



事務局用の管理画面

(PCブラウザで操作可能)

管理する指導者全員の勤怠情報を管理



Copyright (c) ASFEEL Inc. All Right Reserved.



参考) アスフィールの会社概要・実績

学校の真のパートナーとして継続的に学校向けの支援事業を行っています。

社名	アスフィール株式会社
設立	1993年10月(創業1948年4月)
代表者	代表取締役 山本 浩明
従業員	50名
売上	約20億円(2023年度)
本社所	〒400-0867 山梨県甲府市青沼3-17-15
支店所	〒163-1325 東京都新宿区西新宿6-5-1 アイランドタワー25階

学校記念品・プリントウェア事業  
卒業記念品・卒業証書、クラスTシャツ等を提供



13



[取引校数推移]



学校デジタル支援事業  
EdTechツール、文化連盟・体育連盟向けホームページ等の提供



Copyright (c) ASFEEL Inc. All Right Reserved.

14